滿洲日報
夕刊
八月十四日

滿蒙問題に關して近く重大聲明

政友會、黨議を以て

【東京十三日發】政友會特派の森、山崎、東條三代議士一行は十三日午前八時三十分歸京したが實地調査の結果滿蒙事態の急迫に鑑み幣原外交排撃の聲を強調するのみならず政友會としても重大なる決意をなし日鮮人排撃、滿鐵包圍線の經營、旅大回收、不當課税等滿蒙諸問題に關しその認識を明確にし進路を天下に宣明する必要ありとなし近く兩三日中に調査材料を整理し犬養總裁に報告すると共に對策を幹部會に附し遲くも二十日までに黨議を以て滿蒙問題に關する方針を決定し重大なる聲明を發表するはず

我權益は著しく侵害されてゐる

此儘放置すれば重大結果　森代議士一行歸京談

【東京特電十三日發】萬寶山事件調査のため約一ケ月に亘り滿洲地方に旅行中の政友會代議士森恪氏一行は今朝八時半東京驛着列車で歸京した、驛頭には秦、松野兩總務、岡田、牧野兩代議士その他多數の政友會員が出迎へて萬歳を三唱した、森氏は語る

今回の調査の内容、自分の意見等はこれを纏めて本部に報告した上でないと申上げられぬ、然し君等が既に御承知の如く滿洲における日本の權益は今日著しく侵害されてこのまゝ放置すれば容易ならぬ結果を惹き起すことゝ考へられる、現に角萬寶山事件のみならず總べてのことが行き詰つて支那側の侮蔑を受けて居ることは心外である、内地人の豫想以上に彼我の人心その他惡化して居るのだ

最近滿洲問題を内地で重大視す

資料提供で支社は忙しい　大淵滿鐵東京支社長語る

昨年十一月以來顏を見せなかつた滿鐵東京支社長大淵三樹氏は十三日入港のうらる丸で久し振りに來連したが船中に訪へば語る

本社も輸制改正もあつたし暫く見ない間に滿洲も大分變つたこともあつたらしいから視察に來た又本社と事務打合せ旁々で取り立て、の用事があつてのわけぢやない

…を圖る上に必要であり又事實今まで其點に可成り努力して來てゐるのだが進取的國民の標識としても拓務省は必要だと私も思ひますれ、最近急に滿洲問題が内地で注目されるに至つたがその爲にパンフレットや參考資料を東ゝ支社に求めて來るので支社はおかげでこの應接に遑がない、である【寫眞は大淵氏】

滿鐵社債　は第一回の分は終つたが第二回起債については内地の銀行家が噂するだけで當方では未だ何もきまつてゐない、やることになれば首藤理事上京の際具體的に決るのであつて社の方では何もない、單名手形の借替といつても早急にやらなければならないことでなし堅實味からいへば社債の方が良いが金利からいへば手形の方が利益だから今のところ急いでする必要もないだらう、拓務省廢止問題は大分喧しいが中央での成行は目下果して

どう落着　するか判らぬ、拓務省の存在は各植民地間の聯絡…

農村振興費に公債發行

【東京十三日發】農林省では農村不況對策並に失業者救濟策として十二日の省議で今年度に約二千五百萬圓の公債を發行し用排水開墾耕地整理その他の土木事業を補助金に充當する件につき協議したがこれによつて約一億圓程度の事業が出來る見込みでなほ詳細な具體案を作成の上町田農相より井上藏相に交渉し閣議の諒解を求むるはずである

農村振興公債　大藏省は反對

【東京十三日發】農林省が明年度に二千五百萬圓の農村振興公債を發行しこれを排水、驛助成工事、漁港修築等農漁村振興施設の補助金として交附せんとする案は明年度豫算編成難を切り拔けんとする公債政策轉換の瀨踏みとか或は府縣會議員選擧の看板とか種々觀測されてゐるが、内務省が立案せる河川港灣道路公債發行による積極政策と共にその成行注視されてゐる、これに對し大藏省では緊縮を圖る際公債發行による積極施設が根本的に矛盾せる事、農漁山村の現状では斯る積極施設を受入れる餘地なき事を指摘して絕對反對の意嚮を示してゐる

新任旅團長、軍醫部長　けふうらる丸で着任

第二師團第三旅團長長谷部照俉少將はキヨ子夫人、令息照正氏と十三日入港のうらる丸にて來連したが長谷部少將は十二日出帆のろびん丸にて離連した中川少將の後任として來任せるものである、船中で語る

滿洲は日露戰爭當時南山が…

…はつきり覺へない位だから親しみの多い土地です、どうぞよろしく

關東軍々醫部長に新任の陸軍軍醫監伊藤賢三少將は道子夫人、令息賢雄さん同伴で來任した、滿洲は始めてです、どうぞよろしく」と語つた【寫眞向つて右軍醫監、左は長谷部少將】

死者の賠償金は一人一萬二千元

朝鮮事件第三次抗議の内容

【上海特電十三日發】支那側の報道によれば國民政府の朝鮮事件第三次抗議は愈々十四日發出に決したが損害賠償問題は汪公使の報告に基づき死者（汪氏報告の死者數百五名）に對しては一人に付一萬二千元を要求すると

對日抗議の草案可決

【南京十二日發】本日の中央政治會議は王正廷氏提案の一、對日朝鮮事件に關する第三次抗議を提出すること

の抗議文草案を可決した、この結果對日第三次抗議は明朝重光公使に送達されることゝなつたが、その内容は日本政府に賠償の責任あることを強調したものと確聞する

陳友仁氏　歸國の途に就く

【東京十三日發】廣東政府外交部長陳友仁氏は十三日離京し十四日神戸發ダラー汽船プレジデント・ハリソン號で上海經由歸國の筈

鄧家彦氏釋放

【上海十三日發】宋子文、蔣介石氏暗殺事件の首謀者として逮捕された元李濟深氏の秘書長鄧家彦氏は取調の結果證據不充分で國民黨元老吳稚暉、蔡元培氏等の保證で昨夜釋放された

陳軍約二萬が兵變

大冶の官軍士氣紊れ逃亡續出　軍艦宇治萬一を警戒

【漢口十二日發】大冶來電によれば、陳調元氏の部下約二萬は蘄水にて兵變を起し蘄水より長江を渡り黃石港に出て大冶に迫らんとし又南方より共匪襲來の報あり、大冶駐屯軍の士氣紊れて逃亡する者續出し黃石港及び漢冶萍公司のある石灰窰方面では長江を挾んで陳調元氏の叛軍と相對し軍は汽船一隻と兵艦數百隻を以て一氣に渡河せんとしつゝあり形勢急を告げてゐる、この報に接した武漢行營では援軍として徐源泉氏の四十八師を出動せしむるに決し本日午後砲艦一隻を急遽下江せしめた、なほ目下鐵石積取期なので黃石港には近海郵船三隻、大同海運一隻碇泊中で更に明日は由下汽船一隻同地に入港の豫定で軍艦宇治は昨日來石灰窰に假泊し萬一を警戒してゐる

日貨取扱支那人を檻に監禁して曝す

上海反日會の私刑

【上海十二日發】上海反日會は遂に日貨取扱ひ支那人に對し野蠻極まるリンチを加へるに決しその第一着手として上海共同租界間閘の支那街要所四ケ所に丸太で造つた檻を設け「日貨取扱者は…

邦商の昆布を押收

能率増進講演

旅大の軍用地所調査

河村少將來連

佐世保鎭守府參謀長河村儀一…

滿鐵の水道改良

草間博士指導の下に

東京帝大教授、工學博士草間…が十三日入港のうらる丸で來連したが同博士は今回滿鐵より招かれて沿線各地の滿鐵經營の水道設改良指導の爲め實地視察をせるものである、船中に訪へば語る

滿鐵沿線の水質に可成り問題がありますから今度水道施設の改善を大々的にやるので私は先づ博士に實地に視ていたゞき指導していたゞくのです、約十箇所餘もありますからこんなものです

玖馬國民黨車官と交戰

黑正博士渡歐

「椰子の葉」を讀む

さゝきふさ

短歌は個人的なものだといつたら叱られるかも知れないが、個人的だといふことは必ずしも普遍性がないといふことにならない。イデオロギーが如何に重視せられる世となつても、藝術は畢竟個人の生活から生れて來るものである。少くとも私は、感心させられたほどの作品の作者の傳記は讀んでゐる。如何なる環境の下に、どんな動機によつて書かれたものか、――その知識なくしてその作品を完全に理解することは至難な場合が多い。

取材もその見方も殆どその人とその人の生活とに限られてゐる短歌を讀む場合は、わけても さうである。それかあらぬか最近寄贈された今井邦子氏の「紫草」も、築地藤子氏の「椰子の葉」も、二つながら卷尾に著者の自傳めいたものが附せられてある。そして私は卷末の小傳を讀んで後卷頭に目を移すの順序のやうに考へた。

今井邦子氏とその歌とに就ては此處に改めて述べる必要もないやうに思ふ。たゞ私としては今まで公開の席でしかお目にかゝつたことのない同氏を、「紫草」一卷によつて稍近く感じ始めたのは事實である。が「椰子の葉」の讀後に感じた近さは、「紫草」の場合の比ではない。何故なら「椰子の葉」の著者は神奈川縣立高女在學の四年間、共に通學した舊知の友だからだ卒業後の十數年間文通の回數は數へ得る程度だつたが、かくあつた彼女をよく覺えてゐる私にとつては、かくなつたであらう彼女に隨いて行くことも比較的容易な氣がする。そして今日までに彼女の經てきた道の險しさは又、私の踏み越えてきた幾山の難所を想はせもする。最近これほど心を以て讀んだ本はない。

――それから結婚せられて南洋にわたり、ジャワ方面に夫君と住まはれてから、非常に鋭敏な神經を以てその異境の風物に順應され、世にたぐひ稀なる歌を作られました。

これは齋藤茂吉氏の推薦の辭の一節である。歌の作れない私には歌を論ずる資格もないが、まことに齋藤茂吉氏のお言葉通り、これは私にとつてもたぐひ稀なる歌集である。多感の少女だつた築地藤子氏が、人間として、母として、そして歌人として、いつか此處まで登りつめられたことを、私は舊知の一人として私かに誇るものである。

「椰子の葉」は舊知の私のみならず、歌を愛するほどの人にとつてはきつとたぐひ稀なる好著であるのに違ひない。

滿蒙國策確立調査　愈よ本月中に着手

社員會の委員決定

第一分科委員會　（一）對支政策
第二分科委員會　（一）重工業
第三分科委員會　（一）教育
第四分科委員會　（一）鐵道港灣
第五分科委員會

東亞の謎

國枝史郎　挿畫　伊藤順三

小夜子の秘密

蛇角

旅大間三十六哩の海上遠泳の壯擧

來る十五日朝出發し一晝夜半　露人水泳家が泳ぐ

旅順大連間海上三十六哩を一氣に泳ぎ切らうと云ふ一露人が現はれ水泳界に一大センセイションを起してゐる、當地在連のルベン・アルキシヤン君は元北海艦隊の水兵でありブラック海に於て三十二哩の遠泳記録を保持して居り又松花江に於て兩手、兩足を縛り八哩を三十七分二十六秒で游泳した猛者であるが來連當日より旅順大連間の遠泳を思ひ立ち種々綿密に調査の結果、來る十五日午前四時三十分旅順黄金臺海水浴場より入水翌十六日午後四時三十分ごろ星ヶ浦ヤマトホテル下海水浴場到着の豫定を以てこの一大壯擧を敢行することゝなつた本社ではこの歴史的壯擧を後援する意味において一隻の小蒸氣と戎克二隻を提供して全コースの詳細な通過時刻を一々報告することゝなつた、なほ龍王塘沖より龍王塘沖にかけては鱶の危險あるを以て陸地近く沿ふて泳行する筈で、はたしてルベン君がこの壯擧に完成するか甚だ興味を以て迎へられ各方面からは一偉業として視聽を集注してゐる【寫眞はルベン君】

廳令無効論から自繩自縛の行惱み

密輸者の結審見合せ

關東廳令第五十四號で公布された麻醉藥取締規則の無効論から白川氏一味のペンゾリン密輸事件に無罪の判決を下した大連地方法院が自分で作つた判決文に縛られて裁判事務上行き惱んでゐるといふ奇現象を描き出してゐる、卽ちペンゾリン密輸行爲が有罪か、無罪かの興味は確定判決につながれてゐる譯であるが第一審の地方法院では當初の信念に基き現在公判に附されてゐる三十餘件の麻醉藥違反事件に對しても當然無罪論の立場で裁判に臨むものと見られてゐるが既往の密輸事件は何れも有罪の判決を下してゐるので上告審に於て有罪無罪何れの判決を下さるとも再審を必要とする關係から一審に於て直に多數事件に對し無罪の判決を下すことは徒らに裁判事務を繁雜にする嫌ありといふ理由から目下麻醉藥違反事件の結審を見合せてゐる、ところから裁判所内部のかゝる法律解釋上から多數被告の身柄拘留を延引することはさなきだに事務澁滞で人身拘束の弊害を叫ばれてゐる折柄とて辯護士會で問題視しペンゾリン事件に對し確定判決まで一審判決を見合すとすれば拘留中の被告に對しては保釋を寛大にすべしとの議論が擡頭してをりこゝにも法院は自繩自縛の形に陷つてゐる

法院の見解

右に就き法院當局は確定判決を俟つまでもなく一審の判決は信念に基き進める考へであるが、今日の如く麻醉劑取締規則の効力問題が擡頭してゐる以上、確定判決の結果は今日まで有罪となつた事件、又は無罪となつた事件かの何れかゞ再審を必要とすることは當然で、從つて今後一審で判決を下したがために却つて裁判事務を繁雜にするかも知れないが、之はやむを得ない、決して自繩自縛に落ちてゐないと釋明してゐる

起訴か　飛行機は沒收

ハ、バ兩氏

【東京十三日發】ハーンドン、パンブポーン兩飛行家は十二日午前九時より午後七時二十分まで東京檢事局で長尾、市島兩檢事より嚴重取調を受けたが、檢事局では十三日更に兩氏の喚問補足訊問を待つた上檢察首腦部會議にかけて一兩日中に處分を決定することゝなつたが、今回の行爲は單純な不注意とは思はれぬ節あり犯意が充分認められるので斷然起訴することゝなるべく使用飛行機は沒收することになる模樣である

連鎖街紛糾と滿鐵の態度

問題には觸れぬ方針

連鎖商店街美川支配人その他事務所幹部に對する不信任から同氏排斥問題を中心として社員中に紛擾を生じ社員側及び事務所幹部側共滿鐵當事者に陳情して諒解を求める處あつたので滿鐵當事者の右問題に對する態度は注目を惹いてゐるが、滿鐵としては問題が內部の事務に關することであるから右問題にはタッチせぬ方針で陳情は聞き置く程度で突放すに決した、然し紛擾のために會計帳簿其他が紛失する如きことあつてはならぬと滿鐵側から嚴重な警告を發する模樣である、右に關して小須田商工課長は語る

連鎖街の經營に關する根本的改善案についてはまだ滿鐵は研究してゐない、今回の問題は事務に關する問題だから干渉したくないたゞ滿鐵は債權者の立場から監視する程度だ

美川支配人は十二月に退職

連鎖商店街では昨秋來、美川支配人排斥の氣運が濃厚に行はれてゐたが昨今頓に商店街の總意化したので無限責任社員一同は昨日協議會を開いた結果、林、神島兩氏は直に解雇し、美川支配人は十二月上旬の任期を待つて退職せしむることに申合せた

味方の負傷者を射殺し賊團逃走

昨夜長春で警官交戰

十二日午後八時過ぎ長春市內大和通り東四條通りとの交叉點附近を夏季警戒中の池田刑事の一隊は擧動不審の五名の支那人團を認め誰何の上身體檢査を行はんとしたところ矢庭に拳銃を取出して狙擊刑事隊も之に應戰池田刑事は勇敢にも挺身一賊に組付き賊の所持するブローニング拳銃を奪ひとつた上警備隊と協力して該賊に三彈を浴びせかけたが賊團は負傷者を中に護衞しつゝ屠牛場方面に逃走、警官隊は更に署員の非常召集を行ひサイド・カーで追擊したが賊團は警官隊の追擊に耐へ兼ねて負傷者の胸部に一彈を射つて之を殺し後難を防いで附屬地外に逃走した、長春署では支那側保安隊と協力し賊團捜査に努めてゐる、警官隊のために射殺された賊は檢視の結果李文舉(二七)と判明、彈丸七十餘發を所持してゐた、因にこの交戰により通行中の支那人三名は賊團の狙擊をうけ一名は死亡、二名は重傷を蒙り滿鐵病院で手當中であつた模樣である、因に右賊は昨夜大和通り附近においてわが警官と交戰した一味でないかと見られてゐる【長春電話】

けさ支那側も馬賊團と交戰

十三日午前九時三十分ごろ春鐵道北伊通河畔の滿鐵第一水源池附近において馬賊團と支那側討伐隊と目下交戰中で賊團は討伐隊に追詰められ附屬地內に逃げ込んだといふ急報があつたので武波署長は直に全署員の非常召集を行ひ長銃携帶で防隊の自動車に乘込み現場に急行したが賊は既に支那側保衞隊に追擊され寬城子方面の高粱畑中に逃げ込んだ
なほ一名の賊は附屬地境界孟家橋附近において保衞隊のため逮捕されたが賊は大部隊の如く傳へられたが三、四名に過ぎなかつた

暑さに惱む市民が一日約五斗の水を使ふ

水銀柱と共に昇る上水道量

◇…暑さはいよ〳〵嚴しく殊にこの四五日は本格的夏の暑さを完全に示してゐるが、水銀柱の目もりがぐん〳〵昇るのに正比例してぐん〳〵昇るのは大連市民によつて日々使はれる上水道量だ、晴れては暑り、曇つては晴れの鬱陶しい蒸暑さが續く、水を飲んだり、かぶつたり、上水道使用量はぐん〳〵昇つて行くわけだ

◇…本月へ入つてからの市內水道への配水量は毎日二萬一千立方米內外、つまり十一萬六千四百石內外で、市內一人當り約五斗の水を毎日使用してゐるわけだが「さすが夏ですなー」と民政署水道課員もいまさらゝしく驚いてゐる

◇…大連水道創設以來、配水量の最も多かつたのは昭和四年八月一日で二萬八千六百四十立方米で約十五萬石であつたが、今年は給水戸數もずつと增したから、暑さが續けば必ずこの記錄を破るだらうとのことである

脫衣場荒しの大膽な少年

星ヶ浦で犯行中檢擧

連日數件に上る星ヶ浦海岸脫衣場內の盜難被害に所轄沙河口署では常に制私服警官を場內に張り込ませて犯人逮捕に努めてゐたところ十二日午後一時半ごろ西海岸脫衣場內にて林檎を噛ぢりながら片手を後方に廻して着物の袂探しをしてゐる擧動不審の日本人少年を佐土刑事が發見し本署に引致して取調べた結果、この少年は市內久方町菊田清弟見吉(一四)＝何れも假名＝で去る七月十二日午後三時ごろ同所內にて市內山手町一ノ五上野太郎氏の一圓五十錢在中の財布を竊取したのに味を占め引續き十數件の竊盜を働いてゐることを自白したがその手段の少年に似合はぬ大膽巧妙さには取調べの刑事連も舌を卷く程で何れも竊取した金は活動寫眞館、納涼場等に出入して費消してゐたものであると

朝來長春附屬地に行商人が姿を消す

原因は許可證の牌から紛糾し不賣同盟を決行す

長春行商組合（全部支那人）員五百三、四十名は十三日一切不賣同盟を決行したため、附屬地全市內では一人の行商人の姿も見なかつた、これがため大世帶を有する筈四聯隊では野菜の納入不可能に陷り大恐慌を來した模樣である、原因は從來行商人組合では行商人に對しブリキ製の番號入りの牌を渡して胸に下げさせてゐたが、これは犬牌同樣であると城內支那人からひやかされたのを憤慨して全組合員がこれを廢止要求をなし、組合でも已むなくブリキ製牌を廢し十三日から黑地に眞ん中へ白を縫ひつけ其處に番號を書いた胸掛を渡すことになつた、しかるに行商人中三十四、五名のボロ屑ひが團結してこれに反對を唱へ、腕章にしてくれと要求したが容れられず遂に十三日早朝から右反對者が自轉車に乘つて行商人組合全部を說き廻り不賣同盟を決行するに至つたのであると、また一說には附屬地行商を支那側が妨害してゐるとも傳へられてゐるが、兎に角一般商人は野菜屋の姿を見せぬので頗る狼狽してゐる【長春電話】

三重衝突で乘客負傷

今曉菖蒲町で

市內吉野町八七大タク運轉手定井善三郎(二五)は十三日午前一時十五分ごろ星ヶ浦より歸途菖蒲町一番地赤十字病院附近に差しかゝつた際同所にて故障修理中の旅順市忠海町四一王讓田(二七)の運轉する貨物自動車を避けんとした際大連より星ヶ浦に向け疾走して來た市內淡路町三九サクラタクシー運轉手中木辨次郎(二七)と側面衝突をしたゝめその反動に中木の運轉する自動車は更に同所に停車して居つた前記貨物自動車に追突し三重衝突を演じた
これがため星ヶ浦に客を送つて歸途にあつた大タクの乘客市內美濃町八一大橋…松井ハルエ(二五)は肩に打撲傷を負ひ一方サクラタクシー乘客星ヶ浦小松臺山口信三氏(三二)は顏面に全治二週間を要する裂傷を負ひ兩名は赤十字病院と堀江病院に收容された、小岡子署では目下中木、定井の兩運轉手を留置して取調べ中

押川清氏來る

昔の彌次將軍

冒險小說家押川春浪氏の弟で早慶戰華やかなりし昔の應援團長として有名な押川清氏が令兄春浪氏の子息隆行と淸氏自身の息一君の二人を伴ひ十三日入港のうらる丸にて來連した、淸氏は往年早慶野球戰が兩應援團不穩化した爲つひに中止となつた當時の彌次隊長として驅馬で練り歩き帝都の人氣者となつたもので稻門俱樂部の創設者として現在も東都球界に於ける【寫眞は押川淸氏】

內地主要都市日歸り飛行

小手調べに東京鹿兒島往復　東京空輸會社で計畫

【東京特電十三日發】東京空輸會社にては本邦內地の主要都市間往復日歸り飛行を企圖し、先づ小手調として東京、鹿兒島日歸り飛行を實施すべく計畫を進めてゐる使用機は海防義會より同社へ貸與された中島製作所の國產フォッカースーパー・ユニバーサル水上旅客機四百二十馬力で飛行豫定期日は二十二日より二十八日に至る天候の良好なる日を選び未明に鈴ケ森飛行場を出發し正午までに鹿兒島灣（千五百キロ）に到着し、晝食を取つた上同日中に歸還する豫定である同社では更に次回のコースとして一、東京、北海道稚內片道一千粁一、東京、樺太、大泊片道千三百粁一、東京、小笠原父島間片道一千粁を擧げてゐる

大連神社の釿始祭

大連神社新築の木造の式釿始祭は十三日午前十時より社司水野直藏氏主齋の下に行はれたが、田中市長始め滿鐵總裁代理、民政署長代理、市會議員並に有志工事關係約二百名の參拜あり、大塚工匠長指揮の下に墨掛、墨打、釿打、鉋の諸儀式が行はれ午前十一時半式を終り一同退下した【寫眞は釿始め】

十九尋の海底に横はるミス・ペ號を弔ふ（五）

海底にきらめく不思議な光

加藤生

地獄の戶口を一寸のぞいて貧血を起しさうになつた俺の體はスチームエンヂンのぬくみでどうやら人心地がついた、片岡氏の話術はこと海の底の事になると正に眞劍だ聞いてゐる俺をグイ〳〵引張つて行く魅力がある。

▼……▲

「君、この大串式つて奴が海の中でどれ位自由に仕事が出來るかと云ふ證據に誰れかに魚を突かそうか、オイ池添、君一つでつかい奴を突いて來てこの客人を吃驚させて御らん」
池添とよばれた恰で海の底で生れた樣な頑丈な一人がハツと思ふ間に欣舞し乍ら潛つて行つた、こうなると陸に居る時の彼が本當の彼か水の中の彼が本當の彼か見當がつかなくなる、片岡大人この手足の樣に動いてくれる部下の動作にすつかり氣をよくし「よろしい」と云つた風のうなづき方をする
「まあ待つてたまへ五分も經たない內にかれいかひらめを刺して來るから今潛つた池添なぞ大串式の元老格さ、空氣を餘り送らなくても濟むし、大體あの潛水具の出來る富座試驗臺にされたと云ふ經驗がある男なんだよ」

▼……▲

同氏の部下禮讃はいよ〳〵熱を加へてくる。
「片岡さんは矢張り時折は潛ぐるんですかい」
「いやわしは潛らん入つた經驗は何度もあるが潛る方は本職に任せた方が好いからね、でも四十尋位までの記錄はあるよ」
その時、送空管を握つてゐる一人が「あがりだよ」と怒鳴る、皆が一樣に海面を見まもつてゐるとガボッと音をさせて右手に一尺八寸もあると思はれるかれいを串刺しにした池添君が浮いてくる、魚の奴水壓の加減で臟腑を口から吐いてゐる
「うまいぞこれを刺身にすれや」
俺には海底で逃げ廻る大きな魚を追かけ〳〵突き刺すその壯絶な瞬間がよく解る

▼……▲

最後に片岡氏はヤケに聲を低くして
「どうも最近わけの判らぬ光り物がすると云つて皆が騷いでゐる樣だが一時は沈沒艦ではあるし戰爭當時の因緣なぞを考へ大いに心配させられたもんだこちらもそのまゝ放つておく事は面白くないので全員で協力研究の結果、異つた金屬の摩擦によつて電氣を生じそれが光ると云ふ事が判つた樣な始末だ」
パタ〳〵〳〵この時興味ある話をぶち折る樣に迎へのモーターボートが來る、俺はミス・ペ號に默禱を捧げ、この大仕事に携はる一行に敬意を表し「さよなら」をしたふり返ると宗谷丸は波の間に見えかくれしてゐる「さよなら」もう一度どなつてやつた【寫眞は宗谷丸の活躍】（完）

中等學校野球

4A-1 廣陵勝つ　對和商業戰

【大阪十三日發】中等學校野球大會第一日の和歌山商業對廣陵中學は和歌山商業先攻にて九時三十分開始、和歌山三回に一點を先取せしもその後得點なく廣陵七、八回に良く攻めて結局四Ａ對一で廣陵勝つ閉戰零時九分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
和歌山	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
廣陵	0	0	0	0	0	0	1	3	A	4A

バッテリー和歌山商業柴田、上、廣陵稻田、部矢井

2A-1 長野勝つ　對大分商業戰

午後零時四十二分より大分商業對長野商業戰は大分商業先攻の下に開始、接戰の結果長野商業二Ａ對一で勝つ兩軍バッテリー（大）秋元森（長）水澤、小林

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
大分	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
長野	0	1	0	0	0	0	0	1	A	2A

南西の風曇一時晴

天氣豫報　十四日

	十三日前十一時	十二日最高
大連	二七、九	二九、八
長春	二三、〇	三一、四

けふの小洋相場（正午）

金百圓は二六一圓七五錢

暗流阿修羅館 (154)

生田蝶介
挿畫 藤井耕造

三百萬兩事件(四〇)

「それでも遂に死體はあがりませんでした」

由比はさう云つた。

「面白いな」

奉行は何か見透しがついてゞも居るやうに一人悦に入つてゐる。これが、今日は首になるか、明日は遠島になるかわからぬと云はれてゐる人とは思へない。

「つまり、此頃行方不明になつた提灯屋の職人二人のうち一人はこれで行方が判つた譯だな」

由比は、これは異なこと、といふやうな顔をして、

「行方が遂にわからなくなつたのです」

「ははは、判らないことがあるものか、あの世に行つてゐるではないか」

「あゝ、成程」

「さして、一先づ片付けておいてもう一つの方、六本木の立花屋の甚吉の方だな」

「はい」

「十歳つ、とか云つたな」

「十七歳」

「これは、まづ問題になるまい」

「と云はれますのは？」

「多少當つて見たか」

「はい」

「で、どうだつた」

「やはり、いまだに行方が判りません」

「私は昨日方角を占つて見た」

なる程、右手、部屋の隅によせてある黒塗りの朱で端を取つた二月堂机の上には易書數册と、算木が置いてあり、竹筒の中には筮竹が立てゝある。

「これは、二水射光だ。射は斜である。正面の光は斜とは云はぬ、東からの正面の光でなく、巽か乾、或は艮から射す光を斜光といふ。易占術は占ふ出所を宮とする。此所は、上様のお住居の丁度巽に當るとすれば、この射光は艮よりの方位に關係しない。西は中野道、北は日光道、この二道の挾む範圍にある。二水、これが何を指すか、この解釋の仕方によつてこの二人の提灯職人の行方はすぐに現はれるのだ」

「二水射光。まづ中心に、流鶴橋の江戸川、牛天神の水道、この二つがございますな」

「成程な」

「南に寶泉寺川、北に瀧の川」

「成程な」

「しかし、瀧の川は飛鳥山下で日光街道に切れ、寶泉寺川は、成子坂上で中野街道に切られて居ります」

「成程な。それだけ明瞭に解つて居れば申ぶんない。搜査範圍も狹められて來るではないか」

「殿樣にさう云つていたゞくと、二水も今ははつきりして來ました」

「判つたか」

「はい」

「では行け」

由比茂三郎、控所に來て、其所に溜合はせた同心、内藤銀藏、石澤又兵衛、新井抵次郎等を呼んだ。

何か二言三言小聲で云つて、そゝくさと連れ立つて出た。

二水、とあるからは、乾度死體を探せといふのであらう。

茂三郎は、さう信じた。

（手先共と非人共とを督勵して、江戸川と水道との總浚ひをして見よう）

それから、彼は護國寺裏と傳通院裏と、目白不動との非人を全部牛天神に呼び集めた。

それから隊を作つてこれを二組に分けた。

鍬、熊手、笊、てんでに手にして、ざぶざぶと水の中へ入つた。

支那第一の女優
章遏雲の離婚沙汰（下）

北平 辻聽花

懸案につき、目下双方の各辯護士は、屢々會合して、種々協議をつゞけつゝあるが、とにかく倪も相當に名あり、殊に倪嗣冲の子息と來て居り、章も一婦人ではあるが、その名聲は、南北の劇界に、大名を博したもの、双方協議の結果は、到底離婚はするだらうが、正式の裁判沙汰には及ばず（最初の結婚が正式の手續きを履まず僅かに一枚の紙に一寸文句を書いたのに過ぎないので裁判所の手續きを經るの必要がない）僅かに章が今後の生活として、相當の金額を倪から貰ひ受けて、ケリが着くのではないかと云ふことである。

◇　◇　◇

ところが（八月七日）天津からの電話によると、章遏雲の離婚問題も、案の如く双方間に訴訟を起さず、平和に解決することゝなり、その契約の條文は（一）双方離婚の上は一切の關係を一切斷絶し、一方より對方に對し損害の行爲あることを得ず（二）章方が恢復せる一切の行動は絶對に自由たるべし倪方は一切干渉することを得ずとの二箇條に止まり、双方當事人及び證明人（即ち双方の辯護士）捺印相互に交換することゝなつたさうである。

◇　◇　◇

それで一二日内には、此次の大風波が、一切平和に結束するとして今後の章遏雲は、身を如何に振り向くるであらうとは、誰人も直に想像するのであるが、此の點については、遏雲自身も、また何とも少しも考慮してゐないさうであるが、とにかく近日中に、天津か、北平の醫院に入つて、當分靜かに心身を調養することに定めたさうである（寫眞は章の舞臺姿）

近代座二の替

大連新聞社後援の下に歌舞伎座に出演中の五月信子高橋義信の近代座は今十三日より二の替り狂言として三田升豐作實話「堀江六人斬り妻吉物語」一場、新作高橋お傳「覺情地獄」三場、太郎冠者作探偵喜劇「女中難」一場を上演する

話噂

けふの船で日活、松竹、帝キネの次週番組のプリントがついた爲めに日活は試寫も出來ず其儘上映し▲帝キネは「嘆きの都」だけに初日を一日延ばし十五日として、けふ晝間パレに試寫▲ゆふべの日活實演隊のレヴユウ「海のない港」のAK放送で村田監督の女形の聲が興味をそゝつてゐたところ▲女形は取り止めとなつて地で行ける不良青年に早變り▲その代りに小杉勇のトテツモない聲をたつぷり聽いて批評とりどり▲實演と言へば常盤座で「股旅しぐれ」の捕方のヤアヤアをファンから募集しやうかといふ話がある

ペーブメント

水産會社跡のキャバレー式の大カフエーはいよいよ具體化して來たらしく、當局の意嚮その他を考慮して計畫内容がはつきり發表されてゐないだけにいろいろゴシップが飛んで興味をそゝつてゐるが結局は大阪の美人座のやうなカフエーが生れ出るものらしい、そこで早速必要なのはバンドの樂士でこの方面一切の世話を柳木龜二郎氏がする事となり次の定期船で内地へ準備に行くと放送されてゐるステージ・ダンスを見せる舞臺は七間だとか、サービス・ガールは何うだとかゴシップがカフエー・マンの興味を躍らしてゐる、その他大カフエーの噂では連鎖街の喫茶店ドミノが裏の七十五坪をホールにするとか、經營方針はまだ聞かぬが、いよいよ連鎖街はカフエー街になる、女給手腰を買ひに警察に出願する女給のうち、リストに上つてゐさうな連中はご保安主任の前で洒々と嘘で丸めてカフエー・マンを寒心させてゐる

新將棋（其九）

本社特選

香落 四段 △志澤 春吉
二段 ▲稲毛善四郎

【圖は前號指了迄の局面】

▲稲毛氏 持駒 金歩歩
△志澤 持駒 桂

△六三銀 ▲八三歩
△五三成銀 ▲五二歩
△六二龍 ▲五一金
△八二龍 ▲六四角
△七三歩 ▲五三角
△九一龍 ▲六九成桂
△六三桂 ▲四二金右
△五一桂成 ▲五八と

【土居八段講評】△圖面の場合、稲毛君としては八三歩と指して角換へをしたのは已むを得ない▲稲毛君は敵を指切り模樣にしようとの意味で、五二歩打下極力防戰に努めたのは安全第一の良策である。

【萩原六段解説】志澤氏の六三銀成は至當であつて、次の五三成銀も六二龍と活用せんとする含みで之れも已むを得ない稲毛氏の五二歩は安全な手で、五八との働きを見越して十分に自玉の防備を堅めたのはよかつた。續いて五一金も敵の五三成銀を先手に取る含みで、此處に至つては上手益々苦戰となつた稲毛氏の六九成桂は遲い樣だが五三角の關係上直ちに五八とでは同金、同龍、五九香打があるからそれを防いだのである。

(日刊)
滿洲日報
發行人 ... 編輯人 ... 印刷人 山下庄太郎
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢
廣告料 ...

軍部が不足なりと騷ぐは遺憾千萬
恩給法改正案の實現を期待し 與黨、政府を督勵

【東京十三日發】恩給法改正は曩に野村前文部次官が苦心立案し特に武官の特異性を認めたところ、軍部は飽くまで反對するので與黨としては協調的態度をもつて相當軍部の意向を取入れてゐるにかゝはらず軍部がなほ不足なりと騷ぐは遺憾千萬であるとし、この際極力實現を期待し強硬態度を以て政府を督勵することゝなつた

軍部恩給法對案 一步も讓步不能
軍務當局の態度强硬

【東京十三日發】十二日の行財政整理準備委員會で作成した恩給法改正提案に對する陸海軍事務當局の意向はいづれも軍部の對案は全然臨引のない最後的主張であるから一步も讓ることは出來ぬ、卽ち改訂案の一項をも承認することは出來ぬ、との强硬論をもつて居り兩當局共十三日この旨陸海軍兩大臣に進言するはず、從つて本問題に關する軍部の今後の態度は兩大臣の裁斷となりいよ／＼軍部兩大臣と政府の政治的交涉に移る譯であるが何れにしても本案の確定するまでにはなほ相當難關あるものと見られてゐる

つひに改正案 委員會に逆戾り

【東京十三日發】恩給法改正に關する行政整理準備委員會決定の原案は十三日の定例閣議で井上藏相より詳細說明あり、これに對し安保南兩相は恩給年限納附金に關し反對意見を開陳し準備委員會案には承認し難き旨を力說し準備委員會の案は軍部の回答を待たず決定されたるもので軍部として到底承諾する譯に行かぬから委員會に戾し再折衝のうへ審議會に提出されん事を希望すると述べ態度强硬を示した、玆に於て閣議は軍部の主張を容れ再び委員會に戾し十八日迄に軍部と折衝を遂げる事とし、十八日開會の第二回行財政審議會に提出する事とした、萬一十八日迄に軍部との折衝纏まらざる時は本日の閣議で報告された案を以て審議會に臨む決心である

陸軍除隊期變更
けふ陸軍省令で發表

【東京十三日發】陸軍省は本日省令を以て本年に限り昭和四年徵集の陸軍現役兵中左の一に該當する者の退營期を特に左の如く變更する旨發表した
一、近衞、第十九、第二十師團、臺灣軍に屬する前記入營の步兵は十月十三日
二、第十九師團に屬する騎、砲、工兵科現役兵（電信を除く）は十月二十三日
三、近衞第一、第二（留守隊）第三乃至第五、第七乃至第十一、第十四、第十六、第二十各師團臺灣軍に屬する各兵科現役兵及び第十九師團に屬する電信兵は十一月二十三日
四、特別大演習參加部隊の現役兵は衞戍地歸着の日より起算し第五日、但し十一月十九日以前に歸着するものは十一月二十三日
なほ第十九師團、臺灣軍は輸送の關係上多少の變更があるかも知れない

漁區問題と 研究公正兩派

【東京十三日發】曩に對露漁區問題に關し研究、公正兩派が外務當局の說明を信じ漁區交涉の進展を待ちつゝあつたが昨今兩派首腦部間に現內閣は行財政整理、恩給法改正等の內政問題に逡巡し漁區問題については何等交涉の進展を見ずまたその經過についても何等說明...

無許可飛行士の處分報告
遞相から閣議に

【東京十三日發】十三日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會若槻首相以下各閣僚出席別項の如く恩給法改正案に關する協議を行ひ次で小泉遞相よりハーンドン、パングボーン兩氏の航空法違反事件に關し其の後の取調經過を詳細に報告したる後
本件は國法の尊嚴を維持すると共に一面日米親善の關係もあり又將來に對する先例ともなるからその處置に關しては愼重を要するため遞信陸海軍外務各省及び警視廳の關係各官にて協議を遂げ調査の結果、航空法及び要塞地帶法違反の事實明白となりたるを以つて事件は十日檢事局に送つた、なほ十日アメリカ大使から外務省に本件發生につき遺憾の意を表し將來取り締る旨の來狀があつたのでこの點檢事局に傳へ處分上につき考慮を促す事とした
と報告し次で井上藏相から目下建築中の新議院で昭和六年から開院式を行ふ事は至難と思ふが此の點は貴衆兩院代表者とも相談する筈であると報告正午散會した

學校教員に 移植民教育
拓務、文部主催

【東京特電十三日發】拓務、文部兩省主催の移植民教育講習會は十日より東京市外世田ケ谷町國士館において開催、約三百名の會員出席し頗る盛況であつた、會員は何れも各府縣知事の推薦にかゝる小中學校の敎師である、本講習會は拓務省創立以來初めての社會的拓務敎育であり、その趣旨は第二國民たる小、中學生に海外發展の思想を普及せしむる爲である、なほ講習課目は次の如し
十日△移植民教育（文部省實業學務局長木村正義氏）同△移植民及海外拓殖事業に對する政府の施設（拓務省拓務局長郡山智氏）
十一日△各國の移民政策（東京帝國大學教授矢內原忠雄氏）△移植民地理（東北帝國大學講師田中館秀三氏）
十二日△南米事情（南米拓殖株式會社取締役千葉三郞氏）△南洋經濟事情（副領事小谷淡雲氏）
十三日△我國の現狀と海外發展（法學博士岡實氏）△南洋に於ける邦人の企業（拓務技師仁瓶平二氏）
十四日△最近サンパウロ事情（總領事中島清一郞氏）同△アマゾン事情（國士館高等拓殖學校長上塚司氏）

航空より觀たる東洋の現勢（3）
陸軍中將 古屋淸

航空機と戰爭
航空機が軍事上に持つその地位は極めて重大なものである。陸戰或は海戰の偵察に、策定の根源をなす諸情報にしても、航空機が極めて敏速に、迅速に活動して容易に之を蒐集することが出來る上に、一度戰鬪開始後に於ても時々刻々に變化して行く戰場の狀態を上空から容易に看取することが出來て、指揮官をして眞に用兵の妙を發揮せしめる事が出來る。ウォーターローの戰ひに於ても奈翁側に一二の偵察機があつて、師方から進軍して來たプリュッヘルの軍を逸早く偵知する事が出來たならば、勝敗の數が果して如何になつたか容易に知らないと思ふ。
右は偵察機に關する話であるが多數の爆彈を積載する事が出來る樣になつて來た爆擊機が、陸戰に於ては或る程度に火砲の威力に代らんとし、海戰に於ては戰艦不用論者さへ出すやうになつた事は廣く一般から知られて居る處であるが、加へて、これ等の巨大なる爆擊機は陸戰海戰の行はれる空を遙かに飛越えて、直接後方を襲ひ來り、老幼男女を問はず直接戰鬪と關係のない者まで殺戮し得るに到つたといつて、何れの國もその不安を益々增すばかりであり、航空機能力の絕へざる進步に非常に大きな惱みを抱くやうになつて來た。
將來若し戰爭があつたならば從來の陸海戰に航空機が非常に慘らしき戰禍を招き事は勿論であるが、更に直接自國の國土を目標として來襲してくる敵の航空機に國內に於ても赤軍民一致の... が展開されるのであって正に一驟... 非常に恐れられてゐるのでは...

航空發明の目的
併し乍ら、又靜へて考へて見ると、人類が航空機を發明した眞の目的は決して最初から、之を恐るべき殘虐の武器として使用しようとするためではないと思ふ。
人類は數千年の久しきに亘つて渺茫たる彼の大空を自分達の活動の舞臺としやうとして唯憧憬して居たのださいふ事も出來やうと思ふ。この永年の希望が近ごろ漸くにして達成せられた譯であるが眞に航空を熱望する人々の中に抑々航空機を戰爭中の武器として使用するが如きは、航空機を道に陷いれるも甚だしいものと非難しながら、一面に航空機を使用しやうとして所謂文化といふ様な努力を拂ひつゝあるので...

誤れる軍縮論は 默許し得ぬ
金谷參謀總長の意見

【豐原十三日發】樺太來島中の金谷參謀總長は十二日原官長合同歡迎會席上の挨拶において軍縮問題に言及し
私は年 不快に思つてゐる事は軍備の縮小さへ軍縮を唱へてゐるが其だ怪いふ事である我國では國內で軍縮を唱へてゐるが其怪しからぬ事で國防を充實してこそ平和があるのだ、我々は誤れる軍縮論を默許する事は出來なくなつたと述べ軍縮に對する政府及び與黨の態度に飽からぬ不滿の意を洩し多大の注意を惹いた

蔣介石氏下野を 絕對的條件
和平運動と廣東政府

【上海特電十三日發】張繼、吳鐵城氏らの南北和議運動は相當進捗しつゝあるもの如く南京側の條件は部力子氏が南昌へ赴き蔣介石氏の意見を求めてゐる、張繼氏もこれについて和平條件の協議は進捗し成立の曙光を認めたが上海で會議を開くかどうかは自分は聞いて居らぬと語つた、又財政的に見て廣東政府の月收は二千萬元だが南京政府は僅に五百萬元で不足の分を公債で補つてゐる狀態であるから和議に對し廣東側の態度は强硬で蔣介石氏の下野は絕對條件だとカんでゐる

反中央派各代表
太原、天津、濟南間を頻に往來 謝持氏も山西に潛入

【天津特電十三日發】支那側の消息によれば、汪精衞氏の代表謝持氏は變裝して山西に入り閻錫山氏と會見した、閻氏は汾陽で馮玉祥、李服膺、徐永昌、傅作義氏らと會見したが石友三氏の代表も參加した、閻錫山氏の代表高振山氏は濟南において韓復榘氏と何事かを打合中、天津、太原、濟南等に所謂代表なるものゝ往來が同氏歸來後特に頻繁となり注目されてゐる

劉、顧兩氏歸任

【北平特電十二日發】劉峙、顧祝同兩氏は本十二日鄭州に歸任した

東北當局善後協議

【北平特電十三日發】東北當局は劉峙、商震、劉鎭華氏らと北方の善後問題を協議中である

商震辦公處長追はる

【北平特電十三日發】山西各將領は太原における商震氏辦公處長辭治辭氏を驅逐した

石軍の再起は不可能

【濟南特電十三日發】石軍の山東に入つたものは約一萬でその他は東北、中央軍に投降した、石軍の再起は殆ど不可能と見られてゐる

蔣作賓氏渡日 今月末頃か

【上海十三日發】蔣作賓氏は十五日南京で王正廷氏より國書を受取り南昌に赴いて蔣介石氏の署名を受け渡日する豫定であるが蔣公使の日本赴任は早くも本月末ならんといはる

閻錫山氏の追放
國府から徐主席に要求

【上海十三日發】支那側の情報によれば國民政府は山西主席徐永昌氏に對し閻錫山氏の追放を要求して來つた

海軍全權と隨員顏觸內定

【東京特電十二日發】明春二月ジュネーヴに開かれる聯盟軍縮會議に派遣さるべき海軍側全權隨員については目下安保海相の手許で銓衡中だが全權には現軍令部次長永野修身中將が內定し隨員は大體次の如く人選されてゐるが出發迄には多少變更ある模樣である
航空本部技術部長　海軍少將　山本五十六
青葉艦長　海軍大佐　古賀峰一
矢矧艦長
帝府駐在　海軍大佐　岩村淸一
大使館附武官（獨）　海軍大佐　洪泰夫
大使館附武官（佛）　海軍大佐　野村直邦
軍令部參謀　海軍大佐　戶刈隆始
航空本部總務部々員　海軍大佐　岡敬純
軍令部出仕　海軍中佐　佐藤源藏
航空本部技術部々員　海軍大佐　塚原二四三
海軍機關大佐　櫻井忠武
海軍少佐　西田正雄
軍務局勤務　海軍書記官　榎本茂治

英財界打開 經濟委員會召集

【ロンドン十二日發】イギリス財政難局打開のためマクドナルド首相の召集せる內閣經濟委員會は本日午後三時首相官邸に召集マクドナルド首相座長となり、スノーデン、ヘンダーソン各大臣出席、三時間に亘り協議を行つた、會議の內容は不明なるも財政上最も重大視されてゐる勞動保險制度の變革問題が上程されたもの、如くで十三日の右委員會で改革節約案の大綱を作成して十七日召集さるゝ保守、自由、勞動三黨代表會議に提出政府の意嚮を傳ふる筈

改正の競馬施行規則を公布
けふ關東廳令を以て

關東では十四日附廳令を以て豫て公布準備中であつた關東州に於ける競馬勅令施行規則中一部の改正を公布し卽日より施行するとこしたので大連に於ける今秋季の馬會を初め今後の競馬會は總て改正法に依り開催さるゝ筈であるが今回の改正要點を示せば左の通りでこれは從來の實績に徵し種々論議研究した結果百尺竿頭一步を進め競馬會の普及發達をはかる爲め競馬俱樂部乃至は馬主、ファンに對し各種の便益を與へたものであるとて內地でも好評を受けてゐるところであるが、當局の談によれば最近の競馬ファンの傾向として單に賭博的興味のほか各出走馬の能力判斷を比較研究し所謂勝馬の鑑定に眞劍周到なる注意を拂ふに至つたことは馬事思想の普及上頗る喜ぶべきことであると

規則の改正要點
一、複勝式勝馬投票の方法及拂戾金に關する規定を設けたること
從來の競馬法に於ては勝馬投票は所謂單勝式のみであつて卽ち第一着馬に對する投票者のみが拂戾金を受くることを得るに過ぎなかつたが斯くては投票的中の割合少き爲改正法は此の外に所謂複勝式勝馬投票法をも認め第二着馬及第三着馬の投票的中者にも拂戾を爲すこと、し且同一競馬に付單勝式及複勝式の各投票を一枚宛爲すことを得るものとし以て投票者を多からしめ馬事思想普及の一助たらしめんとした、卽ち複勝式投票に於ては出場馬八頭以上の時は三着馬迄七等以下五頭以上の時は二着馬迄（四頭以下の時は複勝式投票券を發賣することを得ず）の馬に對する投票者に拂戾すものにして拂戾金算出の方法は單勝式に於けると大體同樣であつて、卽ち其の馬に對する投票券の賣得金（券面金額より政府納付金及競馬俱樂部の收得金を控除したる金額）と、勝馬以外に對する投票券の賣得金額を勝馬の數（三又は二）にて除したる金額とを加へたる金額を其の馬に對する投票者の數にて除したる金額とする
二、從來の所謂兄弟馬の制度を廢止したること
同一所有者に屬する所謂兄弟馬については從來特別規定があり例へば第一着馬の兄弟馬が假令何着であつても共に之を勝馬と看做して當該馬の投票者にも拂戾をなすことになつて居つたり又兄弟馬のみの競 は不成立とする事などの規定があつたが、此等は今日迄の實績に徵しても其の必要を認めないため今回此等の規定を廢止したものである
三、勝馬的中者無い場合の投票券發賣金又は法定の制限を超過したるため殘額となりたる拂戾金を勝馬以外の馬に對する投票者全部に拂戾しをなすことの規定を設けたること
從來日本內地における公認競馬に於ては勝馬的中者なき場合の賣得金又は法定制限を超過する配當金の殘額競馬俱樂部の收得となつてゐたが關東廳に於ては昭和三年八月施行規則の一部を改正し、斯の如き場合は第二着馬を勝馬と看做してこの投票者に配當することとして今日に及んだが之が爲投票者にも好感を與へて居つた、然るに競馬法の改正に依り如斯場合には勝馬以外の全部の投票者に割戾をすることとなり投票者にとりて一層有利となつたのみならず從來の第二着馬配當の制度は別途に複勝式を實施する以上强て存置する要も無くなつたので旁々從來の制度を廢止して改正法の實施の必要なる規定を設くることとなつた
四、競走に參加すべき新馬の頭數を增加したること
從來の規定に依れば春秋年二回の競馬に一回三十頭以上の新馬を編入することを條件としたるも滿洲に於ける產馬改良現在の狀勢に鑑み優良牝馬の分布を各地方に可成多數ならしむる必要あるを以て今回之を五十頭以上に增加した
五、景品附入場券の發賣に關する許可制度を新設したること
本年度春季競馬より試驗的に許可しつゝある景品附入場券の發賣は前三回の實績に徵し產馬獎勵上效果尠からず且滿洲地方の實情に鑑み將來に於てもこの制度を認むる必要あるを以て本規則に新設した

滿洲木材移入關稅改正問題

【京城特電十二日發】朝鮮產木材保護の見地から當局が斷行した滿洲木材の移入關稅改正は實施以來一方當局に於ても漸次當業者等の復舊要望を容れんとする態度に傾きつゝある有樣で、近く開かれる稅關長會議においては當然これが改正問題が討議されるものと豫想されてゐるが、恐らく改正關稅を非なりとする意見の一致によつて來議會に更正案が提出され結局七年度より舊關稅の復活となつて落着くものと見られてゐる

河豆下流輸送て紛糾

南京政府にては河豆の國外輸出禁止令を出してゐるが、ロシア、エキスポートフレーブにては河豆の松花江下流輸送を計畫し現在約四萬噸の河豆を持つ富錦にて河豆二百車を時價より相當高價にてこれを買占め、うち三十車分は波克によつて輸送、同江を通過後七日國境のシャルクにてそのうち一部は支那官憲によつて抑留された、この事實に對し河豆下流輸送によつて最も打擊を受ける濱江商務會では禁止令の嚴重適用方を支那官憲に要望してゐるが一方これと反對側に立つ河筋商務會は下流利益のために適用反對の氣勢を下紛糾をつゞけてゐる

船舶職員臨時試驗

本月八日以來內地の遞信省試驗官林、小美川兩氏の手にて海事協會內にて施行中の船舶職員試驗の上級者の分は十二日終つたが、更に下級免狀に對して施行される、志願者百二十餘に達する海技試驗は十四日より海務局において施行される、免許狀種類は
沿岸內種運轉士試驗、湖川渡二等運轉士試驗、沿岸發動機一等運轉士試驗、湖川渡二等機關士試驗、湖川渡二等...士試驗
の五種である、なほ試驗委員については海務局の江原海事課長、川島囑託、滿鐵海事課長の兩囑託、村檢疫課長、菊池醫師の兩...である

關東廳租稅制度調查委員會

關東廳の租稅制度調查委員會第一回會議は十五日午前九時より關東廳會議室に於て開催の筈で當日の議事日程は左の通りで諮問事項としては關東州の租稅制度改正に關する方案如何といふやうな提案がある筈
一、開會挨拶（長官代理西...部長）
二、諮問事項提出
三、諮問案說明（源田幹事）
四、議事（議事規則制定、調査方針決定）

光に立て (61)
中西伊之助　山口みづき畫

光に立つて(三)
運平の語氣は、沈痛な響きをもつてゐた。で、他の人々も、その電報が、どんなものであるか、それにたいして強く心を動かされたやうであつた。そして彼等の瞳が一齊に注がれた。
「だが、この電報は、辻君、君がよんで下さい……」
と、運平は、直接それを朗子に讀ませるのを避けるもののやうであつた。
「……………」
新吉は默つて受け取つた。「僕よんでもいゝですか？」
「どうかよんで下さい、これは朗子ばかりでなく、みんなの人々に知つて貰はねばならないんだから」
新吉は、ぢつとそれを見戍つてそれからハッキリとよみ上げた。
「七ヒゴゴ 八ジ ホンセンフサンシツパンゴ ヤク二ジ カンノヘタルヤマシタヤスオ「四〇」トノチキカアテニイショチタヅサジ ショウスルカイシヤインフウノートウセンキヤクセンナイニスガ タチミウシナイタリ」ニユスイジ サツトニンテイセリ、シキウオテハイチコウ」ホンセン八八ヒゴ セン八ジ シモノセキニニユコウノヨテイナリ」カンフレシラクセンケイシヨマルセンテフ」
一同は、それを聽くと、それはだれのことであらうと眉をひそめて石のやうに默つてゐた。
「朗子……」
と、運平は、悲痛な聲でよんだ。
「お前、この電報の自殺者が、だれであるか分つてゐるだらうな？」
「分つて居ります」
「相崎君はさうたう死んだのだ……一昨晚、僕は訪問を受けた時、或はそんなにはなりはしないかと思つたが、しかし、まさかと考へ……」
「田川さん、この郞の方が自殺されたんですか？」
と、新吉はやつと口を、「この電報に依ると、……」
と、朗子は、鉛色になつて……てゐる唇を咬んだ。

社說 約法を蹂躪する反日會

支那各地反日會の行動は追々峻烈になつて來た。[illegible]衞手段を取る外なしと見て居るともあり、上海日本商工會議所役員會は外務省、貴衆兩院、政民兩黨に陳情書を提出せんと決議したともある。而して一方の反日會側では、南京政府の對日態度を軟弱なりとして鞭撻する外益々日貨の檢查沒收を勵行し、遂には木牢を作つて日貨取扱者を收檻し、街路に晒し者にする事を決議した。尚佛租界の日商小幡洋行の昆布百二十八俵を十二日反日會檢查隊が奪取したといふ事である。

◇

斯樣な有樣で、反日會の行動が益々峻烈を極むると共に、日本側でも之れに對應する方策を講ぜねばならなくなり、双方の感情は益々激昂するばかりである。如何に民間の事とは云へ、遂には國交を害するに至るは見易き理である。吾等が第一に中國の人達に反省を請ひ度い事は反日會の行爲が甚しき非法である事である。中國政府では商人同士の事だから何事も不問に附すといふさうだが、猥りに檢查したり沒收したりするのは明白に所有權の侵害である。又人を捕へて木牢中に監禁する如きは身體自由權の侵害である。斯くの如きは法律に依りて、法定の機關が、法定の手續を經るにあらざれば出來ない事は文明國の通則である。中國にありても固より然らざるを得ないのである。殊に先達て公布されたばかりの約法にも明白に此規定がある。折角、南京政府の威信の爲めに作られた約法も斯樣な事で蹂躪されては惜しい事だ。殊に狹隘な木牢中に人を監禁し街衢に晒すが如きは文明國人の思ひ及ばざる變刑であつて、先年北平に於て實行された時、心ある內外人の眉を顰めしめたものである。日本人所有の物品を奪取するに至つては其非常識に驚く外はない。

◇

反日會は政府の機關ではない。財團、社團の法人でもない。法律上の地位不明な會が、勝手に法律以上、約法以上の法規を作つて之れを强制する。普通ならば被害者は民法及び警察の保護を受け、加害者は民法刑法の制裁を受けねばならないのに、官憲措いて之を問はずとすれば、私人が勝手に法律や約法を變更するを容認するものである。約法といへば憲法である。憲法は元首と雖も破る事が出來ないのが普通である。中國では法人でもない「會」が之れを破り得るとするならば、中國の恥辱之より大なるはない。今更治外法權撤廢の問題を持ち出すまでもない事だが、吾等は中國識者のくれぐれも反省せん事を望まざるを得ない。先達て蔣主席の國民に告ぐる書の中に、外に讓り內を固めなくてはならないとあつて外に讓る讓らぬは別として內部の安定を圖らねばならぬ事は云ふまでもない。內部の安定は法規の勵行を第一と爲す。對日經濟絕交が愛國の主旨に合ふや否や、又それが經濟眼から見て如何の批評を受くべきかは別論として、法律違反が平然として公行されるが如き變態が匡正されない限りは、支那自身も進步せず、國際的地位を高められない。吾等が中國の爲めに惜しまざるを得ない所である。

大連安東經由の卷煙草に二重の統稅を賦課
この事實明かとなり南京政府非難の聲愈よ昂る

最近北滿向一般輸入貨物が次第に營口に吸收され特に煙草類に至つて全部が營口に送られる現象を呈してゐる。これ等は二重課稅および不合理な統稅の實施に起因するものであるが、殊に卷煙草に至つて統稅二重課稅の事實が明らかであり、各關係方面よりの南京政府非難の聲はいよいよ高くなつて來た、即ち同政府は一般的には卷煙草の輸入稅を輸入稅率表記載稅額の五分の一に減額し、五分の四は統稅として徵收することに決定した模樣であるが、大連安東の兩海關にては統稅局の設置がないのを理由として五分の五全額を輸入稅として徵收し統稅局を有する營口にては五分の一を輸入稅として徵收してゐる現狀である、これがため如何なる結果を伴ふかといふに、營口經由の場合は海關金タリフの五分の一を輸入稅として納め、遼寧省統稅として銀相場にて從價の三割二分五厘を納めることゝなつてをり大連經由の際は海關金タリフ五分の五を輸入稅として收めねばならぬことになる、勿論新タリフ決定の際海關にては統稅三割二分五厘を考慮に入れ大體タリフ五分の四と平均されるやうに決定したと言つてゐるが、實狀は大連海關經由の場合は營口に比して相當多額の稅金を支拂ふの結果となる、また營口において遼寧省統稅納付の證明を受けた場合發地統稅の拂戾しを受けるが、大連經由品は統稅納付の證明なきため着地で統稅を徵收される惧れがあり、たとひそれが納付を免れたとしても依然統稅納付の證明が得られない結果發地統稅の拂戾を受け得ない結果となり、隨つて大連、安東經由の場合は統稅の二重課稅となるのである、更にまた所謂遼寧省三統稅(綿糸、セメント、麥粉)は未だ大連安東兩海關にては實施を見ないが、これ等の品も二重課稅に災ひされて營口に奪はれ勝ちであり、もし多少ともこれ等の品物が大連港に出向くにおいては南京政府が更に煙草類似の關稅を課する恐れは充分にあり、未だ二重課稅問題が解決を見ず更に統稅問題に攻められる大連港の輸入貨物は極度の不振を來すので滿鐵はじめ各關係者とも問題の早急解決を要望してゐる

ノーチラス號北へ北へ進航す
海上頗る平穩に快し

【ノーチラス號にてウイルキンス大尉十二日發】機關の故障の爲めスクエルウエイに不時入港を餘儀なくされたわがノーチラス號は修理完了したので、十二日朝七時スクエルウエイ出發、一路スピツベルゲンに向つた、スクエルウエイ出發後水先案內を下船せしめまたエンジンのバルブ並に空氣壓搾機の調節に時間がかゝつたため十分な速力が出ず午後七時までに六十三哩航行したに過ぎない然しエンジンの故障も間もなく完全に修理を終る見込である午後海上頗る平穩に快走して居るまた左程寒くないので乘組員は未だ極地用の服を着けずまた流氷もまた何處にも見受けられない【本社版權所有】

東京細民のモダン優良住宅

東京府の不良住宅地區改良事業はかれて三河島町中道通の千軒長屋並に西巣鴨町庚申塚の二百軒長屋の改築に着手し工事を急いでゐたが西巣鴨の分が漸く竣工した、改良住宅は鐵筋コンクリート造り三階建て四棟收容世帶は二百二十七世帶、別に共同物置小變電所の設備もあり從來の不潔汚穢のなやみは消しとんで一躍文化アパートになつた譯で附近の細民は大喜びの態である、工事費は五十七萬四千三百餘圓で家賃は一戶當り平均八圓である

八相

投書歡迎 十五行以內 中傷はさらず

醜き警官の態度
大正通人

◇去る十日の午後七時頃、沙河口京町通りの露店を巡察中の三名つれらしい警官があつた、その內の一人が一邦人商の背後に現はれて營業許可證の有無を確めたが該邦人商人は許可を得てはゐるが生憎宅におき忘れて攜帶してゐないと答へた、僕はこの時その警官の態度と言葉とに傍觀者としてさへもみるにたへ難いものをみた

◇日支親善を害するものは先づ低級な警官よりとかれて考へてゐた僕は、これだなアと痛感した、これが相手はまだ日本人であつたからよい、若し支那人であつたら、われわれが日本人としてこの警官に對してもつた感情以外のものを强く腹に刻みつけたに違ひない

◇成程規則の上では許可證は攜帶することゝなつてゐるかも知れない、しかしそれだからといつて、この取締に當る當局が取締りの便宜のために設けたこの規則をシヤニムニ振りかざしてたゞめくら滅法にテブラで一々職つぶしの橫柄な取締りにあたるといふことはあまりに非民衆的態度といはねばならない

◇勿論宅に置き忘れた商人も惡いが。營業者名と營業場所とは警察當局には判つてゐる筈である不正な商人を取締るための調查なら、右の如き不快な感を刺戟する非民衆的態度をいつまでも固持してゐないで警察で許可したものだけを實地で調べたら無許可者は自然にしかも最も的確に判明する筈である、夜店は最も民衆の出盛る場所である

◇沙河口署長は警官本來の職責については最も進んだ理解をもつてをり殊に非民衆態度については率先模範を示してゐる筈、今少しこれら部下の態度を取締の方法に留意されたいものである

お答へ 取締りに對しては警官の態度に投書でいはれるやうなことのないやう努めると共に取締りの方法について?絕えず注意してゐますが、二三日前の一齊取締りにも十數名の無許可者があつたやうな譯でこれら反則者に對する警官の態度が警官側からは普通であつても他からみて時に無理に思はれる場合があるかも知れません、今後も一層注意して理想的取締りに當るやう注意します(沙河口警察署長)

奉天以北の農作物
降雨少なく懸念さる

滿鐵農務課の調查によると南北滿洲を通じて本年は天候不順で降雨量少く晴天は奉天以南を除いては他は一般例年より多く從つて土地の保水量が少いから農作物に惡影響がありはしまいかと懸念されてゐる、例年滿洲の今頃は至るところ水害で大損害を蒙るのであるが本年は水害の被害が皆無である、それでも六月中に可なりの降雨があつたので多少水分を殘してゐるが尚晴天が續けば旱魃とならぬとも限らない、昨年は農民が收穫過剩で四苦八苦の目を見たが本年は反對に農作物にとつては至つて不良な天候續きで收穫も昨年よりはずつと減るだらう、從つて相場は騰るだらうし社會には却つて惠まれた年となるかも知れぬ、かてゝ加へて本年の農作物は一般に夜盜蟲や根切虫などの害蟲が多い、大豆には今のところあまり被害が多くないが粟の如きは大分枯死したものがある

リ機との無電連絡は不可能

【落石十三日發】リンデー機はノーム出發後同機と無線連絡を取るために落石局はセントポール局を經てノームに滯在中のリンデー機に對して無線のテストを要求したが十二日夜左の如く回答があつた リンデー機の無線設備は受信には直流蓄電池を有するも發信用には機に取付けた小いプロペラーを風の抵抗によつて廻轉し發電する發動機を使用する爲め飛行中でなければ發信出來ぬからノーム滯在中はテストは不可能である、又リンデイ機がワシントンよりノームまで地上との連絡に使用したる九百米の波長での通信距離は百哩內外である この回答により落石局ではリンデー機がノーム出發後同機より直接受信する事は困難なりと觀てカムチヤツカ附近に出動の艦船より機影見えたの報告によつてリンデー機の消息を知るべく手配してゐる

天候恢復次第リ大佐機飛ぶ

【ノーム十二日發】一夜の休養を執つたリ大佐夫妻は天候恢復次第十三日朝カラギンスキーへ飛び度い希望を有してゐる

神鞭前滿鐵理事

【東京特電十三日發】上海、南京地方を巡遊中であつた神鞭前滿鐵理事は六日歸朝、灘南方面に避暑中であつたが、今日歸京、赤坂丹後町の自邸に落付いた

米飛行家假借なく處斷せよ
黑龍會が陳情

【東京十三日發】アメリカ飛行家の要塞地帶撮影事件につき外務當局は檢事局に諒解運動を求めつゝあり、黑龍會の內田良平氏は司法、陸海、遞信當局に對し外務省の差出口の謂はれなきことを指摘し司法當局は斷じて軟化することなく飽くまで軍機保護法に依り處斷するやう陳情した

大連署で精勤者を表彰

大連署では十三日午前九時から署內講堂で精勤者表彰を行ひ、石井署長の訓辭があつたが、今回精勤證書授與されたものは左の十一名である

森井誠、野田富夫、佐々木萬志、野田榮、佐藤清吉、花菱秋雄、松橋元治、程國良、劉倚忠、楊治深、盛洪運、劉文禮

滿鐵の英文報告書

滿鐵で每年發行する英文報告書は本年は最初より營利會社の立場を考慮して大藏省、鐵道省、朝鮮總督等に對し官刊物として自由配布せる以外全部販賣配布に附することゝなり第一、二次報告書合計九千部のうち約千六百部を左の如き內譯で販賣せしめることゝなつた

△紐育事務所經由五〇〇部△東京丸善二〇〇△上海ケリー書店三〇〇△倫敦ケガンポール書店二〇〇△大連大阪屋一〇〇△文化協會二〇△プレス五〇△北京フレンチブツクストア三〇

上海の反日運動
一部策動家に指導されて陰性で戰術は巧妙(上)

七月七八日前後から萬寶山事件朝鮮暴動事件に對する當地中國人の各民衆團體——新聞の反日的論調は逐次濃厚度を加へ、十一日上海市第三區黨部が市黨部へ向つて排日運動の即時開始を提議したことが契機となつて、十三日には第三區紡績業、三區教育會、特區市民會等々二十餘團體發起の下に上海市商會に全市各民衆團體を召集し、最初の反日運動——「各界反日援僑大會」を開いて永遠に絕交せよと氣勢をあげて以來、裏面では兎も角、表面的には政府並に黨部及び公安局等は反日運動に參加しないにも拘らず、專ら市商會に巢喰ふ一部の有力者——策動家に指導される當地排日運動は、往時の如き廣汎な下層民衆の排外運動とはなつてゐないが、より陰性を帶びた巧妙なる戰術を用ひて運動は進められ、七月廿四日浦東から輸送中の日本棉花會社所有の綿糸廿俵を反日援僑會檢查員が抑留し該綿糸は當地總領事の嚴重なる抗議によつて廿七日には返還するとの聲明には接し七月卅一日變則的に返還するにはしたが、其後も該檢查員の日貨不法抑留は依然頻々として發生し、其方法たるや南京政府公安局の反日運動否定的態度——(表面上)に依るためか、頗る陰性的となり今日に及んでゐる 筆者は以下今日迄の當地反日運動に就て概括的に諸點を擧げて見やう

××

萬寶山事件及び朝鮮暴動事件に對する報復手段として開始された今次の反日運動は、往時の排外運動に比して特點ともいふべきことは、其當初から國內諸懷勢の切迫せる故でもあらうが、南昌の蔣介石氏が「單に外交の後楯になる程度に止めよ」とて消極的態度を表面した點である。それにも拘らず黨部が排外民衆運動を本質的に援助、支持することは過去の歷史上からみても蓋し當然のことであらう。今次の反日運動の最中心人物としては市參事會員虞洽卿の一人舞臺かの如き現象を呈してゐる。彼は現在市商會內部で相當の實勢力を有し、且排外運動に關し奧幹部たる點において有名である陳德徵——(彼は往年の排日運動に際して中心人物として活躍し、强制的に徵收した所謂救國基金數十萬元を持ち逃げして、當時直接關係あつた蔣介石氏を激怒させ、遂に逮捕?とへされた)——と市商會內部で同一派たりし事は、彼虞洽卿の活躍の本質が那邊に在るかを想像するに難くない。七月十六日虞洽卿の聲明が振つてゐる。「朝鮮人の排華は當然日本政府の煽動の結果であり、當市反日援僑大會が對日經濟絕交を實行せんとすることも亦當然である第一歩として先づ日本商品の排斥から行はればならぬ。五百萬元少く共二百萬元の資金を準備して日貨排斥期間の必要經費に充てる」と豪語した。二百萬元乃至五百萬元の金額を何處より捻出するか、所謂救國基金或ひは日貨登記料に據るかは當時明言しなかつたが、該運動資金を以て先づ碼頭苦力の總罷業から始めると威嚇した。甚だしきに至つては、五百萬元の資金を以て中國人商人の在庫日貨を燒却すべしとの譫言さへ、一部には流布された程だ。果せるかな、十七日開かれた「反日援僑會」委員會議には當時黨部に五萬元の運動資金を要求するに至つた。表面參叫を當初より斷つてゐる黨部が要求に應じ得ないのは當然である

支那の戰爭秘話
(一) 支那の軍隊と兵士
中野江漢

今の支那には國家の中心がない從つて「國家の軍隊」といふものがない、「徵兵制度」が設けられてゐないから人民には「兵役の義務」がない、そこで支那の軍隊は「軍閥の軍隊」で支那の兵士は「軍閥の私兵」である、支那の兵士は國を守り外侮を防ぐためではなく反つて國を亂し外侮を招く器となつてゐるが如き感がある、從つて支那の戰爭は「對外戰」は少く、民國となつてからは皆「對內戰」で「軍閥と軍閥との私鬪」に過ぎないのである

人民に兵役の義務がなく、徵兵制が布かれてない支那では、どんな者が兵士になるかといふに、一部の新式軍隊を除いての外は、その大部分は(一)土匪、賊徒の歸順せるもの(二)遊民を收容したるもの(三)無賴の徒が志願せるもの等が主となつて居る

(一)の場合は、支那には多いのである、昔は或地方に土匪や賊徒が起ると、官軍がこれを討伐に向ふがこれを徹底的に討伐して禍亂の根本を去つて了ふことをせぬ、お互に妥協するのは上々の方であるが、甚だしいのになるとこれに賄賂を與へて大激戰をした結果、これを降服させたやうにして、これを皇帝に報告する、そこで支那では土匪の討伐を「剿撫」するといふ、鎭け撫つけるのである、さうすると政府は「招撫」「降伏」「歸順」した賊徒を「招撫」するといつて官軍に編成してしまふのである、民國となつてからでも馬賊あがりの將軍が居たり、臨城事件などを見ればよくわかるのである

(二)の場合は、相應に古い歷史をもつてゐる、北宋の時代に黃河附近の一地方官が自己の管內の飢民を軍隊に收容してくれとの意味の請願書を天下に上げたことがある、これを見ると飢えた民を收容するには、軍隊が適當だといふ考へを遺憾なく現はしたものである、この考へは民政當局者に賤らず、學者達の中にも色々と硏究され論議されてゐる、斯うして飢民が軍隊に編成された例は支那には澤山ある

(三)の場合は、賤民や不逞の徒が食ふに困つて兵士を志願する、どうしても食つてゆかれぬので兵士にでもなつて命をつないで行かうといふのである、乞食になるよりはましだといふくらゐの考へで兵士となるのであるから堪らぬ

最近では「招募新兵」と書いた旗を持つた兵士が市中を練り廻つて新兵を狩集める、甚だしいものになると「拉夫」といふ奇拔極まることをする、それは戰爭の時などに或さかり場で兵士が演說をする、その周圍に人だかりがする、それを見計らつて附近に隱れて居た多數の兵士が現はれてその群衆を包圍して皆連れてゆき、無理矢理に兵士にして了ふ、又は空車を運轉して鐵道沿線の若い男を片ッ端から連れて來るのである

斯くて狩り集めた男に軍服を着せて二三ケ月も敎練すれば一人前の兵士になる、以て支那の兵士の素質を知ることが出來る(續く)

關東廳辭令(十二日附)

休職 關東廳警部補 余越四郎三郎
依願免本官

人事

▲三浦ヨシ氏(三浦內務局長夫人)十三日うらる丸にて歸連
▲鬼塚新次氏(陸軍二等軍醫旅順衞戍病院大連分院附)新任挨拶のため十四日市內各方面歷訪
▲竹內悌三郎氏(正隆銀行副頭取)十三日各方面市內新任挨拶
▲池田眞楷氏(同取締役) 同上
▲根橋禎二氏(技術局次長) 同上
▲由利元吉氏(同廳務課長) 同上
▲岡村金藏氏(同審查役) 同上

大觀小觀

露人ルベン君の旅大間遠泳は近ごろの快擧だ▲この快擧に對して當地の玄人筋では「さア難しからう」と云ふものと▲「いや遣れる斷じて行へば必ず遣れる」と云ふものと二說ある▲當の本人は頗る平氣で「わたし遣り遂げます、醫者も助鐵砲(鱶防禦の)も要りません」と頑張つて居る▲然し本社では萬一を慮つて小蒸汽一隻、戎克二隻を奮發して之を應援するとした▲成る成らぬは別として兎に角近來の快擧だ、是非共成功させ度い▲ところでこの快擧を聞いた水泳家の村田毅麿君憤慨して曰く▲「露人が遣れるものを日本人が思ひ立たぬ今の若い奴等駄目だなア、海國男兒の恥だぜ」▲まつたく同感▲若し日本人で本氣で決行するものがあるならば我社は双手を擧げて贊成する▲次の機會にはこの位の壯擧を本社主催で計畫し度いものだ▲滿蒙問題に關して政友會が近く重大聲明を發表するさうな▲曖昧なものでなくハツキリとしたものを願ひ度い▲實行も出來ぬことを只野黨の强がり程度では何にもならぬ▲日華親善俱樂部の大さりもの、飛んだ日支親善もあつたものだ▲捕獲鱷數雌雄合せて五十三、雜魚でもこれだけ網に入れば大漁の中だ

本日廳報及廳報附錄を添ふ

市況(十三日)

株式 內地大引擬り當市も强調

後場 內地主力株の大引擬りを入れて當市の東新も四圓九十錢と漸騰した

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	—	—	—	—
新豆	—	—	—	—
錢鈔	—	—	—	—
大新	七三	七三	七三	七三
東新	一三五	一三九	一三五	一三九
鐘新	—	—	—	—

錢鈔 標金變らず鈔票强含

上海標金は不變なるも當市は米政府の棉花三分の一廢棄提案のため相當買氣を唆られた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	四六五	四〇〇	四六五	四〇〇
遠期	—	—	—	—

出來高(期近 六十一萬圓 遠期 —)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四六五	一三一〇	三六一〇
二時半	—	—	—

出來高 銀對金 一萬圓 銀對洋 五千圓

商品 原棉廢棄提案で綿糸急反撥

●綿糸● 大阪三品大引は米國政府の原棉三分の一廢棄提案の報を入れて一氣に三四圓方の急反撥を示し當市もマバラの新規買物が出た

奧地市況

▲奉天票	現物	一四三、〇〇〇	
▲奉天大洋	現物	四二九〇	—
▲開原大洋	現物	四二九〇	—
▲安東鎭平銀	當限	六〇二	六〇五
	先限	六〇一	六〇五
▲哈爾濱大洋	現物	三五一〇	三五〇五
▲哈爾濱大豆	八月	九五〇〇	九五〇〇
	九月	九五二五	九五〇〇
	十月	九五五〇	九六〇〇
▲哈爾濱小麥	九月	一、四六〇〇	一、四四〇〇
	十月	一、四四〇〇	一、四三五〇

市場電報

神戶特產

品目	值
大豆現物	四二〇〇
大豆先物	三四〇〇
豆粕現物	一〇一
豆粕先物	二〇九
滿洲小麥	三一五
豆油現物	一五八〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一四三三〇	一四三八〇
東新	一三六一〇	一三六二〇
五品先	不申	一一六一
豆信	不申	不申
豆新	不申	不申

東京株式(短期)

	東新	鐘紡
後寄	一三三七〇	一九四〇〇
後引	一三五七〇	一九五九〇
高値	一三五八〇	一九五九〇
安値	一三三六〇	一九六一〇

後寄	八二七〇	二三六〇
後引	八四九〇	不申
高値	八四九〇	二三三六
安値	八二七〇	二三三六

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	八一一〇	不申
大新	七三三〇	七三一〇
鐘紡	一九四一〇	一九四七〇
鐘新	八四六〇	八四八〇
東株	不申	不申
東新	一三五七〇	一三五七〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	六二五〇	六三四〇
九月	六三七〇	六四三〇
十月	六四一〇	六四九〇
十一月	六二九〇	六三九〇
十二月	六二〇〇	六四〇〇
一月	六三〇〇	六四五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	一六二〇	一三〇五〇
九月	一五九〇	一八二〇
十月	一三〇〇	一四九〇
十一月	一二五〇	一三三〇
十二月	一一八〇	一三一〇
一月	一二〇〇	一二九〇
二月	一三〇〇	一二〇〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
八月	二〇三	二〇三
九月	二五〇	二五一
十月	二三〇九	二三一八

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	二五一	二五四
九月	二三一九	二三二七
十月	二三九三	二三九七

象の背中がワン・セット
ベビー・ゴルフの新しいコース

家庭

最近の豆ゴルフ熱は我國でもなかく盛んですが、普通のコースでは面白くないといふのでニューヨークのロキシーサーカスのおてんば娘の獅子は同座の本年十二歳になるヂエニー象君をコース代りにして寫眞でご覽の通り彼をねかせバタバタ動かす耳の穴にボールを入れやうと試みてゐます、これでは普通のゴルフアーも一寸たじろぐ事でせう

庭

住居を主とする座談會
戸外の運動が肝要(三)
越智女史曰く「何か目的をもつて」

村井 とに角日中は出來るだけ子供達を外に遊ばせる事ですね

下茂 西洋人は一家族全部で戸外に出て運動する習慣があります、年よりでもテニスなどしてゐる人が多いし、四季を通じて何か戸外運動をしやうといふ氣分が見えるやうです

村井 私の學校では一年生からずつと散歩の習慣をつけさせるやうにしてゐます、何事でもさうですが年寄を訓練しやうとするのはなかく困難です、で將來のある若い人達に、冬の寒い日にも散歩をつゞけさせたら相當の効果はあるだらうと思ひます

下茂 いや全く同感ですね、私も暖かい土地に永く住んでゐて毎日散歩する習慣がついてゐるものですから、冬でもあたゝかい部屋に蟄居する氣にはなれません

村井 やはり習慣にならないとだめです、(細萱氏に)彌生でも散歩を奬勵していらつしやるやうですがお互にずつとつゞけてやらうぢやありませんか

今西 冬分の散歩は却てあとがあたゝまつて氣分がさつぱりして生徒もあとの勉强がよく出來るやうでございますね

細萱 でも散歩となると、卒業してからもずつと續けるといふのは困難な場合もあるでせう、もつと他にずつと卒業後も一人でやれるといふやうな運動はないものでせうか

下茂 冬の運動といへばスケート位のものですから一般にはやはり散歩でせうナ

越智 散歩といつてもたゞ漫然とブラく歩くのではだめです、又つゞきもしません、何かある目的をもつて、例へばどこまで何分間で歩くといふ風に一つの目標をもつて散歩するといふ風にした方が効果があります

細萱 冬はあの一時間の晝休みをもつと有効につかはせたいものですね

村井 いつそ街頭へでも出したらどうでせう

細萱 (越智氏に)アメリカでは十分とか十五分とか間の休みがありますか

越智 別に定まつた休みはないやうですね

村井 いやこれは日本だけでせう全くいゝことです、この時間を利用して外へ出ないといふ法はありませんよ

安武 で先生方は?

細萱 いやどうも先生方のほうが心得がわるいんです、生徒には可なりやかましくいひますがね

森本 私なんかどんなに寒くても、二三日も家に引つこんでゐると氣分がわるくなる位です

細萱 そんなところを新聞でうんと宣傳して頂きたいものですね

西内 旅順の病院で小さなサナトリウムが出來たさうですが、これなども一般の人たちが見て置いていゝものでせう

出席者

奈良女高師教授	越智キヨ子氏
神明高女校長	村井榮藏氏
彌生高女校長	細萱庫三氏
彌生高女教諭	今西ツネノ氏
神明高女教諭	大戸しげゐ氏
同	伊佐逸子氏
一中校長夫人	西内駒路氏
滿鐵婦人團幹事	森本喜美惠氏
同	神島香與子氏
本社員	下茂芳夫
同	安武誠子
同	川口トシ子

科學常識
文化人の臺所に進出 ドライ・アイス(C)
大貫正

◆…ドライ、アイスの本體であります、炭酸ガスは申すまでも無く酸素と炭素との化合物であります、このドライ、アイスを工業的に造りますには火格子の上にて強烈にコークスを燃やしますと空氣中の酸素とコークスから出ます炭素が化合いたしますが、この化合したガスはなほ不純物を含んでゐますのでそれを一旦吸收塔に運び次に分離塔に送つて沸騰點近くまで熱しますと不純な混成物が全く遊離しまして純粹の炭酸ガスとなります、このガスを一平方センチ一千ポンド近くの壓力で壓縮して液體に化しそれを更に膨脹せしめて純粹の固形體に變化させるのであります

◆…それが美しい粉雪のやうになりますが、これを水壓機にかけ壓搾しそれぐ重量四十ポンド位の塊としたものが卽ちドライアイスであります、ドライ、アイスの最も重大な役目は氷では到底出來ない仕事を易々とやつてくれる事であります、冷凍品を遠くへ運ぶ場合、自動車や貨車や船中の倉庫等に使つて比較的少量でも一週間以上補給せなくとも十分に効果をあげることが出來ます、またアイスクリームの持ち運びや、それを貯藏して置くのに最も簡便に使へますので家庭的にも非常に重寶がられてゐます

暑さに多い 腦充血
斯うして手當

夏はどうしても腦充血を起しやすい時であります、よく人の込み合ふところで急に顔が赤くなつたり氣分が惡くなつて倒れたりすることがあります、こんな場合には直に病人を涼しい風通しのよいところを選んで、枕をあてがつて頭を高く保たせ、衣類をといて呼吸を樂にし、額、頬、心臟部などに氷又は水で冷します、それから覺醒を促すために香水又は酢のやうな刺戟性のものを鼻の先に持つて行つて嗅がせたり、足の裏や胸部をブラッシで擦つてやるのもよい方法です、そして病人が氣がついたやうでしたら赤酒かブランデーなどを與へます

風味豐かな トマト料理三つ

◆ベークト・トマトース トマトを蒂のところから皮の表面に孔をあけないやうに注意して中味をくりぬき、中身は捨てないでおきます、ブレッド、クラムス(パンを碎いたもの)又は魚を茹でてほぐしたものに玉葱の小さく刻んだものを混ぜ合せ、これをトマトのくりぬいた中につめ中位の火加減で大火に入れて燒きます、二十分乃至三十分もたてば恰度燒加減でせう、これに用ふる魚は鰺でも鯛でも何でもよろしいのです

◆トマトのバター燒 トマトの皮の上から熱湯をかけて皮を剝き、三四分の厚さに輪切りにして鹽胡椒をして暫くおきます フライパンにバターをとかしトマトをいためて熱いうちに頂きます

◆スキヤロップト、ライス、エンド、トマトース

▲材料(五人前) 御飯 コップ 三杯 鹽 少々 トマト(刻んだもの)コップ四分の一 水コップ 四分の一 バター大匙 三杯

トマトは熱湯をかけ皮をむいて薄く切つておきます、器にバターを敷き御飯をうすく平に入れその上にトマトを少し重ねます、トマトの上には所々にバタを少しづゝ點々を打ちます、この上に御飯、その上に又トマトといふ風に交互に重ねて一番上が御飯になるやうにします、一番上の御飯に鹽をふりかけ、御飯がひたくになる位まで水を入れ中位の火加減の天火に入れて約四十分間燒きますと、御飯の水氣が吸ひとられて美味しいトマトの味がつきます、若し御飯が軟かい時には水をひかへます

虚弱な生徒のため合理食を供給
お姉様株の五年生が調理して 彌生高女の新試み

榮養乃至保健問題の熱心に提唱される今日、大連彌生高等女學校でうれしい事が實現されやうとしてゐます、それは九月の第二學期から榮養障害による虚弱な生徒のために學校給食をやらうといふのです、目下玄關の左にあつた會議室を改造して調理臺を拵へたり、そのとなりの標本室を片づけて食堂をこさへたりしてゐますが二十日頃までには大體出來上る見込みです

學校給食 といつてもお晝飯だけ、それも一年生の虚弱なもののうちから五十名を選んで、これに十錢以内で出來る合理食を與へやうといふのです、獻立や調理は勿論、材料の買出しまで一切、姉さん株の五年生の手で引うけ今西先生がこれを指導されるさうですが先生は次の如く語りました

虚弱な生徒には榮養の缺陷から來るものが大變多いのです、そんな子供に限つてどうも食べ物の好き嫌ひがひどくて偏食に陥る傾があるやうです、ですから學校給食に先立つて先づ嗜好の調査をし、段々嗜好の

訓練をし て行きたいと思ひます、內地では大阪の松蔭高女あたりで學校給食をやつてゐるさうですが、虚弱兒のために合理食を供給してゐる女學校は他にないやうで、この點では先づ先鞭をつけたわけで從つて充分研究的な態度で進みたいと思ひます、虚弱兒のためには勿論五年生にとつては大變いゝ實習でもあり、一方には家庭を指導して行くことにもなるかと思ひます、今年は一年生だけですが漸次に上の學級まで及ぼしたいと思ひます

滿洲の女性へ
團結心が乏しい 眠れる大連の婦人團體
大連中日文化協會 中溝新一氏談

大連市役所で毎年主催する五月祭の協議會に出席していつも考へさせられることは、大連市内に三十に近い婦人會なり婦人團體なりがありながら色々の意味でその機能を充分發揮させることが出來ず結局は有名無實に終つてゐることで如何にも殘念至極である、そしてなぜその會が發展しないかといふことに就て幹事なりその主宰者は相當に

▼▽…**苦心** をされて居られるであらうが、一面には滿洲の女性が團體生活に馴致しない點である。更にその團體の統制がされず、相互に個人的感情が働いて折角結構な使命なり目的が消滅されてしまふ。

可成微細ではあるが具體的事實を述べてみる。宗教團體を別とすれば大連婦人會が從來最大なるものとされて居る。會長に民政署長夫人を戴いて(居るかどうか最近のことは知らない)各方面に亘り五百何人かの會員を持ち毎年若干の會費を取りながら對外的に見える事業としては艦隊入港の際、電氣遊園で茶菓子の接待するだけである。この外に

▼▽…**送迎** だの見舞だのもあるらしいが、どうもこれだけでは會員自體に興味がなくなるわけ、結局は一部幹事の敎名だけの勢力に終つてしまふ。次はボーイスカウトに對抗した譯でもなからうが、ガールガイドである。始めは英國人のカートリッヂ夫人が小さい切に指導し順調に育つてその事務所に神明高女の一室を借受けるまでに進んだのだが、指導者の關係で今では寄附された金だけを握つて有名無實となつて居る、少年團同樣、もつと元氣を出さないであらうか。次に惜しいのは宗教團體である。

▼▽…**二千** の會員を擁して居る西本願寺の關東婦人會を筆頭として各社寺教會にそれぐ多數婦人を持ちながら大部分が信仰一點ばりで毎月なにがしかの淨財を喜捨して居る、その中基督教の方は幾分若い人が多いせいか社會的に活動をしやうとして居るが、佛教團體となると全く社會とは沒交渉であり、月に一度の月例會で說教を聴ける程度ではなさけない殊に西本願寺には別に若い人の爲の滿洲佛教女子青年會があり、相當の會員を持ちながら何等の活動をなして居ない、假令老人が多いにせよこれだけの大人數を擁するならもつと社會的にも關心を持つてもいゝと思ふ。それには指導者が問題にもなるが餘りにも

▼▽…**智慧** がなさ過ぎるその他修養團の婦人講習だの、各種各樣の會に於いてその大部分が有名無實になつてゐるのは、果して誰の罪だらうか。要するに滿洲の女性には團結心が乏しい。個人的には相當の教養を持ちながら協調の精神が全然缺けてゐる。最近出來た滿日婦人團や兩[illegible]再教育協會など、ぜひとも順調なる發達を遂げて、他の眠れるものを充分刺戟して欲しいと思ふ。

夏の美髮と衞生
艶を美しくする髮の洗ひ方

夏はあせ汗のために、お髮は殊に汚れが激しくなりますから、手まめに御自身で手入れをなさることが大切であります いくら美しく結ひ上げても、そばへよつて見て汗臭いようでは何にもなりません。分泌物の多い夏は洗髮も他の時期の倍位行ひます 洗髮の回數は、普通には一ヶ月二回が適度ですが、夏は三回、少ない人でも三週間に一度は洗はなければなりません。洗髮の時は、豫め二三時間前に純植物性のメヌマポマードを、よく頭皮に沁み込ませて置き、比較的熱めのお湯ですゝいで上等な石鹸か何かで洗つて微温湯ですゝぎ、一番後でまた水ですゝぎます。秋の拔毛の原因の半分は、夏の不手入れから起つてゐます。すゝいだら、よく乾かします。乾いたら再びメヌマポマードをつけて櫛で梳きますと、毛も損まず、艶も見違へるように美しくなります。それから、拔毛の豫防には、四季を通して毛髮の手入れが肝要であります 卽ち、朝夕メヌマポマードを手ねに擦り込み頭皮に萬べんなく浸透させて絶えず櫛を入れて頭の肌地に刺戟と榮養とを與へて置きますと、常に艶々した美髮を誇ることが出來ます。髮を解かずに簡便に手入れをするにはヘヤーブラシにメヌマポマードの適當量を伸ばして髮容を輕く撫でつけますと、後れ毛の亂れを抑へて、いつも清新の感じに滿ちた水々しい髮容美が保てます。

滿日各地版

馬賊にみる新傾向
例年になく勢力を増し　しかも一般に世智辛い

【長春】北滿の大平原は見渡す限り高粱の林?といつた形容そのものゝ如く繁茂して總は秋の實りへと急いでゐる、毎年高粱の繁茂と馬賊の活動とは相並行してゐるが本年の馬賊は例年に見ないほどその勢力を増大して支那官兵の討伐も殆ど手足が出ない狀態である、第一討伐費も持合せがないらしい長春を中心とした馬賊の遊動は南滿線公、嶺から長春までの間が一番盛んらしいが奉天、吉林兩省の境界線たる范家屯附近が矢張彼等の巣として最も適してゐるよう

昔の馬賊は夕方か朝がその活動時間であつたけれど此頃は四六時中殆んど至る所に出沒して而かもつまらん貧乏旅人までも襲ふ程世智辛くなつてゐる、矢張り不景氣が彼等を斯うさせたのであらうと思はれる、然し眞晝を高粱畑の中に――壕を掘つてアンペラを敷き阿片をのみながら待つとはいへ――風が通らずトテモの暑さである然し長銃や拳銃を枕に午睡する彼等も見張りだけは要所々々に二三人宛立番させてゐるようだ

斯うした生活が九月末から十月上旬の高粱刈取期までは續くことになつてゐる、高粱の收穫期になると頭目の命令で各自連絡をとりながら長春、吉林、哈爾濱、奉天、鐵嶺、開原、四平街といつた風に繁華な市街地へ潜入し兩替屋、質屋、雜貨屋、製品屋といつた比較的現金を取扱ふ店を狙つて仕事にかゝる、市街地の危險は所謂彼等が高粱畑の巣換え後である、然も百姓が不景氣で裕福でない本年の如きは彼等は高粱を利用して出來るだけ市街地に接近してゐるから附屬地の警備は最近最も嚴重を極めて來た

賊が附屬地内を物色して狙ふのも或は無理のないことかも知れぬ、而して人質拉去は賊にとつて唯一の財産でありまた確實なる金であるから最近の馬賊で要求金高の大小に拘らず人質を連れてない團體は恐らく一つもないやうである、その人質も連れられてる間は虐待こそすれ決して殺すものではないそれは賊にとつて最も信用を失墜する原因となるからである――斯ういつた亂暴な賊團に拉去された人質はあきらめて貰ひ受けに行かなくなるだから馬賊も人質といふ商品だけは殺さないで金になるまでは連れて歩くものである

部落の豪農を襲ふときでも屋内から應戰して抵抗した場合は怨みを持つて一家鏖殺などの慘虐を演ずるが無抵抗で賊の顔さへ見なければ人質や金品は強奪しても殺すものではない、これは警官と賊の相討ちで奮闘だが長春には二つの悲壯な相討ちが殘されてゐる

一つは私服刑事と馬賊、一つは制服警官と不逞鮮人、前者は夏の夜の公園内後者は鮮人家屋の玄關先だが公園の方は保安取締刑事が園内の吾妻家に腰掛け二三の女連れと一盃を傾けてゐるとき、ニヨツコリ暗から飛出した馬賊に拳銃を突きつけられ金の提供を迫られた勿論刑事とは思つてない、女や他の人は悲鳴を揚げて逃走したが刑事は腰間の拳銃を拔き出さんと右手を後ろにやつた瞬間、賊から腹部に一彈を浴せかけられたと同時に拔出した拳銃はこの野郎と發射された幸ひ賊の顔部に命中したゝめ即死したが刑事も腸を寸斷されたので即死同樣であつた、拳銃は賊の射つた瞬間に刑事も賊を射つて見事な相討ちとなつた、不逞鮮人も玄關先で警官を射殺したが警官は倒れる前の瞬間に無意識に射つた彈丸が鮮人の顔面から後頭部へ見事に射貫いて即死、倒れたのは兩者とも同時だつたといふそれ程鮮かな相討ちだつたそうだが

州外の警察官の勤務といふものは大きな危險が伴ふものである殊に馬賊の最活動期に入つた昨今は治安の維持に官憲の威信に終夜の密行警戒であるが一般居住者は警官の上に幸あれと祈ると共に不眠不休のその勞苦に心からの感謝の意を捧げてゐる

范家屯附近に馬賊團横行
一日に三ケ所を襲ふ

【長春】范家屯附近に於ける馬賊は依然として遊動を續け附近居住民を脅かしつゝあるが范家屯支那町高永富を人質として拉致した頭目天新の率ゆる一團はその後八大泉眼北方を徘徊し十日午前六時東八大泉眼高某方(范家屯東北四支里)に侵入主人を人質として拉去更に同家のモーゼル拳銃一挺を強奪の上北方に向け逃走、また十日午後七時頃には范家屯南方八支里石大塚の西方(一支里半)楡樹林農園振江方に頭目黒虎の率ゆる十二名の賊團が現れ食事を強要し翌早朝東南の高粱畑に姿を消したが彼等の一團は放牛溝より拉致して來てゐた人質孟某二名(父子)孫某一名を頻りに毆打してゐたといふ更に十日午後九時頃は大屯驛東方二支里劉馬架農孫國太(六三)方の土塀を乘越へて十五六名の馬賊が侵入主人及その家族三名に銃劍を負はせ同家の二男と甥とを人質として拉致しモーゼル拳銃一挺を強奪逃走したといふ

開原縣の警戒
九時後は消燈

【鐵嶺】開原縣政府は夏季特別警戒の爲め去る九一より公安隊迫撃砲隊を警戒して城壁の周圍を嚴重警戒し通行人に對しては一々身體檢査を行ひ午後九時以後は一切の點燈を許さず居住民の外出通行を嚴禁し殆ど半戒嚴令の觀があると

軍服の馬賊

【公主嶺】郭家店西方十二支里の部落居住農花相亭外五名は同地小姜家店を通過の際前面に現はれた軍服着用の五名の馬賊は拳銃を突付け威嚇所持の金品を強奪逃走した

十八名の馬賊

【營口】營口縣公安局第七區分局管内尹家堡豪農尹殿甲方に去る八日午前一時頃十七八名の馬賊團襲來し馬匹卅二頭及馬匹看視人王守訓、王秀抓、趙連芳、王玉山の四名を拿去したが賊の行方は今に不明である、又同日午前一時ごろ祕家屯居住の梅慶元方に七八名の馬賊侵入し梅慶元を人質として拉去したが梅は極貧者にして身代金を出し得る身分のものにあらざるも同人が銃器の修繕に堪能なるを知りて賊等の銃器修繕に使用するため拉去したものであらうと

大石橋にも

【大石橋】八月十二日午前九時當大石橋驛南方二キロ拉々山保線丁場附近に拳銃所持二人組の馬賊現はれ線路修理中の日本人某の時計を強奪し南方に向け逃走したが同附近に多數の賊團潜入しゐる形跡ありとの情報に直に猪南代署長は當非番員を總動員し時を移さず捜査警戒中

長春の自動式電話

九月一日から開通豫定の電話室内部

娘を人質に

【開原】十日午前五時ごろ昌圖縣亮中橋張某方に頭目不明の匪賊約廿名が闖入し長女某(二)を人質として拉去したまた十一日午後二時ごろ開原附屬地南方約五一の瓜畑中を長銃携帶の五名組匪賊が徘徊せしことを聞知したので開原警察署にては目下警戒中である

公安隊員駐屯

【公主嶺】公主嶺警察署管内郭家店支那街居住の有力者は匪賊横行の昨今之が警備のため同所紅房子附近に公安隊派遣に關し梨樹縣知事に申請中の處今回其許可を得第三區管より選抜の壯丁五十名を東興湧燒鍋内に駐屯せしむることになつた

マラソン選手本溪湖通過

奉天東京間二千哩走破マラソンの日大生曾根、國澤兩君は十二日本溪湖を元氣で通過した、寫眞は本社支局前に着いた國澤(向つて右)曾根(同左)の兩君

吉林の監獄(2)
野蠻國以外にはない慘酷極まる私刑拷問

吉林　高眞言

封建時代の遺物たる連坐法が支那の吉林には尚行はれると云へば衛くも人權と自由を誇る現代人は信じまいが想像も出來ぬ野蠻的刑罰が實際行はれて居るから驚く、父の罪で子が拘引され、子の罪で父が、兄が弟の罪で、弟が兄の罪で夫の罪で妻が遠慮なく引張られるのである斯る暗黒法權の下で生存する支那の民衆こそ憐れである、若し治外法權が撤廢されたら外國人が此の迷惑な法律によつて生命財産が魚肉にされる筈である、現に數百名の朝鮮人と無數のロシア人は此の惡法に呻吟しつゝあるのである

◇

米國になほ黑人に對する特殊の場合に私刑があり或る犯罪に對する拷問は他の國にもあると聞いたが現在吉林で行はれてる拷問と私刑は誠に言語に絶する、今拷問の種類と私刑の實情を竊見しやう

1、夫上掛　これは兩拇指を繩で結び兩足を結び槓杆を入れて上に掛るのである

2、梨勒　これは硝子の破片を以て脇の下を滅茶苦茶に切る事である

3、壓槓子　これは兩下腿を堅く縛し其の間に槓杆を入れて一人で壓すのを一人壓槓子と云ひ二人四人八人等壓するにより夫々名稱が付せられる、骨折は此の刑罰に依り屢々ある

4、釘針　これは手足爪の下に針や釘を打つことである

5、跪鎖子跪碗屑子　これは鐵鎖の上に裸かで跪坐せしめたり磁器の破片の上に跪坐せしむことである

6、灌油、灌辣椒水　之れは四肢を堅縛し板上仰臥せしめ石油や唐辛子水を鼻に注ぐことである

7、綿棒子打睾丸　之れは綿を固く棒狀先に束んで睾丸を強打するので被刑者は人事不省に陥ることは勿論精神の異常を生じたり依て死の因となるもの稀ではない

8、猪鬃棕馬　これは豚の硬毛で陰莖の局部に挿入することである

9、上架子　これは手の拇指を結び兩下肢と一緒に縛つて兩脇下に天秤棒を挾み膝下に尙天秤棒を入れて吊上げて置いて擲るである

10、抽鞭子　これは全身裸の儘兩手を縛り天井へ懸け付けて兩足を櫈子の上に立たせ縛り付けて革鞭を以て打つことである

11、手板子　これは兩手を櫈子の上に縛り付け其の掌を棒で強く敲くのである

12、擧蔴稭　これは高粱の稈束を兩手に擧げしめて身動によつて革鞭を以て打つこと

13、烙火鉗子　これは鉗子を火で赤く焼いて全身を灼るのである

◇

以上の如き慘酷極まる野蠻的の拷問私刑は野蠻國以外にはない筈である之れ等が無罪の良民から金を絞るため官吏の私慾により盛に行はれてゐる、甚だしきは金のある奴から金を絞るため既捕せる胡匪を使嗾し其云ひ付けに依り共謀罪の財産を絞らして結局は無事に釋るのである兇に角如何なる犯罪を犯すものも金さへあれば萬能だ最近も鐵石縣で憲兵隊と縣政府員と衝突して憲兵の拳銃の發射の下に重輕傷者及即死者多數を出したが加害者二人は現場より吉林軍法處に押送せられて來たが巨額の賂物の御蔭を以て四年二年の徒刑に處せられたことがある。

◇

唯支那は法律や規則、條則は明確に濟記しあるも其の活用實行に付いては我儘勝手の次第換言すれば無法無權たる所謂美名を持する民主團體である斯る暗黑なる司法權關に多數の外國人が安心して生命財産の保護を委せて枕を高くすることが果して出來ようか。

自分の根本方針　たゞ「人の和」
炭礦の新經營方針を　伍堂新部長語る

【撫順】撫順炭礦長伍堂理事は十一日八時十分着今回の職改大嵐後初めて來撫非常な多忙な時間を割き十二日午前十一時在撫記者團との會見に大要次の如く語つた

炭礦長、製鐵所長、滿鐵重役の三つに乘れる自分としては撫順に駐在すると云つても常に茲に居る譯にも行かぬ、原則として一週の内火水木三日間は撫順に金曜鞍山、土月本社で執務したい豫定だ

◇

職名の炭礦部長たると炭礦長たることは敢て問ふ所でないが前述執務日程の如く自分は勢ひ從前より一層撫順炭礦の經營に大きな力を注ぎ度い決心である、そこで依然たる世界的不況に禍され受難の渦中に喘ぐこの炭界を如何にして切り拔けるか、言を換へて言へばこの未曾有の受難期にある現在炭礦長たる自分の炭礦經營根本方針は何れにあるか、一言にして竭せばその唯一の鍵こそ「人の和」にあると余は斷ずる、職制の如きは從の從たるものである、何故にこの言をなすか、炭礦三千の邦人從業員及び幾萬の華工が上下相和し各協力背水の陣を敷きこの炭界受難期に善處する時一身同體となつて平時の經濟戰に驀進する時そこに始めて受難の鐵鎖を斷ちきる事が出來る、從つて能率の増進、一般炭外の聽聞する石炭節減、事故防止、事業費の原價の切下げ等々の美果は自ら得らるゝ譯だ、平時たると戰時たるとを問はず最後の勝利をもたらすものは「人の和」以外になからう

◇

懸案の昭和製鋼所設立には内田江口正副總裁とも頗る乘氣だ、その設置候補地も例の新義州、鞍山以外大連、撫順の四が擧げられてゐる同製鋼所と關係深い自分の立場として前記の内どこが最も各種の條件にあてはまるかとは茲で公言し兼ねる、その波紋が大きいから但し國策の見地乃至經濟的條件その他を考慮し主務者乃至内閣諸公の意見一致を見るも遠くはあるまいからその秋こそ同鋼銅所も在滿邦人は勿論國民の希望に副ひ得ると想ふ

◇

現滿鐵重役中には巷間傳へらるる如き第二次整理の如きは差當り考へてない事は事實だ、自分は敢て茲に差當りといふ、滿鐵如何に大なりとは謂へ一營利會社たる以上今後の經濟界の動きにつれ炭礦鐵道等その他各機關の動き移る實狀に依り現在の陣容と從事員とを以てし人件費等の節約を是以上絶對要するとの結論に再び到達した時は論外だ、今回の異動整理の黑幕が何々理事であるとか震源地は誰であるとか云ふ事は當つてない、軍部の如きは如何に成績優秀な者でも時期が來れば自ら後進の爲道を拓き自ら勇退する是は民間會社も同轍だ、新陳代謝それは社會進化の道程としてやむを得ない、オイルセール工場の主産物たる重油から含有率の多い燈油及びガソリン等の輕質油を分離精製する事は同方面擔當專門家多年の研究に依り工業的にも頗る有望なりとの結論に既に到達してゐるので自分の考へとしては右輕質油分離の工場を增設同工業の一大飛躍を決行し度い案は持つてゐる、斯くする事に依つて重油自體はより一層需用者側の注文通の品質となり一方販路頗る廣く且つ重油よりも幾倍高價な輕質油が得られる事は一擧兩得であり撫順の生める化學工業を益々有利ならしむるものであるから

因に同理事は十三日十七時五十五分發にて赴鞍した

商務會兌換券

【鐵嶺】鐵嶺縣商務會計畫の下に既報の如く商界不況打開の對策として二十萬元の兌換券を發行すべく出願中のところ此程認可があつたので即時聚興隆に命じ目下製造中である該兌換券は商務會に準備金もあり十錢二十錢五十錢一圓五圓の五種であると

日支對抗競技

【鐵嶺】鐵開四公陸上競技に於て豫想外の慘敗を嘗た全鐵嶺軍に於ても昨年第一回の對抗戰に於て脆くも敗れた支那側青年會陸上競技部は昨年の雪辱を爲すは此機にありと頻りに挑戰して來るので來る二十三日の日曜日に全鐵嶺日支對抗競技大會を開催することゝなつた

夜盜虫の被害

【金州】増田民政署長は十一日撫順青柳施産係主任及び島倉技手を伴ひ馬家屯會楊家屯與家屯に到り猛烈な勢ひを以て金州管内の粟といふ粟を喰ひ荒して全滅に近い被害を與へんとしてゐる夜盜虫の發生狀態並に被害狀態を視察した

沿線往來

▲楢岡茂氏(新任長春地方事務所長)十二日新任挨拶のため范家屯へ同日歸長
▲長谷部少將(新任長春駐剳第三旅團長)十五日着任の筈
▲川崎前地方事務所長　十三日家族同伴離開
▲小川哲之氏(前開原用度分所主任)十四日開原發南下
▲河本太次郎氏(遼陽憲兵分隊長)は十二日遼陽各所歴訪着任挨拶
▲中村峻次氏(撫順驛長)十一日挨拶のため遼陽へ
▲多門第二師團長　十二日長春へ
▲濱本喜三郎氏(歩兵大佐新任遼陽歩兵第十六聯隊長)十四日着任の筈
▲齋藤前公主嶺獨立守備隊參謀　十六日公主嶺出發の筈
▲樋口少佐　十五日公主嶺着任の筈
▲山岸榮氏(前兵器部出張所長)明十五日午前十時牛列車にて鐵嶺發新任地大石橋へ
▲寺井武氏　家族同伴十二日鐵嶺發赴任
▲姉齒勞氏(新任兵器部出張所長)二十五日着任の筈
▲王家楨氏(國民政府外交部次長)赴歐の途十一日長春着同夜ハルビンへ

長春

御眞影の警衞

在巴里大使館へ赴任の途、在露大使館へ御下賜の御眞影を捧持する鈴木書記官は十一日二十時三十分長春着、驛貴賓室に奉安小憩後二十二時十九分長春發列車にて赴哈したが御眞影長春御着から東支線御出發までは長春警察署で御警衞申上げた

青聯代表歸る

滿蒙問題の輿論喚起のため滿洲青年聯盟を代表して上京中だつた長春支部長小澤開策氏は十二日十三時着列車で歸長したが驛頭には青年聯盟、自主同盟員等を初め官民多數の出迎へがあつた、市民は氏上京中の活動さその結果の大成功であつたことを感謝するため近く氏の慰勞會を開催する筈だといふ

幹部演習巡視

長春駐箚第四聯隊内では十日より歩兵及　兵（海城）の幹部教育實施演習を擧行してゐるがこれが巡視のため多門師團長は十二日二十時三十分着列車で來長、十三日同演習を見て十四日八時三十分發急行で歸遼の途につくさ

堀靜馬氏逝く

長春祝町三丁目堀靜馬氏(五七)は病氣療養中のさころ十一日午前六時四十五分逝去した、葬儀は十二日午後四時から太子堂で行はれたが頗る盛會であつた因に氏は長春在住二十六年だといふが町内會總代名譽職につきしも氏の晩年は氣の毒な程惠まれなかつた

北關夜話

南支では十九歳になる英國少年ソルバーンの失踪事件が重大問題になつて英支の外交問題化せんさしてゐる▲御大將介石君も大狼狽の形▲長春で日本の少年が失踪して見ろ！領事館の嚴重抗議位が關の山で張學良君だつてまさか狼狽はせぬだらうて▲總領事には公使が助勢して飛出し英國までショックを與へてゐる而もそれは遠い歐洲の英本國ですぞ何んてキビ〳〵してるぢやないか▲鐵火さ聯隊のスポンヂ問題を未だグヅついてる御仁がある、何故審判にして呉れさ頼まなかつたか審判者に喰つてかゝつた讓かメヅチ壞したんぢやないか關係のない見物人が審判者に飛出して文句を並べる試合が何處にある、長春にある？▲滿鐵沿線附屬地外の馬賊漸く活動を開始した、附屬地外は支那官憲の討伐に任せ日本官憲は附屬地内の治安維持に全力を擧げて置くことが此際一番賢い方法だらうて▲立秋、流石は大陸の中心長春、朝夕の風も秋らしい寂しみが含まれてゐるようだ——

公主嶺

共同墓地供養

例年の如く公主嶺共同墓地の供養大法會は十五日午後六時より同墓地に於て佛心、興正、大師の三ケ寺の住職により施行す

澤田氏出發

今回退社の公主嶺農業實習所教師澤田壯吉氏は地方委員副議長さし在鄕軍人分會長さして當市のために盡瘁内外共に信用厚く離公を惜まれてゐたので十一日午後五時四十五分發の列車にて出發の際は見送りの日支官民にてホームを埋めた

涼み臺

▲滿鐵今回の大整理に拘らず當市の花柳界は打撃を蒙り退社輕減者の續出のため歡送迎宴等に當今は賑はひを呈してゐるやうであるが今後の緊縮に一しほ夏枯れの閑散を濃厚ならしむるであらうさ▲頭痛鉢卷の折柄いろはのカフエー閉業説に煽られた鐵道北の兩食堂さも飛び切り上等のウエートンスの物色中▲朝日町旭カフエーでは手取早く本紙に廣告有給利益配當つきで四五名の美形女給を募集すべく考慮中であるさ▲各所に於けるカフエー熱の擡頭に料亭側も之が對策にあつさ云はせる新計畫があるであらう▲公園のベンチに於けるナンセンス事件發生後獵奇的に常夜燈の照明をさけた木の下暗を縫ふて夜を徹し蚊軍の襲撃に引き退がつた茶目ありさは第二のナンセンスであるさ廠雀の噂さ

開原

支店支配人

滿銀　滿洲銀行開原支店支配人代理中村大次氏は今回大連本店勤務を命ぜられ近く赴任後任は鞍山支店小島進氏に決定した

電氣展覽會

開原電氣會社にては十三日より十五日迄三日間に亘り公會堂に於て電氣展覽會並に電氣マーケットを開催するさ

下田博士講演

東京女高師教授下田博士は來る廿一日來開せらるゝを以て、同日講演會を開催すべく準備中であるが時間及び場所は未定である

鐵嶺

盆供養施餓鬼

地方事務所主催の恒例盆供養施餓鬼は今年も來る十七日午前十時より鐵道西の共同墓地に於て執行するにつき有緣無緣を問はず多數參拜されたしさ

商業通信休刊

鐵嶺唯一の經濟通信機關さして創立以來十餘年の歴史ある鐵嶺商業通信は財界の不況に伴ひ加盟者も激減し最近は僅か數戸の特産商人が加盟するに過ぎず到底維持困難のため十日限り休刊したが復活の見込みなければ廢刊の餘儀なきに至るであらう

少女劇開演

撫順市川宇治丸師後援會の少女劇團は明十五日鐵嶺に乘り込み公會堂に於て華々しく開演する由なるが此一行は撫順に於ける素人劇團であるが良家の子女が多く宇治丸師匠の指導で玄人さ比肩し得る程の達者揃ひであり同此興行に於て得たる純益は鐵嶺忠魂碑基金に寄附するさ因に入場料は四十錢均一さ

撫順

撫順水泳大會

撫順三千の大小河童連の待ちきつた「オール撫順水泳大會」は十六日（日曜）午前十一時より[illegible]れた西公園プールに於て華々しく行はれる事に確定した、實は今少し早く開く豫定であつたが中女小學生等の内には修學旅行中の者多き爲その悉く歸り揃つた前記日時を選んだ、當日のプログラムは大別して選手、大人、小人の部に分ち水中親子競爭、假裝競爭、寶拾ひ競爭等々興味百パーセントのものがある、各部のプログラム次の如し

▲選手競技　五十米、百米、二百米、四百米、八百米、千五百米（以上自由型）百米背泳、二百米胸泳、二百米繼泳、同（役員）、飛込各種、ウオターポロ、番外競技1、來賓競泳（二回）2、寶拾ひ競爭3、西瓜取4、假裝競爭5、川中島

▲大人の部（選手外）　三十米水中徒歩競爭、三十米旗取競爭、三十米背泳、三十米胸泳、三十米水中親子競爭、五十米自由型、潜水競爭（以上何れも數回宛）

▲子供競爭　五十米自由型、五十米胸泳、五十米背泳、百米自由型、三十米自由型、寶拾ひ競爭（男女共）、帽子取競爭、二百米繼泳（以上各回）

撫順軟式野球

近來の撫順に於けるスポンヂ野球熱は全く凄いものあるが參加二十八テームの全撫スポンヂ野球大會リーグ戰第一回戰は連日の雨漸く霽れた十一日午後四時より一齊に火蓋は切られた　其成績次の如し

△於中央球場（東部）大山勝△於西部球場Bは六對零で大山坑對運輸Aに勝ち、炭礦庶務對警察は警察軍初陣ながら克く優勝候補強豪庶務の堅壘に迫り六對四の大接戰で庶務辛勝△於中學球場機車區對東橋Aは十九對零機車區勝△於大和公園球場記者團對大官屯驛は初陣未練習の記者團三回までは零對零で善戰せるも四回表記者團捕手ボークを宣告されるに及び玆に破綻の因をなし加ふに內野手のエラー續出最後に二死滿壘のチャンスを得しも十對二で千軍萬馬の大官屯をして完全に名をなさしむ△撫順驛對古城子は撫驛寛權ルールに依り九對零で古城子勝△於東郷球場運輸A對アルハは二十二對二で運輸壓倒的有勢にアルハ万遂さ五回表途に棄權ルールに依り九對零で運輸勝△於永小球場古城子A對病院は病院側投手津田、村田、堀山の總出で力闘せるも十三對三で古城子A勝つ

遼陽

郷軍の役員會

遼陽在郷軍人分會では十日午後七時から滿鐵社員俱樂部に於て役員會を開き鍛冶屋副分會長（列車正助役）が奉天に轉出したので其の後任者選任に付協議したが其の選定難に陷つて後日の問題にするさいふ事になつた何だか其の間に暗雲が低迷してかの噂がある、さいふのは從來副分會長は二名あり一名は地方側から一名は滿鐵側からさいふ關係上鍛冶屋氏の後任は當然滿鐵側から出すべきものであるさいふので役員會際能敎日滿鐵側某評議員は滿鐵側評議員の數氏に諒解を求め保線區の田村氏を推薦すべく內交渉を進めて居た處當夜に至り機關區方面では新任の古賀庶務助役を推薦するの意嚮ありさ推察さるゝに至つたが斯くては内交渉を進めた田村氏に對しても甚だ都合惡しくさ云ふて在鄕軍人の多數を有し且つ從來永く評議員さして功勞ある古賀氏を排除するほどの理由もないさいふことで何れにも決定し難く細矢分會長が適當の時機まで問題を預かることになつた

鞍山

第二學期始る

鞍山小學校では來る十七日より第二學期の授業開始せられるが當日は休暇中に於ける課題成績品や礦植物採集品等を持參せしめられるさ

赤城町の泥棒

十日午後十時頃鞍山赤城町東鄕樂店の裏口より賊忍び込み手提金庫を盜み現金三十圓を拔き取つて逃走したが夕涼みで玄關や裏口を開け放しにしてはならぬ一般に注意せられたしさ

滿鐵正副總裁

江口正副總裁は二十日すぎ炭礦長の東道で來撫の豫定である

OB送別庭球

機關區を勇退した谷口七郎氏の送別を兼ねたOB團の庭球試合を十三日午後三時から電燈公司コートで開催した

青訓講習會

關東廳に於て十七日から十九日迄開催の青年訓練指導員講習會に遼陽から井上、西、兒玉の三指導員が出席する

煙臺炭坑長招宴

煙臺採炭所長中島鍛吉氏は大山坑採炭所長に榮轉し後任には撫順炭礦の鷲屋東一氏が命ぜられたので十五日午後六時から玉家に於て地方官民有志を招ぎ披露宴を催すさ

金州

讀者慰安映畫

本支局では十一日午後七時半より金州小學校講堂に愛讀者慰安の爲本紙夕刊連載の「俠艷一代男」十卷それに「二刀流安兵衞」七卷「白日の下に」七卷の映畫大會を開催して頗大に上映して好評を博したが觀覽者場を壓し曾てない大盛況であつた

小學校同窓會

金州小學校では來る十六日午後一時半より同窓會を開く筈であるが夜間は「音樂の夕べ」「映寫の夕べ」を催すさ

旅順

驅逐艦歸港

十一日午後八時遭難船救助の爲め急遽出動した旅順碇泊第十六驅逐隊朝顏は十二日早曉現場に到着せる處該遭難船は上海營口間を往復せる空船にて朝顏到着の際は蝟集してゐた戎克船も殆ご退散し異狀が無かつた旨通報があつたので同驅逐艦は直に旅順へ歸還の途につき十二日午後六時入港した、因に坐礁した南東角附近は海賊の巢窟地で多數戎克船の蝟集し來れるを以て萬一のため救助を乞ふた由

御めでた

▲乃木町一ノ四　荒木貞雄氏長男壽君一日出生

黄金臺

東京兵器支廠長を辭した前旅順重砲隊長吉村文吉大佐は一日附在旅各方面へ對し在職中の謝辭を寄せ來た、氏の卜居は東京市外代々幡町幡ケ谷三三一

T坊！　安心して居所知らせ　F生

◇

旅順署嘱託道嘱託今田庄吉氏は今回その嘱託を解かれそのあさへ石橋列氏依嘱された

傳染病發生

▲旅順大迫町二三ノ二　菱田廉洋子(一〇)は十二日赤痢疑似さ診斷さる

滿日案內

◎三行一回　金九拾錢　◎被雇废　金六拾錢　◎五行一回　金壹圓五拾錢　◎十行一回　金參圓　◎十五行一回　金四圓五拾錢　◎二十行一回　金六圓　◎姓名在社は一回金三拾錢增

廣告部電話は三六九五　四四九一番です

人事

- **女中**　入用　沙河口仲町竹澤醫院電九〇五四番
- **看護**　婦外科に經驗ある者本人來談を乞ふ　監部通二三大森醫院電六二二〇
- **女中**　數名入用十七八歳より卅歳迄の人通勤もよし　愛宕町三八　菊水　電五〇六三
- **女給**　さん四、五名入用本人來談　旅順青葉町　カフエーコンパル
- **家政**　婦附添婦募集及派遣迅速　昭和家政婦附添婦會　聖德街一丁目一六八　電九七九九
- **英文**　及邦文タイピスト短期養成英語個人及クラス教授　監部通九六　電四三〇八　英學會
- **印書**　邦文及英文タイプライター應需　監部通九六　電四三〇八　英學會ブリトン社
- **邦文**　タイピスト養成（午前・午後・夜間）　山縣通日本タイプライター會社
- **邦文**　タイピスト短期養成　大連大山通　小林又七支店

貸家

- **貸間**　明るき靜かな室賄付きにて獨身勤人の方に貸したし　姓名在社
- **貸家**　初音町二〇六番地新築平家八、六、六、二南向庭園廣　電話七〇九四番へ
- **貸家**　初音町六六新築平家南向八、六、二風呂ペーチカ付貫二四圓　電四八一五番矢代
- **貸家**　惠比須町四ノ二階上六、六階下六、三貫二六圓　浴場付　安達
- **貸家**　初音町新築同樣南向八、六、二湯殿付　貫二十二圓　電話五六一四番
- **貸家**　惠比須町下四半三四半上八六同六四半八四半二同六四半六二六貫格安電四三二六
- **貸家**　山城町二番地　七室煖房水便完備　貫六五圓　電六四七七
- **貸家**　但馬町四番三間水便其他完備貫二八圓より三五圓　電六四七七
- **貸家**　桃源臺六六番八、六、四半貫二九圓　電話二一九〇九番
- **貸家**　桃源臺一一〇番六、四半　貫廿圓　電話二一九〇九番
- **貸間**　夏家河子海岸十疊炊事場水道風呂付貫一日金貳圓　山縣通　多久島　電七四二三
- **貸下**　夏涼冬暖南向高燥地連山眺散歩良郊外家族アパート　電二一八八五番
- **貸家**　六、四半、玄關二疊風呂床の間付　菖蒲町八九　貫廿四圓　電八六七五
- **住宅**　竝に貸室各種　櫻花臺嶺前莊　電六六五〇
- **貸家**　郊外理想的一戸建參拾圓前後新築落成二十數戸有　桃源臺　桃林莊電八三二九
- **貸家**　櫻町八九番八、六、四半二、五斯風呂水便付　貫卅五圓　電六四七七
- **貸席**　目下營業中其儘引繼き經營希望の方は御來談あれ　正直洋行電五五五七

賣買

- **讓店**　磐城町目拔き場所店舖廣大石鹼製造權利付商賣向至急申込みあれ正直洋行電五五五七
- **古本**　高價買受御報參上　市内但馬町二〇　文光堂
- **古本**　誠實高價買受御報參上　連鎖街本町通　神田書房　電話四五七一番
- **算盤**　の御用命は　拓茂洋行　電話五四三九番
- **天帆**　高級純生漉お使紙は此印に限る
- **白帆**　高紙お化粧紙は此印に限る
- **塵紙**　護中に家庭向徳用の生漉改良の三山島紙　發賣元　拓茂洋行紙店
- **新古**　金銀白金ダイヤ時計高價買入　吉野町二二　鈴木金陽堂　電八二二六番
- **棉糸**　定期賣買御切取扱案内書贈呈　小林綿糸布店　五品ビル內　電八六七五番
- **フヨ**　一品責任擔當高價買受　イワキ町　新古齋　電七四三五

電話と金融

- **貸衣**　裳　婚禮用葬儀用　日勝町　さかひや　電五四三七番
- **古着**　古道具高價買入御報參上　日勝町　たじまや　電六六〇一番
- **金庫**　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　電話三〇一五・八六八八　山形洋行
- **不用**　品高價買入御報參次第上　美濃町七九番　電話三九一四番　大谷商店
- **ミシ**　ン等一切は新古賣買交換修理　河島ミシン店　電話六六八四
- **シン**　ガーミシン一式の御用命は西通七八　シンガーミシン會社電六四一六
- **ミシ**　ン如何なる破損にても完全に修理します　電五九三八　大連　技工　柴田
- **魚釣**　道具卸小賣新荷着澤山正札付き思ひ切り大勉強　濱速町一丁目十五　鈴木釣具店
- **繪具**　染料　大連市濱速町　電三二〇九　持田順天堂
- **金庫**　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　電話三〇一五・八六八八　山形洋行
- **刀劍**　武器一切鑑定並賣買自家製刀劍錆止打粉有　大連市磐城町五八　南海堂　眉山
- **恩給**　立替並に信用貸破格低利極秘親切　河野方　久方町五ノ十七　電二二四三
- **金融**　寶石貴金屬有價證券其他商品低利融通　吉野町二二　電八二二六　鈴木金陽堂
- **金融**　一般信用貸及約手、小切手割引迅速應相談　電四五一一番　芳登町　榮洋行
- **金融**　信用貸◎恩給　西通り一七交番裏入る　來起號　電七六九一番
- **小口**　信用貸、商人日掛恩給低利、二葉町六番地紀乃國屋質店横　大洋社電二三六一
- **金融**　信用貸社員官公吏小切手電話立替手輕に御相談に應ず聖德街一丁目二田中
- **電ワ**　無斷で名義變更する不正賣買月賦賣は大連案內社に限る
- **小口**　信用無料手數料動人の要保證迅速極秘　若狹町一九七　吉田電五〇一三
- **債券**　來月籤債券多數有り五千圓ひろいもの新聞月三錢　大連市西通三五番地大連案內社
- **商品**　券　勸業債券賣買並に金融三越商品券五分引買入　西通三五電車通四階大連案內社
- **恩給**　電話並に信用給料生活の方極秘低利金融沙河口巴町九三電話九八〇一番比藤洋行
- **恩給**　利安く最も永く立替致升　大連市淡路町三番地ノ五　永島　電二一六七八
- **電話**　賣買並に金融　名義變更せずに貸出　西通三五電六六六三大連案內社
- **電〇**　金融賣買は何んさ言つても正直洋行は確實だ公平　相場三河町電五五五七で生れる
- **金融**　信用貸相談所　沙河口仲町十四番　來起號

藥と治療

- **鶴見**　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三番
- **家傳**　お灸　傳家ハリ灸專門療院　濱速町二〇一番　電八九四八番
- **淋病**　請合藥、特製大博士あり不思議に良效く試あれ　大連沙河口大正通八五　三共商會
- **チチ**　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
- **クサ**　及胎毒の特効藥有ます　大連勸場隣根本藥局電六七八二
- **婦人**　病　ハリ、サユウ　二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
- **モミ**　療治お望みの方は　電話六六八八番へ
- **胃腸**　病　ハリ、キユウ　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
- **淋毒**　性睪丸炎鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六九二番

印刷と寫眞

- **寫眞**　大連寫眞館出張撮影男女支那服の準備有日本橋際　電話三五八四番
- **實印**　の御用命は　吉野町一萬堂　電話七八五九番

雜件

- **邦文**　タイプライター印書應需　大連市大山通　小林又七支店
- **犬**　グレートデン生後六ケ月牝優良種讓りたし　市內西公園町一三七　村田
- **犬**　セパート讓受け度し性質獰猛を好む　電五六六一番
- **尋犬**　セパート一歳前右足性傷に波、毛色ウルフ通知の方に謝禮　若狹町二〇八　山下常二
- **尺八**　琴古流指南　二葉町一五　名和榮次郎
- **一圓**　トマリ、ペットの設備あり大勉強は名古屋旅館　大連市吉野町六　電六三一一
- **門札**　瀬戸物へ彫り込み　三河町　池內　電八六七五番
- **習字**　速成教授　三河町　池內　電八六七五番

諸營業

- **圍碁**　會費月二圓初心者歡迎　清水三段指導　三河町　日本棋院大連支部　電話八六七五
- **扇風**　器修理親切迅速　御一報次第參上致升　信濃町　島田商店電五四六〇番
- **ニチ**　ロバン　電話七六八五　濱速町一丁目裏通　日露洋行
- **天津**　ボーズ　天樂堂　信濃町市場前　電五二九三番
- **宿料**　食事夜具共月廿七圓の割合百日東吟撰氷滴在向勉強　美濃町　[illegible]　電[illegible]
- **ドラ**　イクリーニングの御用は純亞米利加式　渡邊へ　電四六九九番
- **牛乳**　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電四五三七番
- **牛乳**　バター　クリーム　滿洲牧場　電話六一三四

暑中御伺　モーターオイル　新古タイヤー販賣並タイヤー修繕　大連榮町二ノ二　電五六四一番　大東タイヤー商會

ボタン　御仕入は製造直賣へ結合せ釦に優る見本無代送呈課目入店章捺印限　內外向釦　發賣元　大阪市外英田局若江　西川釦製造所

自動車に金融致します　大連市聖德街一丁目四十六番地　呼出電話九三三三番　ヒラサワ

邦文・歐文タイプライター販賣　同交換修繕掃除　ナンバーリング販賣修繕　簿記インキ　最新事務用器　商品切手、勸業債券賣買　其他各種文房具　大連市大山通　小林又七支店　電話代表六一六一番

女給募集　ホール大擴張に付三十名至急募集す　奧町リリー跡　電話三四一六番　ユニオンバー

犬　ヂステムパー狂犬病豫防注射施行入院實費其他家畜類診療　近江町電車停留場前　石井家畜病院　電話二一〇四七番

犬　賣る番犬、警察犬、獵犬、愛玩犬、各種仔犬並に種付仲介　大連市大江町四番地　籾田畜犬商會　電話呼出八六七九番

蓄音器　一時間修繕　お宅で直ぐなほします　御一報次第直ちに參上致します　大チク　電二二〇六六

家政婦　身元確實即刻派遣　一日泊込壹圓卅錢　家事一切病人附添　共濟寮　西公園町五七　電三六六三番

家政婦（通勤入込）派遣　附添婦　料金最低應御相談　西公園町二一五　電話二二四九〇　岡部紹介所

藥　小寺藥局

通勤家政婦　一日一圓　家事一切病人附添乳兒姙婦實費にて御預り致します　安心會　主　產婆　淺野靜子　美濃町五[illegible]　電話二一[illegible]

質　洋服類[illegible]　大連正隆銀行[illegible]　筑後屋質舖

箏三絃教授　若狹町廿四　電六六[illegible]　山田流　福谷秋[illegible]

尺八　都山流　特賣（各寸）　◇修繕及調律の求に應ず

家傳　お灸　淋病、睾丸、關節、痔疾、ロイ、婦人病內膜、喇叭管、卵巢炎、腸、神經痛、脚氣、其他　健康は國家興隆の基本なり　大連市濱速町五丁目二[illegible]　家傳ハリ灸專門療院　大連檢番前電話八九[illegible]

醫學士福原正義先生創製　強力治淋新藥　トリゴノビン　Torigonobin　得利格諾賓　藥價　三十球壹圓五拾錢　六十球參圓　發賣元　大連市信濃町四四　日本橋藥[illegible]　電話八三六[illegible]　振替大連四[illegible]

引越荷造通關運送　合資會社　中川運送部　日本橋[illegible]　電話[illegible]三〇二番

性病　梅毒　淋病　軟性下疳　皮膚病　野中醫院　大連市若狹町[illegible]　電一五[illegible]四一番

蓄音器　針　原價販賣　箱　取替　機械原價取替　修繕は責任を以つて安價に致します　御一報次第直ちに參上　伊勢町大竹下商店　電三[illegible]九〇

引越荷造　連絡運送　通關代辨　海陸　回二期定一州金　大連市武藏町七　增田貨物自動車運送部　電話三一七〇[illegible]番

疾病性病科外　入院隨意　診療（自朝九時至夜八時）　仁壽堂醫院　大連市岩代町十番地　電話五八八六[illegible]

專門　泌尿器科　皮膚梅毒　重富醫院　大連市西通常盤橋・西崗子　電話八七七五[illegible]

料花材飾裝葬儀　ばらや　花環　大連市西通近江町角　電3910

おでん　よかん　小鉢物　茶めし　やきとり　出前迅速　大連大山通　喫茶　青葉　電話五七七番

小鉢物十五錢均一　最高の材料で最低の價段で御座います　迅速出前致します　山葉藥店（アンチモニー）小店　電話六〇三五番　鶴よし

暑中御伺ひ申上ます　開店日尚淺きに不拘多大の御愛顧を蒙り難有く厚く御禮申上ます　何卒相變らず御引立の程御願ひ申上ます　割烹　青柳　電話七二七番

理料京北　閣瀛登　電話一〇八一番

うなぎ　蒲燒六十錢　鰻丼三十錢　柳鍋三十錢　ほてい　電話[illegible]

[illegible]プレイガイド[illegible]

名物　稻荷壽し　お土産に　折詰　早速配達します　都壽し　大連信濃町[illegible]　電話七八五七番

うなぎ丼　五十錢　蒲燒　八十錢　天正　伊勢町市場前　其他お好次第　電六七三八番

にんしんあんま　辨天堂　主　風呂[illegible]

ホネツギ專門　前田整骨療院　大連三通九[illegible]　電八七五五番

淋病　濟生醫院　大連市三河町二　電話七八六七

泌尿科醫專門　皮膚梅毒　阪本醫院　橫濱醫院跡　電話四三二五番

乳兒・幼兒・專門　幡井醫院　電話八四九五番

印刷一般　活版・石版・オフセット・ヂンク版　株式會社　東亞印刷　大連支店　大連市近江町　電話七三六八　六八九四番

一般民、商、刑事々件並に海事審判補佐の高囑に應じ可申候　大連市薩摩町四十五番地（滿鐵本社裏寺通前）　辯護士法學士　海事審判補佐人　松本文三郎　電話六八七八番

新發賣　極上白絞油　四三詰　此度揚物、製菓用としてサラダ油特殊品極上白絞油を格安値段で發賣致しました、品も値段も斯界の驚愕であります　是非一度御試用願ひます　日清製油株式會社

大日本麥酒株式會社　英勳　エイクン　滿は吾の々元氣で勵め　同じ飲むなら　エイクンを　大連　辻利ビル內　電話[illegible]

ぢ病　診療時間（自午前八時至午後九時）　痔核、痔瘻、脫肛、切痔　其他一般肛門病一切　近藤病院　院長　醫學博士　近藤寛次郎　（新設）

足を愛せよ
水虫絶やせ
水虫(マタグサレ)に
ポンホリン
壓倒的効果
殺菌力の強い滲透性に富む
爽快なる液劑
暑さにつれて
汗のためミズムシ
マタグサレが出來ます
今日まで此の方面の
治療薬なく永年苦んだ
人達もポンホリンの
使用によつて極めて
短時日に奏効し得て
非常に喜ばれて
居ます
汗疱の異名集
みづむし またぐされ あなまたぐされ あなまた ゆびまたぐされ こゑまけ こやしまけ こゑかぶれ みづぐされ みづまけ みづくされ
みづかぶれ みづたむし みづぐび みづまめ みづがさ みづたゞれ つゆかぶれ かいかいむし はいむし 地むし くつむし
ひむし にがむし ひかげむし あまむし つちむし ちゝむし ざくろ いぎれ あぐち がりがり
こんしやば がにまた かゆがり ごむ しみくひ そぶ もごぐされ またやけ あしくづれ ゆびし
何れも水虫(汗疱)の方言です
ポンホリンの偉力
一日一回—それ以上は無駄です! お湯上りに患部に塗布して下さい。
温感につれて増す痛痒い感じは拭ふがやうに去つてジメジメした患部がきれいに乾燥し、剝がれゆく病菌皮の下から健康皮が層をなして新生し輕きは數日重症でも極めて短時日に奏効します
全國至る處の藥店にあり
包裝 定價
一〇cc. 四十戔
二五cc. 六十戔
一〇〇cc. 一円半戔
五〇〇cc. 五円
ポンホリン
ポンホリンは水虫の外
頑癬(たむし)
白癬(しらくも)
霧風(なまず)
にも奏効顯著です
發賣元
株式會社 塩野義商店
本社 大阪市東區道修町三丁目 ● 東京支店 東京市日本橋區伊勢町

「日華親善倶樂部」の名で男女數十名が大賭博

大連署の刑事隊踏込んで亂鬪

昨夕、神明町で近來の大捕物

十三日午後五時ごろ市内神明町一二四ノ地『日華親善倶樂部』の看板を掲げた神明荘内で日支人男女六十餘名が大賭博開帳中との密報に接した大連署司法係では豫て檢擧の手を下さんとしてゐた矢先とて刑事及び刑事巡捕の總動員を行ひ、二十餘名の刑事隊は庄司主任刑事を總指揮として四班に分れて自動車四臺に分乘、密かに秘密倶樂部を差して急行、先づ吉岡遠藤兩刑事の二班は神明荘の表と裏を固め和田、黒岩、岩田、船曳、河野、佐々木、山本、春日、三牧等の腕利き刑事は表戸を破つて屋内に踏み込み、折柄階上、階下で大賭博開張中の六十餘名の日支人博徒を一網打盡せんとしたところ、博徒の群は一齊起つて刑事隊に反抗し、硝子窓が壞れる、障子が眞二ツに折れる、机が飛ぶ、屋根つたひに逃げる者、丈餘の階上から飛び降りて負傷するものなど家内は直に映畫活劇を地でゆく大亂鬪場と化した、かくて双方數名の負傷者を出すが如き大格鬪が演ぜられた結果、僅か三、四名の逃亡者を出したのみで日支博徒五十三名を一網打盡し、用意のトラックに滿載、本署に送り込んだが、近來にない大捕物に附近一帶は黒山の見物人で大混雜を呈した

博徒中に妙齡の女

資産家、元支那高官も混る

博徒中には妙齡の日本婦人も混じり、神明荘階下の應接間で數百圓に上る大賭博開帳中を取押へられた、一團のうち日本人は神明荘總經營者原籍石川縣金澤市味噌藏町下仲町武部邦輔(三九)を筆頭に神明町百二十四番地無職平井フジ(二四)同町海産物商山田義雄(三二)市内榮町二丁目A號二十一號自動車業山田金衛(二九)の四名で、支那人側は倶樂部主任呂瑞章(四九)外四十七名、中には相當資産家や元支那高官だつた身分ある者も混つてをり、一同は本署に送られると同時に署の裏庭に設けられた臨時調所で一應身分調と身體檢査を受けたが、所持金だけでも金銀合せて六百餘圓の多額に達した、なほ檢擧後、神明荘内の家宅搜査が行はれ證據品として山なす賭博用具を押收して引揚げた

用意周到な「神明荘」の構へ

警官派出所を近所に控へて大膽極まる行爲

神明町警官派出所から一丁と離れてゐない鼻先で「日華親善倶樂部」の名に隱れ大膽にも大賭場を經營してゐた「神明荘」とは一體何か？「神明荘」の經營者は武部邦輔(三九)といひ、正隆銀行から元野津孝次郎氏の邸宅だつた宏壯な同家屋を家賃百十圓で借受け、本年三月頃日支社交機關といふ觸れ込みで「日華親善倶樂部」の看板を掲げ爾來同家には種々雜多な階級の日支人が出入し、それが漸次組織化し今では立派な秘密倶樂部として會員約百數十名を擁し何れも會員名簿に登錄して會員章まで發行し晝夜を分たず賭博を開帳、一夜に數千圓に上る大賭博を開くのが常で、一時は亡命中の支那大官も出入したことがあつた、内部の構造は玄關脇に見張所があり會員外の者や警官らしい者が訪れた場合は見張所からボタンを押せば家中に報知される仕掛けとなつてをり、階上は大部屋三ツに仕切つて主と

して大賭場に用ひ、あらゆる賭博用具が常設してあり數個の小部屋は阿片の吸煙所に當てられてゐた、大連署では豫てこれを探知し、屡々檢擧の網を降さんとしたが餘りに用意周到のため手の下しやうがなく機會を覗つてゐたものである、なほ倶樂部の金庫内に數百圓藏されてあることを檢擧後發見したが事件が鮮明になるまで大連署で押收を見合せ、神明町派出所に監視を命じた

手入れの大賭場「神明荘」

（下）押收の賭博用具　（中）日華親善倶樂部員章

米國水泳選手歸米の途へ

【東京十三日發】日米水泳競技大會のため來朝中であつたアメリカ選手一行はキッパス監督外十三名本日午後三時横濱出帆淺間丸で歸米した

大連神社月次祭

十五日の大連神社月次祭には氏子代參當番町崗南町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典執行

4A－3 中京勝

對早實戰に

【大阪十三日發】早稻田實業對中京商業野球戰は午後三時五分早實先攻にて開始、早實四回に三點を得て優勢に見えたが中京は七八回に各一點、九回に二點を得て結局四A對三で中京商業勝つ、閉戰五時二十二分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早實	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
中京	0	0	0	0	0	0	1	1	2A	4A

バッテリー（早實）島津、内川（中京）吉岡、櫻井

男女十九チーム參加し爭霸

來る十六日奉天で開催する第二回體育ボール大會

昨年滿洲最初の試みとして開催した本社主催滿鐵運動會主管の第一回滿鐵體育ボール大會は非常な盛會であつたが本年も來る十六日午前九時より奉天國際運動場に於て第二回滿鐵體育ボール大會を開催することは既報の如くであるが、十日締切の結果、男子組十七チーム、女子組二チームの參加を見た組合せは當日運動場にて抽籤

男子之部

▲遼陽驛（監督）田中（選手）福澤、田代、佐伯、加藤、南川、山下、上山、武田、吉本、川野、渡邊

▲奉天彌生小學校（監督）松尾（選手）黒田、道永、阿部、小井澤、田中、松尾、溝口、森、有藤、神、矢野、明賀、若林

▲販賣部庶務課　原田、谷口、江口、中村、久保、古賀、小寺、西尾、戸川、堀江、松井、宮本

▲大山採炭所　久保、内、窪田、植田、瀬戸、川村、小関、岩本、大木、多田、井手、他村

▲炭礦庶務課　宗、遠藤、西村、池口、桝本、光安、永瀨、古賀、竹内、宮崎、佐々木、宮崎（眞）

▲楊柏堡採炭所　前田、片岡、川西、關屋、森綾部、松崎、藤井田所、中島、池田、矢崎

▲古城子採炭所　横山、鎌田、乗重、黒澤、竹部、福久、笹岡、濱田、古川、鈴岡

▲老虎臺採炭所　田中、藤富、森澤村、甲上、大石、石田、平野、入倉、三宅、有富、大家、足立

▲第二埠頭　原、田中、松崎、工藤、濱田、鈴木、佐藤、角田、岩本、前田、光石、島田

▲大石橋機關區A組（監督）大村（選手）大村、津田、森永、大塚、加藤、森田、古賀、矢永、福田、山手、本田、庄垣内

▲大石橋機關區B組（監督）池永（選手）山田、松永、木谷、重久、庄垣内、橋本、一ノ瀨、今井、伊藤

▲地方部獸疫研究所　平田、梅津、持田、大森、永井、高橋、山本、池田、氏家、岩下、土妻、野間

▲鞍山製鐵所庶務課　竹内、柳田、吉村、片山、中野、米倉、中田、大塚、石丸、平島、佐藤、岸本

▲鞍山製鐵所製造課チーム　齋藤、尾崎、西内、木村、西村、中原、野呂、堂坂、石谷、乗水、伊藤、小畑

▲鞍山製鐵所工作課　前山、三谷、時枝、藤井、馬場、加藤、上野、永田、岳山、田中、段野、小山田

▲綠友會經理部（監督）酒井（選手）沖原、望月、飯野、中原、山尾、藤堂、齋藤、前川、高江、木部、杉本、山下

▲開原驛（監督）熊澤（選手）酒井、坂口、西海、山崎、佐藤、鈴木、井上、熊澤、濱田、川上、大川口、城野

女子之部

▲總務部文書課　草刈、田代、山下、千田、山田、本田、福田、綾部、中野、沖原、安藤

▲炭礦部庶務課　新郷、村上、宮津、新郷、濱洲、福山、今井、福山、今井、秋山、有吉、上田

回戰の勝者代表は勿論、未濟チームの代表者も參集されたい

帝大對實業團第一回戰

けふ午後四時半、實業球場にて

帝大對大連實業の第一回戰は愈々十四日午後四時半より實業球場に於て開始されるが、帝大軍は東都六大學リーグ戰に於て他チームより脅威されて居る高橋投手をたり他各高校の一流選手を集め、來連以來富りも漸く本格式になつたので一氣に實業を破つて滿俱に對戰すべき氣概を見せてゐる、又實業軍は明大豫科チーム一戰の餘勢を以て帝大軍を擊破し強敵鑑北交通團チームを邀へんとしつゝあるので必ずや白熱的ゲームとなることと思はれる、尚會員券は特に今回に限りスタンド券五十錢外野二十錢

大連軟式野球

第四日目戰績

本社後援日本軟式野球協會滿洲支部主催の大連軟式野球大會第四日目（十三日）の戰績左の如し

▲機關區七―一スピード倶樂部

▲公進クラブ七―五調査課

▲海務局十一―五ＴＹクラブ（補回戰）

五日目組合せ

▲理學試驗所八―七中央試驗所

▲滿電營業三Ａ―二常盤クラブ

▲三井物産對藥業青年（伏見臺小學校球場）

▲遞信貯金對大廣場倶樂部（工事球場）

▲ＯＯ倶樂部對ＧＵクラブ（大商球場）

▲大連驛對用度（一中球場）

▲消費組合Ｂ對滿電總務（滿俱球場）

▲商事部對淡路（一中球場）なほ試合終了後第二回戰の抽籤を工事グラウンドにて行ふから第一

揚子江更に増水

日本租界も危險

【漢口十三日發】揚子江は昨日午後三時頃より又も增水し今朝十時には五十呎八五の新記錄を示した租界防水工事の最大限度たる五十一呎に達せんとしつゝあり居留民は防水工事に奮鬪中である、フランス租界、支那町とも浸水甚だしく慘狀は加速度的に增大しつゝある

水責め、火責めに漢口大混亂

浸水區域から發火し數百戸燒失、十數名燒死す

【漢口十三日發】今曉支那街浸水區域から發火し數百戸を燒失した七尺餘の水中の事とて消防不可能で逃場を失つたもの十數名燒死し水責、火責の慘狀に大混亂を呈してゐる、支那當局は共産黨の放火と稱してゐるが原因不明一方長江の水深五十呎七吋となり一昨日來の暴風雨に堤防は弱つて居り決潰を憂慮されて居る

寄生蟲豫防週間を催す

【東京十三日發】我國では蛔蟲ヂストマ等の寄生蟲に罹れるもの多く内務省調査によると被檢査總數二百五十萬人中百五十萬人は罹病者で一家平均五人として三人迄は寄生蟲に犯されてゐる内務省社會局は今回之が撲滅に全力を注ぐ事となり十三日地方長官に通牒を發し十月一日より七日間健康保險被保險者を目標として寄生蟲豫防週間を催し撲滅宣傳を行ふ事となつた、尚十月十八日より十二月末日まで健康保險被保險者全部の身體檢査を行ひ寄生蟲の有無を調べ驅除を行ふ豫定である

今が書入れ暑さに微笑む

氷屋さんの元締め

一日の需要百トン

◇…あつい！あつい！家の中にゐても暑い、木の蔭にゐても暑い、街を歩いてゐては倒さうだ。自然氷へ飛びついて行きたくなる燒けつくやうな暑さの中で……全てのものがくたびれてうな垂れてゐるなかで、唯「氷」と靑で染め拔いた、赤いふちの旗だけが、この炎天をわがもの顔に市内約四百餘軒の氷屋の店頭に飜つてゐる。

◇…ではこれ等の氷屋ではどれ位の氷を使ふか……氷屋の元締大連製氷會社の話によると、現在一日に運び出す氷の量は平均約一百トンで、つまり二萬四千貫程、馬車にこれをつめば一臺約一トンとして百臺はいる勘定、この調子で行けば今月中には七十萬貫以上の氷が出るわけで、先月の需用量五十萬三千貫に比較すると如何に暑いかといふことのバロメーターにもなる。

◇…現在大連製氷では常盤町の第一工場及び信濃町の第二工場だけの製産高ではこの需用を滿たすことが出來ず、榮町の第三工場まで機械を運轉してドシ〳〵氷の製造を急いでゐる、そのために職工は勿論事務方面も晝夜ブッ通しの大車輪で氷屋らしくない汗を顏一面に浮べてゐるがそれでも今が書き入れで……と暑さを喜ぶただ一つの笑ひを汗の中からもらしてゐる。

小崗子でも應接間

組合から出願

不況挽回策として大連逢阪町遊廓組合では尖端を切つて應接室を設置し市内カフエーに對抗せんとして目下着々と準備中であるのに刺激され小崗子遊廓でもこれを設置せんと十二日午後敷島樓主森田重太郎、玉川樓主熊田惣次郎の兩氏は組合を代表して小崗子署に出頭し三浦署長に陳述して來たが同署では考慮しておく旨を答へて引取らせた

豆ゴルフ

本社西部大連支局後援の沙河口納涼園内ベビーゴルフ部では來る十六日午後一時より第二回ゴルフ大會を催すこととなつた今回は特に一人二回ゲームで婦人は十點のハンデキャップをつけると

松林校舞踊の夕

大連松林小學校保護者會では十四日午後七時から舞踊の夕を開催するが當夜はレコードコンサート、舞踊講演等があると入場無料

山田讓氏死去

關東廳專賣局庶務課長山田讓氏は嘗れて痘石病に罹り臥床中の處藥石効なく十二日遂に逝去した、昇叙其他の關係上未だ發表するに至らないが十四日午後四時より市内攝津町常安寺においてその告別式を行ふと

安樂椅子

本人は理事になれるつもりでゐたの、親辭さへ述べたものがあつたの、などといふ十四日着連した滿鐵東京支社の大淵氏について世間では色々の噂をする、然し當の大淵氏は光風霽月志だその眞當の心持ちを知つて居るものはない。

……◇……

「大淵といふ男は妙な男でつむじを曲ると厄介だが、根が一本調子で、要に友達に義理堅い所がある、今度の社員理事だつて本人は毛頭自分が理事になるなんて希望は持つてゐなかつた、なんとかしてこの際山西だけは理事にして貰はれば、そこのことにばかり專念して居た程で、山西、竹中の兩君が理事になつた時なんか、心祝の盃を擧げたさうだ」

……◇……

「而もかれは此のことを誰れにも言はない、それを知らない奴等は大淵の御機嫌でもとろうもりで（御君がならないなんてひどい）といふと、彼れはアハ、、と笑ふ、何にも云はない、それ程の彼に色をつけて見るのは少し可哀想だ」

……◇……

と、これはこの程東京から來たある人の話をそのまゝ。【寫眞は大淵さん】

兩頭の赤子生る

上海近郊の陸採生の妻黄氏近頃兩頭の赤子を生んだ。身長三尺許りで上に頭があつて手があるのは當り前だが胸の下に足が無い。お臀の下に今一つ頭がある。其眼光爍々といふから頗る無氣味なものに相違ない。産聲を揚げずピクピクして居たが一時間ばかりで死んだ。或人之れを聞いて買ひ受けてアルコール漬にしたいと思つてかけつけたが、家人が溺水に捨てゝしまつた。所が此處に生きた双頭美人がある。

インチキおばけ

此れは天津の話。南市の遊藝場の中で觀せ物になつて居る。其處には頭は人で、からだは蜘蛛といふおばけも居るので、見物人押すなくの大盛況であつた。警察で調べて見たら、眞赤な嘘で、二人の女兒に一枚の着物を着せ、頸部を強く縛り合せて一人分の手足だけを外に出させたものと分つた。人頭蜘蛛も小兒を人造の蜘蛛のからだの中に入れて頸部で強く縛りつけたものである。子供は頸を縛られて息も出來ない。淚をぽろぽろこぼしてゐる。興行師は拘引され子供は婦女救濟院に送られた。

名優の墓を發く

先年北平東陵の盜掘が大規模に行はれて大問題になつたが、元來盜墓といふ事は支那では珍しくない。生前愛玩した珍寶を同葬するからである。最近、謙鑫培といふ名優の墓が發かれた。北平の西郊の慈藏寺といふ有名な寺の附近にある墓だが、警察で調べて見ると、鄧といふ盜墓專門の泥棒の業である事が分つた。此男は地老鼠とあだ名されて居つて、一晝夜位は墓穴の中に潜つて居る。方々の大きな墓を荒して居たのだといふ。

佛國で困る華工

歐洲大戰の時フランスに赴いた支那勞働者の中、戰後殘留したのが千人餘り。内四百餘人はフランス女を娶り其子供が六百人餘りも出來た。所が近頃不景氣で失業者多く、支那人が排斥される傾向があるので何れも生活に困つて來た上に虐待を受けるので何とか救濟の法を講じて欲しいと陳公使が南京政府に陳情した。

大豆の西洋料理

東支鐵道局では長年の間、大豆を基本材料とする立派な西洋料理をこさへる事を研究して居た。近頃漸く自信を得て、八月三日哈爾濱の東鐵倶樂部で試食會を催した十七皿の料理の中三四種はまづかつたが、あとは魚肉に劣らぬ御馳走だつたといふ。

煙突男ロボット

東京月島の日本信號會社の工場で去月下旬職工四十名を馘首した事から爭議となり目下百五十名の全職工が總同盟援助の下に會社と聢つて居る。七日の朝、高さ三丈の煙突の二丈ばかりの所に赤旗を持つた男が上り赤旗が風にヒラヒラして居る。スワ煙突男と警官が調べると鉛線で作つた人形だつた。

曙の鐘 (17)

倉田潮　淺枝次朗畫

闇の抱擁（二）

眞夜中だつた。たえ子はそつと己の部屋から庭へ忍び出た。

廣い庭はげきとして、露を含んだ闇の中に隠されてゐた。

泉の呟き——それをのぞいて、他の一さいの物音は死にたえて、しかも其のたゞ一つの泉の音が夜の寂しさをかへつて深めてゐるのだつた。

さは云へ、たえ子は少しも怖ろしいとは思はなかつた。燃えるやうな熱い胸に苦くつかへる息を時々深い息にはき出しながら、そつと森影を傳つて庭の奥へ急いで行つた。

あけみに結婚を斷つた次日、たえ子は屋敷から出たいと云ふことを思ひ切つて申し出たのだつた。しかし、何時まで待つても返事がなく、こちらから催促すると間もなく相談して後藤をきめるからそれまで待つて貰ひたいと云ふ返事だつた。一時も早く春木にあひたいと思つて胸は燃えるばかりだつたが、さう云はれて見ると強て家に歸ることも出來なかつた。

その後五日にもなるのに、まだ後任が見つかつたと云ふ話は勿論、見つけてゐるやうな噂も耳にしなかつた。しかもたえ子に注がれる見張りの眼は前より一層嚴重になつて來た。彼女は大山の屋敷にとぢこめられたことを知つて、春木にだけでもこのことを相談したいと幾度となく手紙をかいたが、その返事は一度も來なかつた。そこへ昨日彼女に好意を持つてゐるよし子といふ仲居が、思ひあぐんでゐるたえ子のもとへ一通の手紙を持つて來た。たえ子はそれを見た時、身をしばる一さいのきづなが斷ち切れたやうな明るい喜びを感じた。手紙の差出人は春木だつた。今夜眞夜中の十二時に、あらゆる危險をさつばして森のベンチまで忍んで行くから、あなたも萬難をはいしてそこまで出て來てくれとの意味が記されてゐた。

これを見た時、たえ子は自然に涙が頬へ出して止まらなかつた。彼女は何んな危險をおかしても森のベンチまで忍んで行かうと決心した。其の夜は鳥渡も眠れなかつた。處女の心に思ひつめた男の面影を抱いて、苦げに寝返りばかり打ちつゞけながら、時刻の來るのを待つてゐたのだつた。

たえ子は闇の中を手さぐりに森のベンチに近づくと、そつと其のあたりをすかして見た。誰もまだ來てゐなかつた。たゞドツ〳〵と激しく鼓動する自分の胸の轟きだけが、妙にハツキリ聞えて來る。彼女は咽喉につかへて堅くなつたやうな息をはき出しながら、直また左右を覗つた。墨のやうな闇だつた。その中からそつと、そつと足音が近づいて來る。

「あゝ、嬉しい、さう〳〵來てくれた」

さう思ふともうじつとしてゐられなくなつて、ベンチから立ち上りながら憑き物のやうにヌラ〳〵とその足音の方に歩き出した。さ闇の中の足音も安心したやうに彼女に近づいて來る。

たえ子は戀の甘酒に醉つて殆ど夢の中にゐるやうだつた。己の體全部を今は男に投げ與へてやりたいやうな氣持がしてゐた。

突然力強い男の手がしなやかな彼女の手を握りしめ、やさしい強さで身近に引きつけるのだつた。彼女はかすかな驚きの聲をあげながらも、今は恥しさも忘れて、男の腕の中へ己の體を投げこんだ。生温い男の息が彼女の美しい顔をしめらした。夢心地にたえ子は暫くそのまゝそこに立つてゐた。男の身體の中を烈しい音をたてゝ流れる血の音が傳はつて來る。その響きによびさまされたやうに彼女はその時初めて薄く眼を開いた。

同時に失神するほど驚いて、思はず叫び聲をあげた。二三歩退いて、化石したやうにたえ子は突つ立つた。

彼女を抱擁してゐる男は春木ではなく、駐三であつたからだつた。

滿日柳壇

「青」　高橋月南選

突然の首の知らせに青くなり　大連　宇都宮　鳳

家寶さいふ青龍刀自慢なり　大連　實　相

青物の手からくづれる朝の露

青二才知つたかふりの恥をかき　旅順　猪俣　辰雄

青簾卷いて一と目に富士を見せ

青草を碗に殘して水は引き

青嵐ちら〳〵葉裏白く見せ　大連　文　甲

青春の思ひになやむ若き尼

試膽會意張つた奴が青くなり　大連　世　外

減俸で青葉に鐘の弱りやう　大連　水野　薫

湯上りの姿が見える青簾

青白い顔をしてみる一人兒　大連　林　子禾

六文へ百文はづむ青砥宗

青簾さぎ〳〵風は燭をゆすり　大連　今中　市郎

青い蚊帳育つ力は掘み蹴る

葉柳の青さが映る金魚鉢　旅順　吉川酔味丸

ふさ呑んだ飴玉母を青くさせ

手古摺す洒亂眞青に醉つてゐる　大連　稲岡　雨蛟

青物屋きまつて一服してる井戸

佗住居青磁の茶器が冷めたそう

洒落いふて女房は青い梅を食べ

青くなる方の盃震ふてる

青物が食べたい亭主二日酔

青黛に明石の無地が險しすぎ　旅順　岡野　榮丸

米安へ青田も力なく作り

青柳の三筋がもれる四疊半

青物の朝市露も添えて賣り

けふの放送

大連　JQAK

八月十四日

▲午後四時二十分野球連絡放送、（實業對帝大第一回戰）▲午後七時三十分▲ニユース▲露語講座「テキスト第十一課」大連露學校講師グロースマン▲童話「お地藏様」日本童話聯盟講師萩惣平▲義太夫「新版歌祭文野崎村の段」大阪彈語り竹本左近▲尺八都山流本曲（イ）海邊の夕映（二重奏）（ロ）月夜（二重奏）横井登山、鶴田鳴山、濱島滄山、初瀬及山、肥後峰山、指揮草崎圭山▲中國劇「雪不図」選、倶樂部々員▲ラヂオ體操▲職業紹介事項▲料理献立▲天氣豫報

東京　JOAK

八月十四日午後六時三十分▲趣味講座「鼓の話」藤井安治郎▲筑前琵琶（一）熊本琵琶（二）筑前琵琶（熊本より）熊本市外松尾村有志（一）福岡市百々道松原より）福岡縣糟浦村有志（三）江州音頭（大阪より）滋賀縣犬上郡櫻川大龍「權八」浄瑠璃清元志壽太夫▲清元「×壽太夫、三味線同喜久助、上調子同榮治▲浪花節「赤穂義之助堅田落」吉田奈良千代

肺病全快の喜び

一すした風がもとで終に醫者から肺尖カタルと診斷された時の私の驚きと心配は實に非常なものでした。肺尖といへば肺病の初期です、この驚きと心配のために病勢は一時に昂進し、迷へば迷ふ程苦惱が增して、絶望的な氣持が段々強くなるばかりでした。丁度此の時思ひついたのが、昔から治肺劑として有名な『カワウソの肝臓』です。早速秘藏なさる福岡縣太宰府町永光圓次郎様に十一日分送つて頂き之を服用し始めたところ、どうでせう！五六日頃から効果があらはれ、發熱も次第に減じ、氣分が非常によくなつて行くではありませんか。これに力を得て更に服用を續けるうち、盗汗も段々少くなり氣分もいよいよ爽快になつて、此度は體溫表を見るのが樂しみになる位。平熱の日がズツト續き、終に三ケ月の服藥で再生の悦びを得たのであります。絶望から歡喜へ、懊惱から感謝へ、全く私は永光圓次郎様の『カワウソの肝臓』で救はれたのです。惱める方よ！早くこの藥をお試下さい

和歌山市元寺町北ノ丁二二四　谷口スナ　三十歳

ドイツミン定　禁煙斷行

外用　右著名禁煙劑目的明快に治療の目的を達せる　一名（ホケツトパイプ）一年用全壹圓也

紳士間　大流行

蓄膿症　内用・外用　クキグスとうつづ

ニセの安物あり　專賣特許に篤と御注意を

登錄商標　610　HAP　專賣特許

名古屋醫科大學醫院御常用

六一〇ハツプ

婦人病　皮膚病　動脈硬化　胃腸病　中風　痔疾

内服・外用・併用

あせもたゞれ一浴で治るわきがに極妙

内服一日分無代送呈　發賣元　名古屋　武藤鉦　合名會社藥品部

耳の病

耳なり　耳遠き　中耳炎　等

耳の病には驚く程きくと高評有る家傳の皇漢藥有り從來の治療効なく困難の方は直に試用有れ必ず驚喜せらる○御急ぎの方切手三十錢御送附有れ代金引替にて急送す

照會の方に耳病自宅療法の本を無代進呈す

神戸市湊川町七丁目一ノ八　日向屋　振替大阪六六八壹一番

自轉車タイヤーとチューブ

ゴム靴、革靴　各種

定價表進呈

名古屋市千種驛前　大脇ゴム合資會社

電話東四〇〇六番・振替名古屋一六一番

男女サツク

絶對に破れぬ最優良品高級サツクを御使用せられよ

●上製参拾錢（各参打）●別製五拾錢●特製七拾錢（各参打）●優製壹圓八拾錢●舶來壹圓貳拾錢●角頭六拾錢●婦人用壹個七拾錢●珍型四種壹圓拾錢●細四個壹圓●姫節具貳圓●フイツシユスキン　壹枚七拾錢●特製壹圓●送料各金拾貳錢

●男子專用珍具●婦人專用珍具●男子若返珍具●男女若返妙藥

●上製参圓●特製五圓●上製貳圓●別型四圓●別製参圓●不能起七圓●發起五圓●特別五圓●並製四圓●特製六圓●内服用八圓●外用四圓

●送料拾貳錢●希望者振替又爲替送金あれ直に密送す●又來店あれ種々珍品あり

珍品●花柳病秘藥●性病秘藥●男女秘藥具●和漢法等流行品一錄進呈●諸製品全國卸安價に送る●鐵製品一の大卸あれ照會あれ

大阪市梅田澪橋交又點前（西側）北行　●振替大阪八六八八番　あか船廣瀬藥院

信號ラッパ

軍隊用正規改正

各種ラッパ製作

（カタログ進呈）

大阪市南區難波驛前　大森ラツパ製作所

電話戎二五六六番　振替大阪六五三三二番

効能的確の壽藥製造發賣

蒸餾水は毎日採餾して居ます

藥局製劑　特製風藥、咳藥　大小胃腸藥

沿線其他の御方は通信販賣部を御利用願ひます直に御用を達します

FH　伊勢町藥局

局主藥劑師　林房吉　大連市伊勢町二十二番地　電話六八二四一・二　振替口座大連三〇一三

多少に拘らず御用命願上ます

藥は信用ある藥局が安全です

榮養の素

眞正　獺の肝

健康增進には　神仙　松葉食（松の翠）

（說明書送呈）

滿鮮一手配給元　佐々木洋行　大連市播磨町一二一、播磨町電停北入　振替大連四二六九番

糊

スター糊　文化糊　工業用糊

製造元　持田商店

大連市岩代町一四三　電話七〇一三番

すばらしい味覺

エビノオボロ　煮出し又は辨當おかずに好評

エビデンブ

アジノオボロ　突出しビールの肴

チヨコレートバタ　食パン用

チヨコレートヨーカン

大連市信濃町市場　外海洋行

電話四二〇　六九〇九番

かや

大連伊勢町一五番地　日本橋より中丁

土井商店

電四六六八番

おいしいお米の御用命は

米穀商　志摩洋行

大連市若狹町　東京滿洲學寮申込所

電話（三）六九　四三四六番

パイン

紅茶とパン

先づ健康　マルイパン

毎日新しいサンドキツチ迅速に配達します

トキワ橋乘換際電八一二五一

階上ホール

緊縮節約の折柄

特に宿料の勉强と親切叮嚀をモツトーと致します

御食事は至極清新の物を特に選擇して差上げます

大連市信濃町

東旅館　電話四六四六番

富士屋旅館　電話五二八六番

名物　カルカン饅頭

御電話次第飛行式に御屆け申します

大連連鎖商店心齋橋通　ダイマル菓子店

電話二二二〇九番

白粉は日本が世界第一です！

良き白粉に惠れた日本女性の幸福

固煉白粉

日本で發明された固煉白粉は、日本の女性に惠れた美容料なのです。美白作用の強いこと、濃淡自在で重寶なこと、世界にその比を見ずであります。

「保健美容上有効なる發明品」なりとして日本政府から專賣特許權を與へられた、わがレート固煉白粉は、まことに世界第一の白粉なりと申しても過言ではありません。

水白粉

つけ心地清快、すがすがしい淡化粧が生地の美しさになりきつて、汗にくづれぬもちのよさ……夏の美容料のナンバーワンです。

レート水白粉には、白色、肌色、桃色オレンヂ色、クリーム色があります。何れも日本婦人の皮膚に適するやう苦心研究されたもので、自然な白さ朗かな美しさに近代明色を現します。

若く明るいお顔になる

レート白粉

粉白粉

美白作用の強いことと、化粧保ちのよい點に於て斷然優れて居ります。

レート粉白粉には、水白粉同様白色、肌色桃色、オレンヂ色、クリーム色があります何れも日本婦人の皮膚によく調和してデリケートな而もノーブルな化粧美を與へます。

東京　平尾贊平商店

滿洲日報
日刊
八月十三日
(明治四十二年十月二十五日第三種郵便物認可)

滿蒙問題に關して近く重大聲明
政友會、黨議を以て

【東京十三日發】政友會特派の森小崎、東條三代議士一行は十三日午前八時三十分歸京したが實地調査の結果滿蒙事態の急迫に鑑み幣原外交排撃の聲を強調するのみならず政友會としても重大なる決意をなし日鮮人排撃、滿鐵平行線の經營、旅大回收、不當課稅等滿蒙諸問題に關しその認識を明瞭にし進路を天下に宣明する必要ありとなし兩三日中に調査材料を整理し犬養總裁に報告すると共に對策を幹部會に附し遲くも二十日までに黨議を以て滿蒙問題に關する方針を決定し重大なる聲明を發表するはず

我權益は著しく侵害されてゐる
此儘放置すれば重大結果
森代議士一行歸京談

【東京特電十三日發】萬寶山事件調査のため約一ケ月鮮滿地方に旅行中の政友會代議士森恪氏一行は今朝八時半東京驛着列車で歸京した、驛頭には秦、松野兩總務、岡田、牧野兩代議士その他多數の政友會員が出迎へて萬歳を三唱した森は語る

今回の調査の内容、自分の意見等はこれを纏めて本部に報告した上でないと申上げられぬ、然し君等が既に御承知の如く滿洲における日本の權益は今日著しく侵害されてこのまゝ放置すれば容易ならぬ結果を惹き起すことゝ考へられる、現に角萬寶山事件のみならず總べてのことが行き詰つて支那側の侮蔑を受けて居ることは心外である、内地人の豫想以上に彼我の人心その他惡化して居るのだ

最近滿洲問題を內地で重大視す
資料提供で支社は忙しい
大淵滿鐵東京支社長語る

昨年十一月以來顏を見せなかつた滿鐵東京支社長大淵三樹氏は十三日入港のうらる丸で久し振りに來連したが船中に訪へば語る

本社も職制改正もあつたし暫く見ない間に滿洲も大分變つたこともあつたらしいから視察に來た又本社と事務打合せ旁々で取り立て、の用事があつてのわけぢやない

滿鐵社債 は第一回の分は終つたが第二回起債については內地の銀行家が噂するだけで當方では未だ何もきまつてゐない、やることになれば首藤理事上京の際具體的に決るのであつて社の方では何もない、單名手形の借替といつても早急にやらなければならないことでなし堅實味からいへば社債の方が良いが金利からいへば手形の方が利益だから今のところ急いでする必要もないだらう、拓務省廢止問題は大分喧しいが中央での成行は目下果して **どう落着** するか判らぬ、拓務省の存在は各植民地間の聯絡

(以下判讀困難)

農村振興費に公債發行

【東京十三日發】農林省では農村不況對策並に失業者救濟策として

…を圖る上に必要であり又事實今まで其點に可成り努力して來てゐるのだが進取的國民の標識としても拓務省は必要だと私も思ひますれ、最近急に滿洲問題が內地で注目されるに至つたがその爲にパンフレットや參考資料を東・支社に求めて來るので支社はおかげでこの應接に遑がない　である【寫眞は大淵氏】

農村振興公債
大藏省は反對

…十二日の省議で今年度に約二千五百萬圓の公債を發行し用排水開墾耕地整理その他の土木事業を補助金に充當する件につき協議したがこれによつて約一億圓程度の事業が出來る見込みでなほ詳細な具體案を作成の上町田農相より井上藏相に交渉し閣議の諒解を求むるはずである

【東京十三日發】農林省が明年度に二千五百萬圓の農村振興公債を發行しこれを排水、灌漑助成工事、漁港修築等農漁村振興施設の補助金として交附せんとする案は明年度豫算編成難を切り拔けんとする公債政策轉換の瀨踏みとか或は府縣會議員選擧の看板とか種々觀測されてゐるが、內務省が立案せる河川港灣道路公債發行による積極政策と共にその成行注視されてゐる、これに對し大藏省では緊縮を圖る際公債發行による積極施設が根本的に矛盾せる事、農漁山村の現狀では斯る積極施設を受入れる餘地なき事を指摘して絕對反對の意嚮を示してゐる

新任旅團長、軍醫部長
けふうらる丸で着任

第二師團第三旅團長長谷部照倍少將はキヨ子夫人、令息照正氏同伴十三日入港のうらる丸にて來連したが長谷部少將は十二日出帆のはるぴん丸にて離連した中川少將の後任として來任せるものである船中で語る

滿洲は日露戰爭當時南山が炎々と燒けてゐる時來て以來來滿十數回になります、今度幾度目かはつきり覺へない位だから親しみの多い土地です、どうぞよろしく

又同船の關東軍々醫部長に新任の軍醫監伊藤賢三少將は道子夫人、令息衡、賢雄さん同伴で來任したが「滿洲は始めてです、船から見て立派なところですね、どうぞよろしく」と語つた【寫眞向つて右伊藤軍醫監、左は長谷部少將】

滿蒙國策確立調査
愈よ本月中に着手
社員會の委員決定

行き詰れる滿蒙政策を打開し「滿鐵はどこに行く」を解決すべき途は先づ滿蒙における幾多の問題に關して權威ある調査研究を爲すにありとて滿鐵社員會が本年の評議員會において「滿鐵を中心とした滿蒙國策の確立」に關する特別調査委員會設置を決議したことは當時所報の通りであるが、特別委員及び分科委員は最も愼重に銓衡した結果左の通り決定し引續き分科委員會主査を互選の上主査會議を開催し愈々本月中にはそれ〴〵調査研究に着手する筈であるが、右特別委員會の事業は滿鐵の有する凡ゆる資料を參考とし全く白紙に歸つて滿蒙國策の建直しを目標とするものでその成果は一般から多大の注目を集めてゐる、因に委員は撫順、鞍山を除くの外は資料集蒐及び相互連絡上在本社々員中から選んだ

第一分科委員會

(一)對支政策　奧村愼次、上野充一、古山勝夫、中島宗一、伊藤武雄、山領貞二、横積哲三、大矢信彥、舟橋半三郎、大泉甲三、野田蘭藏、楓山軍韶、三浦義臣、宮本通治、大塚令三、中濱義久、伊藤太郎、佐伯輔托將校

(二)對露政策　宮崎正義、伊藤太郎、大塚令三、森永不二夫、熊野季雄、岸谷一郎、安增一雄、戶泉憲溟、片岡節三

(三)對英米政策　伊藤武雄、下津春五郎、關屋悌藏、鹿野千代槌、上村哲彌、武田胤雄

(四)特殊國策　笠木良明、宮崎正義、横田貢太郎、八木沼丈夫、伊ケ崎卓三、奧村愼次、宮本通治、杉倉眞五、中島宗一、加藤新吉、上村哲彌

第二分科委員會

(一)重工業　阿部勇、寶珠山芳樹、野中秀次、松浦咸作、鎌本實埸、井上愛仁、上加世田成法、岸一郎、高木佐吉、木原二壯、

(二)其他工業　星野龍男、廣高(衛)忠之、千石眞雄、赤瀨川安彥、堀亮三、世良正一、渡邊猪之助、山本純次、廣田虎雄、田虎雄、佐藤正典、深水壽、阿部良之助、加藤二郎、佐藤正典、三上安夫、三箇功、郡新一郎、木村六郎、渡邊猪之輔、千石眞雄、安村義一、高森太郎、岩竹松之助、田中鎮三

(三)農・林・畜・水產業　横瀨花兄七、三隅英郞、佐藤義胤、岡川了一、三箇功、青山藤二郎、星野龍男、小澤満三、伊藤眞一

(四)商業　永田久次勝、齋藤征生、坂田謙一、內海治一、山中濱義久、郡新一郎、川上喜三、夷石隆憲助、隈元昂、佐藤達應、江間江守

(五)金融　安盛松之助、村角克衛、……龍臣、永田久次郎

(六)交通　古山勝夫、江口胤秀、石橋東洋夫、伊藤成章、隈元昂、鈴木滿、芳賀千代太夫、星田信隆、小池哲三、相馬英雄、西川重吉、宮井隆次、郡津春五郎、太田久作

(十)學術　八木奘三郎、渡邊猪一、伊豆井敬治、太田雅夫、金井章次、岸本一

(十一)炭礦　升巴倉吉、永井三郎、今泉……、安田勇造、宮……

高柳保、山田隆暢、中野忠夫、田中盛枝、宮島忠雄、荒井靜雄、關屋悌藏

(七)經理用度　清水豐太郎、……

(會交通小委員會委員と同一)

第三分科委員會

第四分科委員會

第五分科委員會

(以下各分科委員名簿は判讀困難)

死者の賠償金は一人一萬二千元
朝鮮事件第三次抗議の內容

【上海特電十三日發】支那側の報道によれば國民政府の朝鮮事件第三次抗議は愈々十四日發出に決したが損害賠償問題は汪公使の報告に基づき死者(汪氏報告の死者數百五名)に對しては一人に付一萬二千元を要求すると

果然日第三次抗議は明朝重光公使宛送達されることゝなつたが、その內容は日本政府に賠償の責任あることを強調したものと確聞する

對日抗議の草案可決

【南京十二日發】本日の中央政治會議は王正廷氏提案の一、對日朝鮮事件に關する第三次抗議を提出することの抗議文草案を可決した、この結

陳友仁氏
歸國の途に就く

【東京十三日發】廣東政府外交部長陳友仁氏は十三日離京し十四日神戶發ダラー汽船プレジデント・ハリソン號で上海經由歸國の筈

鄧家彥氏釋放

【上海十三日發】宋子文、蔣介石氏暗殺事件の首謀者として逮捕された元李濟深氏の秘書長鄧家彥氏は取調の結果證據不充分で國民黨元老吳稚暉、蔡元培氏等の保證で昨夜釋放された

日貨取扱支那人を檻に監禁して曝す
上海反日會の私刑

【上海十二日發】上海反日會は漸ての決議に基き日貨取扱ひ支那人に野蠻極まるリンチを加へるに決しその第一着手として上海共同租界周圍の支那街要所四ケ所に丸太で造つた檻を設け「日貨取扱者は日貨を沒收した上これを逮捕しこの檻に監禁し衆人に曝す」と貼紙した外數種の慘酷な私刑方法を發布した、しかも公安局は職人同士のことだから干涉せぬと嘯き傍觀して居り在留外人は呆氣に取られある支那人もその無警察狀態に憤慨してゐる

邦商の昆布を押收

【上海十二日發】今朝十一時佛租界船山路の海產物商小幡洋行が上海對岸の三菱倉庫から倉出した昆布百二十八俵(價格一千二百八十兩)を解で運送中黃埔江上で反日會檢査隊のため不法にも奪取され

陳軍約二萬が兵變
大冶の官軍士氣紊れ逃亡續出
軍艦宇治萬一を警戒

【漢口十二日發】大冶來電によれば、陳調元氏の部下約二萬は圻水にて兵變を起し蘄溪より長江を渡り黃石港に出て大冶に迫らんとし又南方より共匪襲來の報あり、大冶駐屯軍の士氣紊れて逃亡する者續出し黃石港及び漢冶萍公司のある石灰窰方面では長江を挾んで陳調元氏の叛軍と相對し官軍は汽船一隻と民船數百隻を以て一氣に渡河せんとしつゝあり形勢急を告げてゐる、この報に接した武漢行營では援軍として徐源泉氏の四十八師を出動せしむるに決し本日午後砲艦一隻を急遽下江せしめた、なほ目下鑛石積取期なので黃石港には近海郵船三隻、大同海運一隻碇泊中で更に明日は山下汽船一隻同地に入港の豫定で軍艦宇治は昨日來石灰窰に假泊し萬一を警戒してゐる

「椰子の葉」を讀む
さゝきふさ

短歌は個人的なものだといつたら叱られるかも知れないが、個人的だといふことは必ずしも普遍性がないといふことにならない。イデオロギーが如何に重視せられる世となつても、藝術は畢竟個人の生活から生れて來るものである。少くとも私は、感心させられたほどの作品の作者の傳記は讀んでゐる。如何なる環境の下に、どんな動機によつて書かれたものか、――その知識なくしてその作品を完全に理解することは至難な場合が多い。

取材もその見方も殆どその人とその人の生活とに限られてゐる短歌を讀む場合は、わけても最もさうである。それかあらぬか最近寄贈された今井邦子氏の「葉草」も、築地藤子氏の「椰子の葉」も、二つながら卷尾に著者の自傳めいたものが附せられてある。そして私は卷末の小傳を讀んで後卷頭に目を移すのを順序のやうに考へた。

今井邦子氏とその歌とに就ては此處に改めて述べる必要もないやうに思ふ。たゞ私としては今まで公開の席でしかお目にかゝつたことのない同氏を、「葉草」一卷によつて稍近く感じ始めたのは事實である。が「椰子の葉」の讀後に感じた近さは、「葉草」の場合の比ではない。何故なら「椰子の葉」の著者は神奈川縣立高女在學の四年間、共に通學した舊知の友だからだ。卒業後の十數年間文通の回數は數へ得る程度だつたが、かくあつた彼女をよく覺えてゐる私にとつては、かくなつたであらう彼女に聞いて行くことも比較的容易な氣がする。そして今日までに彼女の經てきた道の險しさは又、私の踏み越えてきた幾山の難所を想はせもする。最近こそ、いつか此處まで登りつめて、母として、そして歌人として私かに誇るものである。

「椰子の葉」は舊知の私のみならず、歌を愛するほどの人にとつてはきつとたぐひ稀なる好著であるのに違ひない。

――それから結婚せられて南洋にわたり、ジヤワ方面に夫君と住まはれてから、非常に鋭敏な神經を以てその異境の風物に順應され、世にたぐひ稀なる歌を作られました。

これは齋藤茂吉氏の推薦の辭の一節である。歌の作れない私には歌を論ずる資格もないが、まことに齋藤茂吉氏のお言葉通り、これは私にとつてもたぐひ稀なる歌集である。多感の少女だつた築地藤子氏が、人間として、母として、そして歌人として……

滿鐵の水道改良
草間博士指導の下に

東京帝大教授、工學博士草間偉氏が十三日入港のうらる丸で來連したが同博士は今回滿鐵より招聘されて沿線各地の滿鐵經營の水道施設改良指導の爲め實地視察に來連せるものである、船中に訪へば出迎への滿鐵技術局の郡氏が代つて語る

滿鐵沿線の水質に可成り惡いのがありますから今度水道施設の改善を大々的にやるのですが先づ博士に實地に視ていたゞいて指導していたゞくのです、沿線約十箇所餘もありますから大へんなものです

大教授經濟學博士黑正巖氏が來連したが語る

すぐ陸路デンマークへ行くのだがあちらの農村經濟の視察だ、吾が國の目下緊急の農村問題は農村の借金整理にあるでせう

旅大の軍用地所調査
河村少將來連

佐世保鎭守府參謀長河村儀一郎少將が十三日入港のうらる丸にて來連したが船中に訪へば語る

旅順が佐世保の管下になつて居りますから軍用地所の現狀を知りたくて來たのですが決して整理といふのではありません明日旅順に參りますが翌日大連に一泊後營口を視察して又撫順はオイルセールのことで海軍とは重大な關係がありますから是非視察致します、途は朝鮮を經由致しますがそれよりも貴紙を通じて先日の佐世保飛行聯隊大連飛來の節官民各位の御聲援に對して厚く感謝の意を御傳へ下さい(寫眞は河村少將)

能率增進講演

滿鐵監理部の招聘によつて來連した日本木管會社計畫課長井上好一氏は十三日より三日間滿鐵協和會館にて「能率的管理の實踐」の題下に能率增進に關する講演會を催すが、滿鐵本社各部の能率事務關係者約五十名聽講の筈で、更に來る十日講演の後歸阪すると、氏は全く獨學で修練した實際家でさきに大阪製鐵會社の危機を救つてより一躍名聲をあげた作業管理の權威者である

玖馬國民黨軍官軍と交戰

【バヴアナ(キユーバ)十二日發】大統領ジエラルド、マチヤド氏の政治に反抗する氣勢は本日再び內亂狀態を出現せしめ國民黨軍と政府軍とは當市街にて交戰中である

黑正博士渡歐

十三日入港のうらる丸にて京都帝…

濱本聯隊長着任

遼陽第十六聯隊長濱本喜三郎大佐は十三日入港のうらる丸にて着任

人事

▲長谷部照倍氏(第二師團第三旅團長陸軍少將)家族同伴十三日午前九時入港のうらる丸で來連
▲河村儀一郎氏(佐世保鎭守府參謀長少將)同上
▲伊藤賢三氏(關東軍々醫部長)家族同伴同上
▲大淵三樹氏(滿鐵東京支社長)同上
▲齋藤茂一郎氏(南昌洋行重役)同上
▲押川清氏(稻門俱樂部役員)同上
▲濱本喜三郎氏(遼陽第十六聯隊長)家族同伴同上
▲黑正巖氏(京大教授)同上
▲高橋勇氏(正隆銀行常務)同上
▲池田眞悟氏(保善社參事)同上
▲草間偉氏(東京帝大教授)同上
▲熊田頼四郎氏(農林省囑託)同上

蛇角

◇王外交部長の朝鮮事件第三次の抗議、その內容に曰く、死者の相場一萬二千元。

◇例の上海反日會が愈々奧の手を出して木檻式リンチを實行。

◇自國民の大コロ擬ひが、卽ち愛…

東亞の謎 (9)
國枝史郎
挿畫　伊藤順三

小夜子の秘密(三)

…るからであつた。

その光子は伯爵や洋子達が、支那へ旅行すると聞き、自分も從いて行き度いと云つた。

「妾も支那にゐたことがありますの、妾のやうなこんな女は、日本に住むより支那でくらした方が、却つてよいやうに思はれますので……」

「さうだね、光子さんも行くがいゝ」

――で光子も同行したのである。

洋子と次郎とがスモーキング・ルームの裝飾や、建築樣式の說明を、話されてゐる時であつた。

「英國ウキリアム、エンド、メリー……さう云つた、是は樣式なのだ。ヤンキー式にケバ〳〵しく、くどつちかといへば手堅くて、厚莊重と云つたやうな、洵に感じのいゝ樣式なのさ。燭臺はイタ…

「スモーキング、ルームへでも行つて見ませうか、みなさん乾度揃つてゐなさるわ」

「さうですね、行つて見ませう」

二人はデツキから內へ這入つた。

豪奢を極めたスモーキング、ルームの、ソフアーや安樂椅子によりかゝりながら伯爵達は話してゐた。

伯爵が上海へ向ふのは、例の以前から計畫してゐた、小夜子の肌にある秘密を基とした、支那旅行のそれであつて、次郎や南部が加はつたのも、以前からの約束があるからであつた。

「妾、どうしたつて連れて行つていたゞくわ。上海亭事件で妾つて女、隨分大膽だつてこと解つたでせう。ねえ、いゝでせう、連れて…

つて頂戴」

こんなことを云つて洋子がせが…

―產大理石だし、大柱はマホガニーだし、床は護謨敷だし椅子や…

旅大間三十六哩の海上遠泳の壯擧
來る十五日朝出發し一晝夜半 露人水泳家が泳ぐ

旅順大連間海上三十六哩を一氣に泳ぎ切らうと云ふ一露人が現はれ水泳界に一大センセイションを起してゐる、當地在住のルベン・アルキシヤン君は元北海艦隊の水兵でありブラック海に於て三十二哩の遠泳記錄を保持して居り又松花江に於て兩手、兩足を縛り八哩を三十七分二十六秒で游泳した猛者であるが來連當日より旅順大連間の遠泳を思ひ立ち種々綿密に調査の結果、來る十五日午前四時三十分旅順黃金臺海水浴場より入水翌十六日午後四時三十分ごろ星ケ浦ヤマトホテル下海水浴場到着の豫定を以てこの一大壯擧を敢行することゝなつた本社ではこの歷史的壯擧を後援する意味において一隻の小蒸氣と戎克二隻を提供して全コースの詳細な通過時刻を一々報告することゝなつた、なほ[illegible]沖より龍王塘沖にかけては鱶の危險あるを以て陸地近く沿ふて泳行する筈で、はたしてルベン君がこの壯擧に完成するか甚だ興味を以て迎へられ各方面からは一偉業として視聽を集注してゐる【寫眞はルベン君】

廳令無効論から自繩自縛の行惱み
密輸者の結審見合せ

關東廳令第五十四號で公布された麻醉劑取締規則の無効論から白川氏一味のベンゾリン密輸事件に無罪の判決を下した大連地方法院が自分で作つた判決文に縛られて裁判事務上行き惱んでゐるといふ奇現象を描き出してゐる、即ちベンゾリン密輸行爲が有罪か、無罪かの興味は確定判決につながれてゐる譯であるが第一審の地方法院では當初の信念に基き現在公判に附されてゐる三十餘件の麻醉劑違反事件に對しても當然無罪論の立場で裁判に臨むものと見られてゐるが既往の密輸事件は何れも有罪の判決を下してゐるので上告審に於て有罪無罪何れの判決を下さるとも再審を必要とする關係から一審に於て直に多數事件に對し無罪の判決を下すことは徒らに裁判事務を繁雜にする虞ありといふ理由から目下麻醉劑違反事件の結審を見合せてゐる、ところから裁判所内部のかゝる法律解釋上から多數被告の身柄拘留を延引することはさなぎだに事務澁滯で人身拘束の弊害を叫ばれてゐる折柄とて辯護士會で問題視しベンゾリン事件に對し確定判決まで一審判決を見合すとすれば拘留中の被告に對しては保釋を寬大にすべしとの議論が擡頭してをりこゝもと法院は自繩自縛の形に陷つてゐる

法院の見解

右に就き法院當局は確定判決を俟つまでもなく一審の判決は信念に基き進める考へであるが、今日の如く麻醉劑取締規則の效力問題が擡頭してゐる以上、確定判決の結果は今日まで有罪となつた事件、又は無罪となつた事件かの何れかゞ再審を必要とすることは當然で、從つて今後一審で判決を下したがために却つて裁判事務を繁雜にするかも知れないが、之はやむを得ない、決して自繩自縛に落ちてゐないと釋明してゐる

大連神社の釿始祭

大連神社新築の木造の式釿始祭は十三日午前十時より社司水野直藏氏主齋の下に行はれたが、田中市長始め滿鐵總裁代理、民政署長代理、市會議長、有志、工事關係約二百名の參拜あり、大塚工匠長指揮の下に墨掛、墨打、釿打、鉋の諸儀嚴かに行はれ午前十一時半式を終り一同退下した【寫眞は釿始め】

八、パ兩氏起訴か
飛行機は沒收

【東京十三日發】パーンドン、パングボーン兩飛行家は十二日午前九時より午後七時二十分まで東京地方檢事局で長尾、市島兩檢事より嚴重取調を受けたが、檢事局では十三日更に兩氏の喚問補足訊問を行つた上檢察首腦部會議にかけて一兩日中に處分を決定することゝなつたが、今回の行爲は單純な不注意とは思はれぬ所あり犯意が充分認められるので斷然起訴することゝなるべく使用飛行機は沒收することになる模樣である

連鎖街紛糾と滿鐵の態度
問題には觸れぬ方針

連鎖商店街美川支配人その他事務所幹部に對する不信任から同氏排斥問題を中心として社員中に紛擾を生じ社員側及び事務所幹部側共滿鐵當事者に陳情して諒解を求める處あつたので滿鐵當事者の右問題に對する態度は注目を惹いてゐるが、滿鐵としては問題が内部の事務に關することであるから右問題にはタッチせぬ方針で暫[illegible]き置く程度で突放すに決した、然し紛擾のために會計帳簿其他が紛失する如きことあつてはならぬと滿鐵側から嚴重な警告を發する模樣である、右に關して小須田商工課長は語る

連鎖街の經營に關する根本的改善案についてはまだ滿鐵は研究してゐない、今回の問題は事務に關する問題だから干涉したくないただ滿鐵は債權者の立場から監視する程度だ

美川支配人は十二月に退職

連鎖商店街では昨秋來、美川支配人排斥の氣運が濃厚に行はれてゐたが昨今頓に商店街の總意化したので無限責任社員一同は昨日協議會を開いた結果、林、神鳥兩氏は直に解雇し、美川支配人は十二月上旬の任期を待つて退職せしむることに申合せた

內地主要都市日歸り飛行
小手調べに東京鹿兒島往復 東京空輸會社で計畫

【東京特電十三日發】東京空輸會社にては本邦內地の主要都市間往復日歸り飛行を企圖し、先づ小手調として東京、鹿兒島日歸り飛行を實施すべく計畫を進めてゐる使用機は海防義會より同社へ貸與された中島製作所の國產フォッカー・スーパー・ユニバーサル水上旅客機四百二十馬力で飛行豫定期日は二十二日より二十八日に至る天候の良好なる日を選び未明に鈴ケ森飛行場を出發し正午までに鹿兒島灣（千五百キロ）に到着し、晝食を取つた上同日中に歸還する豫定であるが同社では更に次回のコースとして一、東京、北海道稚內片道一千粁一、東京、樺太、大泊片道千三百粁一、東京、小笠原父島間片道一千粁を擧げてゐる

味方の負傷者を射殺し賊團逃走
昨夜長春で警官交戰

十二日午後八時過ぎ長春市內大和通りと東四條通りとの交叉點附近を夏季警戒中の池田刑事の一隊は擧動不審の五名の支那人團を認め誰何の上身體檢査を行はんとしたところ矢庭に拳銃を取出して狙擊刑事隊も之に應戰池田刑事は勇敢にも挺身一賊に組付き賊の所持するブローニング拳銃を奪ひとつた上警備隊と協力して該賊に三彈を浴びせかけたが賊團は負傷者を中に護衛しつゝ屠牛場方面に逃走、警官隊は更に署員の非常召集を行ひサイド・カーで追擊したが賊團は警官隊の追擊に耐へ兼ねて負傷者の胸部に一彈を射つて之を殺し後難を防いで附屬地外に逃走した、長春署では支那側保安隊と協力し賊團搜査に努めてゐる、警官隊のために射殺された賊は檢視の結果李文羅（二七）と判明、彈丸七十餘發を所持してゐた、因にこの交戰により通行中の支那人三名は賊團の狙擊をうけ一名は死亡、二名は重傷を蒙り滿鐵病院で手當中である【長春電話】

けさ支那側も馬賊團と交戰

十三日午前九時三十分ごろ長春鐵道北伊通河畔の滿鐵第一水源池附近において馬賊團と支那側討伐隊と目下交戰中で賊團は討伐隊に追詰められ附屬地內に逃げ込んだといふ急報があつたので武波署長は直に全署員の非常召集を行ひ長銃携帶で、防隊の自動車に乘込み現場に急行したが賊は既に支那側保衛隊に追擊され寬城子方面の高粱畑中に逃げ込んだ

なほ一名の賊は附屬地境界孟家橋附近において保衛隊のため逮捕されたが賊は大隊の如く傳へられたが三、四名に過ぎなかつた模樣である、因に右賊は昨夜大和通り附近においてわが警官と交戰した一味でないかと見られてゐる【長春電話】

朝來長春附屬地に行商人が姿を消す
原因は許可證の牌から紛糾し不賣同盟を決行す

長春行商組合（全部支那人）員五百三、四十名は十三日一切不賣同盟を決行したため、附屬地全市內では一人の行商人の姿も見なかつた、これがため大世帶を有する第四聯隊では野菜の納入不可能に陷り大恐慌を來した模樣である、原因は從來行商人組合では行商人に對しブリキ製の番號入りの牌を渡して胸に下げさせてゐたが、これは犬牌同樣であると城內支那人からひやかされたのを憤慨して全組合員がこれが廢止要求をなし、組合でも已むなくブリキ製牌を廢しひつけ共處に番號を書いた胸掛を渡すことになつた、しかるに行商人中三十四、五名のボロ買ひが團結してこれに反對を唱へ、腕章にしてくれと要求したが容れられず遂に十三日早朝から右反對者が自轉車に乘つて行商人組合全部を說き廻り不賣同盟を決行するに至つたのであると、また一說には附屬地行商を支那側が妨害してゐるとも傳へられてゐるが、兎に角一般商人は野菜屋の姿を見せぬので頗る狼狽してゐる【長春電話】

暑さに惱む市民が一日約五斗の水を使ふ
水銀柱と共に昇る上水道量

◇…暑さはいよ／＼嚴しく殊にこの四五日は本格的夏の暑さを完全に示してゐるが、水銀柱の目もりがぐん／＼昇るのに正比例してぐん／＼昇るのは大連市民によつて日々使はれる上水道量だ、晴れては照り、曇つては晴れの鬱陶しい蒸暑さが續く、水を飲んだり、かぶつたり、上水道使用量はぐん／＼昇つて行くわけだ

◇…本月へ入つてからの市內水道への配水量は毎日二萬一千立方米內外、つまり十一萬六千四百石內外で、市內一人當り約五斗の水を毎日使用してゐるわけだが「さすが夏ですなー」と民政署水道課員もいまさらゝしく驚いてゐる

◇…大連水道創設以來、配水量の最も多かつたのは昭和四年八月一日で二萬八千六百四十立方米で約十五萬石であつたが、今年は給水戶數もずつと增したから、暑さが續けば必ずこの記錄を破るだらうとのことである

脫衣場荒しの大膽な少年
星ケ浦で犯行中檢擧

連日數件に上る星ケ浦海岸脫衣場內の盜難被害に所轄沙河口署では常に制私服警官を場內に張り込ませて犯人逮捕に努めてゐたところ十二日午後一時半ごろ西海岸脫衣場內にて林檎を噛ぢりながら片手を後方に廻して着物の袂探しをしてゐる擧動不審の日本人少年を佐土刑事が發見し本署に引致して取調べた結果、この少年は市內久方町菊田清弟見吉（一四）＝何れも假名＝で去る七月十二日午後三時ごろ同所內にて市內山手町一ノ五上野太郎氏の一圓五十錢在中の財布を窃取したのに味を占め引續き十數件の窃盜を働いてゐることを自白したがその手段の少年に似合はぬ大膽巧妙さには取調べの刑事連も舌を卷く程で何れも窃取した金は活動寫眞館、納涼場等に出入して費消してゐたものであると

三重衝突で乘客負傷
今曉菖蒲町で

市內吉野町八七大タク運轉手定井善三郎（二四）は十三日午前一時十五分ごろ星ケ浦より歸途菖蒲町一番地赤十字病院附近に差しかゝつた際同所にて故障修理中の旅順市忠海町四一王讓田（二七）の運轉する貨物自動車を避けんとした際大連より星ケ浦に向け疾走して來た市內淡路町三九サクラタクシー運轉手中木辨次郎（二七）と側面衝突をしたゝめその反動に中木の運轉する自動車は更に同所に停車して居つた前記貨物自動車に追突し三重衝突を演じた

これがため星ケ浦に客を送つて歸途にあつた大タクの乘客市內美濃町八一大棧橋技松井ハルエ（二五）は肩に打撲傷を負ひ一方サクラタクシー乘客星ケ浦小松臺山口信三氏（三二）は顏面に全治二週間を要する裂傷を負ひ兩名は赤十字病院と堀江病院に收容された、小崗子署では目下中木、定井の兩運轉手を留置して取調べ中

押川清氏來る
昔の彌次將軍

冒險小說家押川春浪氏の弟で早慶戰華やかなりし昔の應援團長として有名な押川清氏が令兄春浪氏の子息隆吉と清氏自身の息昌一君の二人を伴ひ十三日入港のうらる丸にて來連した、清氏は往年早慶野球戰が兩應援團不穩化したため遂ひに中止となつた當時の彌次隊長として騎馬で練り歩き帝都の人氣者となつたもので稻門倶樂部の創設者として現在も東都球界に於ける【寫眞は押川清氏】

十九尋の海底に橫はるミス・ベ號を弔ふ（五）
海底にきらめく不思議な光

加藤生

地獄の戶口を一寸のぞいて貧血を起しそうになつた俺の體はスチームエンヂンのぬくみでどうやら人心地がついた、片岡氏の話術はこと海の底の事になると正に眞劍だ聞いてゐる俺をグイ／＼引張つて行く魅力がある。

▼……▲

「君、この大串式つて奴が海の中でこれ位自由に仕事が出來るかと云ふ證據に誰れかに魚を突かそうか、オイ池添、君一つでつかい奴を突いて來てこの客人を吃驚させて御らん」

池添とよばれた恰で海の底で生れた樣な頑丈な一人がハッと思ふ間に破舞し乍ら潛つて行つた、こうなると陸に居る時の彼が本當の彼か水の中の彼が本當の彼か見當がつかなくなる、片岡大人この手足の樣に動いてくれる部下の動作にすつかり氣をよくし

「よろしい」と云つた風のうなづきを見せ

「まあ待つてたまへ五分も經たない內にかれいかひらめを刺して來るから今潛つた池添なぞ大串式の元老格さ、空氣を餘り送らなくても濟むし、大體あの潛水具の出來る當座試驗臺にされたと云ふ經驗がある男なんだよ」

▼……▲

同氏の部下讚議はいよ／＼熱を加へてくる。

「片岡さんは矢、時折は潛ぐるんですかい」

「いやわしは潛らん入つた經驗は何度もあるが潛る方は本職に任せた方が好いからね、でも四十尋位までの記錄はあるよ」

その時、送空管を握つてゐる一人が

「あがりだよ」と怒鳴る、皆が一樣に海面を見まもつてゐるとガボッと音をさせて右手に一尺八寸もあると思はれるかれいを串刺しにした池添君が浮いてくる、魚の奴水壓の加減で臓腑を口から吐いてゐる

「うまいぞこれを輕身にすれやあ」

俺には海底で逃げ廻る大きな魚を追かけ／＼突き刺すその壯絕な瞬間がよく解る

▼……▲

最後に片岡氏はヤケに聲を低くして

「こう最近わけの判らぬ光り物がすると云つて皆が騷いでゐる樣だが一時は沈沒艦ではあるし戰爭當時の因縁なぞを考え大いに心配させられたもんだこちらもそのまゝ放つておく事は面白くないので全員で協力研究の結果、腐つた金屬の摩擦によつて電氣を生じそれが光ると云ふ事が判つた樣な始末だ」

パタ／＼／＼この時興味ある話をぶち折る樣に迎へのモーターボートが來る、俺はミス・ベ號に默禱を捧げ、この大仕事に携はる一行に敬意を表し「さよなら」をしたふり返ると宗谷丸は波の間に見えかくれしてゐる「さよなら」もう一度さなつてやつた【寫眞は宗谷丸の活躍】（完）

中等學校野球

4A-1 廣陵勝つ 對和商業戰

【大阪十三日發】中等學校野球大會第一日の和歌山商業對廣陵中學は和歌山商業先攻にて九時三十分開始、和歌山三回に一點を先取せしもその後得點なく廣陵七、八回に良く攻めて結局四A對一で廣陵勝つ閉戰零時九分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
和歌山	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
廣陵	0	0	0	0	0	0	1	3	A	4A

バッテリー 和歌山商業柴田、井上、廣陵稻田、部矢

2A-1 長野勝つ 對大分商業戰

午後零時四十二分より大分商業對長野商業戰は大分商業先攻の下に開始、接戰の結果長野商業二A對一で勝つ兩軍バッテリー（大）秋元森（長）水澤、小林

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
大分	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
長野	0	1	0	0	0	0	0	1	A	2A

天氣豫報

十四日 南西の風曇一時晴

	十三日午前十一時	十二日最高
大連	二七、九	二九、八
長春	二三、〇	三一、四

けふの小洋相場（正午） 金百圓は二六一圓七五錢

棉花收穫量の三分の一破棄提案

米農務局が州知事に

【ワシントン十二日發】アメリカ農務局は棉花栽培地方の州知事に對し十二日附現在栽培中の棉花の收穫量の三分の一を破棄せん事を提案した、尙政府は右提案が容れらるゝことになれば政府手持の原棉百二十萬俵は向ふ一ケ年間市場に賣出さざることを附言した

輸入組合聯合會總會を延期

從って理事改選も留保 滿鐵の人事異動で

輸入組合聯合會の細成理事長及び中村常務理事の任期は八月末を以て滿了するので、これが改選を行ふため八月中に臨時聯合總會を開くことになつてをり、なほ輸入組合根本的建直し案を右總會に附議する筈であつたことも既報の通りである、然るにその後

滿鐵に おいては殖産部長並に同次長が勇退し經理部長、商工課長らも更迭をみたので滿鐵の輸入組合に對する方針は全然白紙に還り、未だ同幹部の對策考究すら全然緒につかず、從つて聯合會理事の改選も當分留保延引するほかない有樣である、そこで聯合會においては右滿鐵の意を體して總會延期の手續きをとることになつたが聯合會規程には改選を延期する場合、當分留任する理事が聯合會の事務をみるといふ定めがないので右

條項を 挿入する規程改正を總會に附議決定して總會開催を延期することになつた、而してこの總會は紙上總會として來る二十八日開催の筈である

預金減少し貸出やゝ增加す

七月末現在 組合銀行帳尻

大連組合銀行七月末現在の預金貸出狀況は左の如く金勘定において預金合計九千七百十四萬五千圓、貸出合計八千八百二十二萬九千圓銀勘定において預金合計二千五百四萬三千圓、貸出合計八百七十九萬一千圓である、これを前月および前年同月に比較すれば增減左の如し

△金勘定(單位千圓)

		前月對比	前年同月對比
預金		六、四〇〇減	二五、四〇四增
貸出		一增	一、四三三減

△銀勘定

		前月對比	前年同月對比
預金		八、一三三減	八、二三五增
貸出		三七四增	四、三二一增

即ち前月に比較して預金は金勘定九百萬圓餘、銀勘定八百萬圓餘の減少を示し貸出に於ては金勘定一千圓五十萬餘圓の少額を增加せるのみで同年同月に比しては預金金勘定二千五百萬圓餘、銀勘定八百萬圓餘の增加をなつてゐる、なほ預金貸出を各種別に列擧せば左の如し

△預金(單位千圓)

	金勘定	銀勘定
定期	四六、八七〇	六、八〇四
當座	一四、四〇〇	一三、三四九
特別	五、七〇二	五二六
通知	一六、〇二四	三、三〇一
諸預	三、九九九	一、〇三三
計	九七、一四五	二五、〇四三

△貸出(單位千圓)

	金勘定	銀勘定
證書貸付	五、八四四	一、一二三
手形貸付	六九、〇九九	三、二九九
當座貸越	六、二九五	二、一三六
割引手形	六、九六一	一、一〇四
計	八八、二二九	八、七九一

これを前月に比するに金勘定當座預金一百二十二萬六千圓、通知預金八百七十萬四千圓の減少を示し割引手形一萬二千圓增加、當座貸越三萬四千圓減少を示せる外大きな增減はない、なほ銀行別口預金貸出を列擧せば次の如し

△預金(單位千圓) 鮮銀、正金、滿銀、商業、中國、滙豐、花旗、交通、金城、麥加利 [illegible]

△貸出(單位千圓) 鮮銀、正金、滿銀、商業、中國、滙豐、花旗、交通、金城、麥加利 [illegible]

ロシアが北洋漁場で邦船壓迫

農林省から抗議と共に驅逐艦派遣方交渉

【東京十三日發】今年は北洋漁場における日露間不祥事は比較的少かつたが、過般樺太鐵島に無斷入港したロシアトロール船處罰問題からロシア側の反感を買ひカムチヤツカ沿岸漁業引揚を前にしてロシア側報復的に我出漁者に壓迫干渉を加へ、漁獲高の制限超過に藉りて漁具沒收や罰金を加ふる暴狀甚だしく、農林省は、發生を虞れロシア側に抗議と共に海軍省に對し驅逐艦の[illegible]を交渉中である

不景氣に順應經濟界も落付く

竹内正隆副頭取一行來連

保善社理事、安田銀行常務で今回正隆銀行副頭取となつた竹内悌三郎氏及び池田安田保善社參事は正隆銀行常務高橋勇氏と同伴十三日入港のうらる丸にて來連したが船中にて竹内氏は語る

私は滿洲が始めてですが立派な埠頭ですれ、今回來たのは直ぐ正隆の改革とか

人員整理 とかやる考へでもありませんがいづれ銀行の内部をよく見てからのことです、三人揃つて來たのは十五日の正隆株主總會に出席する爲めですが五、六日滯連の上歸途は朝鮮を廻つて歸ります、內地の經濟界は一時フーヴアー景氣で騷ぎましたがこの頃又元に歸りました、金融界はコールも落ちつきましたし先達つて短資が引き締りました、景氣は當分良くなる見込はありませんが現在整理も大體ついたしこれからこの

惡景氣に 順應して行かうと經濟界がこの環境におちつきましたから今まで程の苦しみはないでせう

僕ら久振りで舊知に會ふのだが大いに諸君と語りたい、相變らずの元氣だ(寫眞は右から高橋、竹內、池田の三氏)

八月十三日限錢鈔受渡高

八月十三日限錢鈔受渡高は百八十五萬圓(この總代金七十九萬二千三百五十五圓)標準値段四十二圓八十三錢にして七月二十八日限より受渡高において六十五萬圓を減じ標準値段においても一圓六十錢も減少した、五萬圓以上の買方、賣方左の如し(單位圓)

▲賣方 三井一六〇、三菱一三一〇、公濟棧一〇〇、東永茂五〇〇、福順五〇、裕昌祥九〇、德泰一三〇、山本四二〇、廣盛泰六〇、利通五〇、東昌祥八〇、協源昶二一〇、雙聚福一八〇、同順五〇
▲買方 儲蓄一三〇、雙盛泰二八〇

東拓の改正職制十五日から實施

本社集中主義を排除して朝鮮支店に力瘤

【京城特電十一日發】東洋拓殖會社職制改正の主なる事項は

一、新に朝鮮支社を設置し駐在理事これを統轄し從來の朝鮮業務部及土地改良部は廢止す

一、朝鮮支社には庶務、金融、殖產、林務、土木の五課を置き別に法律行爲の關係上支配人を置き庶務課長之に當る

一、本店の課の分合を行ひ支店に係を設置す

(イ)本店 總務課、經理課、資金課、事業課、貸付課、管理課の六課とし從來の秘書課、調査課、監査課は廢止す

(ロ)本店に常任監事支店長會、課長會を設置す

(ハ)支店の業務を庶務、事業、金融の三係とし各係主任を置く

(ニ)支店支配人の名稱を廢し支店長とし副支配人を廢し支店次長とす

一、從來の社員に停年制を置き五十五歲を以て停年とす

一、勤務時間は本支店を通じ四月から十月迄を午前八時から午後四時迄十一月から翌年三月迄午前九時から午後四時半とし土曜は半休とす(本年八月十五日から實行)

一、從來職員の名稱社員、雇員を改めて參事、副參事、技師、書記、技手、書記補、技手補

一、朝鮮駐在理事は一名とし駐在理事の權限及支店長の權限を擴張して事務の敏速を圖り責任の所在を明かにす

尙職制改正は來る十五日から實施されるが實施と同時に若干人事の[illegible]

の敏速は元より一般東拓關係者に與へる利便は多大なもので一大福音であるとて好評を以て迎へられてゐる

七月中の對支貿易

【東京十三日發】大藏省發表=七月中本邦對中華民國關東州香港との貿易は(單位千圓)

輸出	三〇、[illegible]
輸入	一四、[illegible]
出超	一六、[illegible]

これを昨年同期に比すれば[illegible]二百五十九萬四千圓增加、輸入は百四十萬九千圓の減[illegible]月以來の出超額は千四百[illegible]圓で昨年に比し千六百五[illegible]千圓の出超減である

大連特產市場納會

大連特產市場に於ける八[illegible]限豆粕、豆油は十三日前[illegible]それぞれ納會を告げた、[illegible]買總出來高百四萬七千枚[illegible]二十六萬枚、受渡步合二[illegible]厘強、受渡標準値段一圓[illegible]で前月限に比し賣買總出[illegible]百十二萬枚の減少を示し[illegible]高では却つて七四三千枚[illegible]

科學的に見た大豆粕の飼料化 (五)

農學博士 鈴木梅太郎

▼…次に牛と豚の飼料として、豆粕を最も有利に使用する事も尙研究の餘地がある事と考へるから本年より滿鐵に於ては各方面の專門家に依賴して學術的の試驗を行ふと同時に、畜產の比較的盛んなる府縣に依賴して實用的の普及試驗を執行する計畫である。牛や豚の肥育に豆粕が特に有効である事は既に多數の實地家の經驗せる所であるが、これは主として豆粕が蛋白質に富み而して其の蛋白質が榮養價高き事に歸するのである。私共の試驗に依れば大豆の蛋白質は米の蛋白質よりも少しく優つて居り、肉類や乳の蛋白質に比較すると幾分劣つて居る故に、肉類と同一の效果を奏せしむるには肉類よりも二—三割多く與へなければならない。然し普通の飼料に用ひらるゝ玉蜀黍、高粱、米糠或は麩等は孰れも蛋白質の含量が少く、且其の榮養價が低い爲に幼動物の發育或は急速の肥育には不充分である。豆粕は恰も此の缺點を補ふに適して居り、豆粕以外には廉價に良好の蛋白を供給する飼料はないと云ふても差し支へない。

▼…近頃滿鐵の中央試驗所に於て井爪清一氏が試驗した成績によると玉蜀黍、糠麩或は高粱等に五—一〇%豆粉或は豆粕を加へると家畜の[illegible]が補はれて意外の效果があるといふ事である。高粱の如きは單獨にては如何に量を多くするも動物の發育が非常に遲く、殊に毛の發育が惡い。之は高粱蛋白中に毛の組成分となるべきシスチン(含硫黃アミノ酸)が缺けて居るからである。然るに之に豆粕を二割位加へると非常に好結果を奏するのである。

▼…私は先頃金井眞澄君から、愛知縣における豚の飼育試驗の報告を受取つたが、豆粕を與へると非常に發育が宜しく、經濟的にも相當有利であるために、同縣では最近副業として豚の飼育が非常に流行し、三、四年前まで三、四萬頭であつたものが、本年は十二、三萬頭に達するだらうとの事である。[illegible]其の排泄物が幾何の肥料的價値があるか。未だ判明せぬが兎に角排泄物位は、農家の利益となるものと思はれる。それから牛の肥育に就ても愛知縣に於では相當成績が宜しい樣であるが、京都市に於ては肉の販賣者が[illegible]ると肉質が惡くなると唱へ[illegible]云ふ事である、果して合[illegible]合飼料を與へても、肉質[illegible]るものであるか、此の點[illegible]研究しなければならない[illegible]動物體の脂肪が飼料の性[illegible]て左右せらるゝことは[illegible]事で[illegible]粕を多く與へる[illegible]質が劣ると云ふ事も屢々[illegible]てゐる。然し豆粕には脂[illegible]八%で餘り多くない。又[illegible]如く脂肪が分解して居[illegible]他の飼料との配合さへ宜[illegible]た程肉質を害する事はな[illegible]

▼…元來豆粕を直接[illegible]る事の不合理なる事は久[illegible]より唱へられた處であつ[illegible]飼料化する研究は當然[illegible]なすべき仕事であると[illegible]るに滿洲に於ける油房[illegible]益々不振を來たし此の[illegible]れば或は全滅の悲運に[illegible]

北滿大豆

小麥在荷量

[illegible]

手形交換高

[illegible]

市況 (十三日)

特產 買氣引立ち豆粕强調

[illegible]

錢鈔 材料冴えず鈔票保合

[illegible]

株式 內地株變らず當市も保合

[illegible]

商品 麻袋變らず綿糸低落

[illegible]

市場電報

[illegible]

上海爲替情報

[illegible]

爲替相場

[illegible]

奧地市況

[illegible]

到着特產數量

[illegible]

物貨在庫高埠頭

[illegible]

滿洲日報

發行人 印刷人 編輯人 發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社

恩給法改正案作成
軍部の回答を待たず
行政整理準備委員會案決定

[illegible]の在勤に對し四分の一を加算す

一、中、小學教職員にして十五年以上勤續した者は恩給率三百分の一を増加す

一、恩給停止 受給者の勤勞所得一萬圓を超ゆる者は恩給の停止を爲す(原案六千圓)

安協案に關し陸海兩省協議

【東京十二日發】川崎輸長は十一日軍縮準備[illegible]散會後陸、海軍兩次官に對し恩給法改正問題に就き懇談し妥協案を提示する處あつたので陸軍側では十二日海軍側と協議したが、結局妥協の餘地はなきも[illegible]研究する事を申合せたので十二日中に内閣側に回答する事は困難と見らる

軍部恩給法對案
一歩も讓歩不能
軍務當局の態度强硬

[illegible]局共十三日この旨陸海軍兩大臣に進言するはず、從つて本問題に關する軍部の今後の態度は兩大臣の裁量となりいよ／＼軍部兩大臣と政府の政治的交渉に移る譯であるが何れにしても本案の確定するまでにはなほ相當難關あるものと見られてゐる

つひに改正案
委員會に逆戻り

【東京十三日發】恩給法改正に關する行政整理準備委員會決定の原案は十三日の定例閣議で井上藏相より詳細説明あり、これに對し安保南兩相は恩給年限納附金に關し反對意見を開陳し準備委員會案には承認し難き旨を力説し準備委員會の案は軍部の回答を待たず決定されたるもので軍部として到底承諾する譯に行かぬから委員會に戻し再折衝のうへ審議會に提出されん事を希望すると述べ態度强硬を示した、茲に於て閣議は軍部の主張を容れ再び委員會に戻し十八日迄に軍部と折衝を遂げる事とし、十八日開會の第二回行財政審議會に提出する事とした、萬一十八日迄に軍部との折衝纏まらざる時は本日の閣議で報告された案を以て審議會に臨む決心である

陸軍除隊期變更
けふ陸軍省令で發表

【東京十三日發】陸軍省は本日省令を以て本年に限り昭和四年徵集の陸軍現役兵中左の一に該當する者の退營期を特に左の如く變更する旨發表した

一、近衛、第十九、第二十師團、臺灣軍に屬する前記入營の歩兵は十月十三日

二、第十九師團に屬する騎、砲、工兵科現役兵(電信を除く)は十月二十三日

三、近衛第一、第二(留守隊)第三乃至第五、第七乃至第十一、第十四、第十六、第二十各師團臺灣軍に屬する各兵科現役兵及び第十九師團に屬する電信兵は十一月二十三日

四、特別大演習參加部隊の現役兵は衛戍地歸着の日より起算し第五日、但し十一月十九日以前に歸着するものは十一月二十三日なほ第十九師團、臺灣軍は船繰の關係上多少の變更があるかも知れない

蔣介石氏下野を絕對的條件
和平運動と廣東政府

【上海特電十三日發】張繼、吳鐵城氏らの南北和議運動は相當進捗しつゝあるもの、如く南京側の條件は部力子氏が南昌へ赴き蔣介石氏の意見を求めてゐる、張繼氏もこれについて和平條件の協議は進捗し成立の曙光を認めたが上海で會議を開くかどうかは自分は聞いて居らぬと語つた、又某筋の[illegible]的に見て廣東政府は[illegible]

閻馮討伐を
韓氏通電

【北平特電十二日發】韓復榘氏は本日張學良氏に對し閻錫山、馮玉祥兩氏の太原歸還は再び中央に反抗せんが爲めと思はれるよろしく兵を擧げて討伐すべきだと力説し自分は必要に應じて兵を率ゐて石家莊に出動し閻馮討伐を行ふ事を辭せないと打電して來た

石軍の再起は不可能

【濟南特電十三日發】石軍の山東に入つたものは約一萬でその他は東北、中央軍に投降した、石軍の再起は殆ど不可能と見られてゐる

反中央派各代表
太原、天津、濟南間を頻に往來
謝持氏も山西に潛入

【天津特電十三日發】支那側の消息によれば、汪精衞氏の代表謝持氏は變裝して山西に入り閻錫山氏と會見した、閻氏は汾陽で馮玉祥李服膺、徐永昌、傅作義氏らと會見したが石友三氏の代表も參加した、閻錫山氏の代表高振山氏は濟南において韓復榘氏と何事かを打合中、天津、太原、濟南等に所謂代表なるもの、往來が同氏歸來後特に頻繁となり注目されてゐる

商震辦公處長追はる

【北平特電十三日發】山西各將領は太原における商震氏辦公處長辭治辭氏を驅逐した

劉、顧兩氏歸任

【北平特電十二日發】劉峙、顧祝同兩氏は本十二日鄭州に歸任した

東北當局善後協議

【北平特電十三日發】東北當局は劉峙、商震、劉鎭華氏らと北方の善後問題を協議中である

誤れる軍縮論は默許し得ぬ
金谷參謀總長の意見

【豐原十三日發】樺太來島中の金谷參謀總長は十二日、豐原官民合同歡迎會席上の挨拶において軍縮問題に言及し

私は年 不快に思つてゐる事は軍備の縮小といふ事である我國では閣内で軍縮を唱へてゐるが甚だ怪しからぬ事で國防を充實してこそ平和があるのだ、我々は誤れる軍縮論を默許する事は出來なくなつたと述べ軍縮に對する政府及び與黨の態度に飽からぬ不滿の意を洩し多大の注意を惹いた

地方財務行政監督
總て内務省に統一
地方行整案の一部として立案

【東京特電十二日發】地方財務行政監督は地方行政の立場から内務大臣之を監督し(内務省官制第一條)地方財政の立場からは大藏大臣之を監督し(大藏省官制第一條)兩省の監督下にあるので地方行政に關する地方自治體からの申請報告一切の書類手續は内務、大藏兩省の許可認可を必要とし事務の支障澁滯を來すの實狀にある、依つて内務省では地方行政案の一部として地方財務行政監督は全部内務大臣の下に置き大藏大臣をして關與せしめざるの案を建て、其他の大藏省監督事項を削除し之を全部内務省の監督事項として地方局の財務課、地方債課をして監督せしめんとしてゐるが大藏省としては國家財政と地方財政との不可離の關係にあり地方團體歳計は十五億八千萬圓を越へ地方財政六億五千萬圓に上り其消長は國民の利害に重大關係ありとし早くも反對意向を表明してゐる

航空より觀たる東洋の現勢
(3) 陸軍中將 古屋清

航空機と戰爭

航空機が軍事上に持つその地位は極めて重大なものである。陸戰或は海戰の作戰計畫策定の根源をなす敵情にしても、航空機が極めて廣範圍に、迅速に活動して容易に之を蒐集することが出來る上に、一度戰鬪開始後に於ても時々刻々に變化して行く戰場の狀態を上空から容易に看取することが出來て、指揮官をして眞に用兵の妙を發揮せしめる事が出來る。ウォーターローの戰ひに於ても拿翁側に一二の偵察機があつて、側方から進軍して來たブリユッヘルの軍を逸早く偵知する事が出來たならば、勝敗の數が果して如何になつたか容易に判らないと思ふ。右は偵察機に關する話であるが多數の爆彈を積載する事が出來る樣になつて來た爆擊機が、陸戰に於ては或る程度に火砲の威力に代らんとし、海戰に於ては戰艦不用論者さへ出づるやうになつた事は廣く一般から知られて居る處である

かて、加へてこれ等の巨大なる爆擊機は陸戰海戰の行はれてゐる上空を遙かに飛越えて、直接國内に侵襲し來り、老幼男女を問はず、直接戰鬪と關係のない無辜の國民まで殺戮し得るに到つたのであつて、航空機能力の絕へざる進歩は此の不安を益々增すばかりであるといつて、何れの國もその國防上に非常に大きな惱みを抱くやうになつて來た。

將來若し戰爭があつた場合には從來の陸海戰に航空機が參加してくる事は勿論であるが、この上にも更に直接自國の國土を目標として來襲してくる敵の航空機に對し、國内に於ても亦軍民一致の防空戰が展開されるのであつて、戰法は正に一變されるのではないかを、非常に恐れられてゐる次第である。

航空發明の目的

併し乍ら、又翻へつて考へて見るに、人類が航空機を發明した眞の目的は決して最初から、之を恐るべき殘虐の武器として使用しようとするためではないと思ふ。人類は數千年の久しきに亘つて開けたる彼の大空を自分達の活動の舞臺としやうとして唯憧憬してゐたのだといふ事も出來やうと思ふ。この永年の希望が近ごろ漸くにして達成せられた譯であるから、眞に航空を熱望する人々の中には、抑々航空機を戰爭中の武器として使用するが如きは、航空機を邪道に陷いれるも甚だしいものだと憤慨しながら、所謂文化といふ方面に航空機を使用しやうと之が非常な努力を拂ひつゝあるのである。

關東州稅制改革具體成案に着手
近く第一回調査委員會

關東廳では屢報の如く管内における租稅體系の確立と負擔の公正を期し併せて同廳財政計畫百年の基礎を定むる爲め、昨夏來租稅制度改正に關する根本的調査に着手し内外各地の制度に關し鋭意調査の歩を進めつゝあつたが、爾來一年餘財務部當局に於ては最近漸く大體調査も一段落を告げ當局の改正腹案も略完成したので西山財務部長の歸任を機會に左の如く廳内關係各局課長、大連民政署長、財務課擔當者並に大藏、拓務兩省法制局等に於ける關係官を調査委員に任命或は囑託し具體的成案に着手することゝなりその第一回委員會を本月十六日午前九時より同廳會議室に於て開會することゝなつたが、當日は、顏合せで長官の訓示後、西山委員長の調査概要報告ありて主として租稅改正に關する根本方針につき附議する筈

(租稅制度調査委員會委員)三浦礫郎、中谷政一、日下辰太、竹内德亥、河相達夫、松崎憲司、水谷秀雄、源田松三、田邊[illegible]雄、辛島知己(同臨時委員)大藏省主計局國稅課長石渡莊太郎、拓務省第一課長兼第二課長棟居俊一、法制局參事官佐藤基(同幹事)水谷秀雄、源田松三、横山龍一、草薙稽三(同書記)橋口、三宅、海渡、末永

大連 安東 經由の卷煙草に二重の統稅を賦課
この事實明かとなり南京政府非難の聲愈よ昂る

最近北滿向一般輸入貨物が次第に營口に吸收され特に煙草類に至つて全部が營口に送られるの現象を呈してゐる。これ等は二重課稅および不合理な統稅の實施に起因するものであるが、殊に卷煙草に至つて統稅二重課稅の事實が明らかであり、各關係方面よりの南京政府非難の聲はいよ／＼高くなつて來た、即ち同政府は

一般的 には卷煙草の輸入稅を輸入稅率表記載稅額の五分の一に減額し、五分の四は統稅として徵收することに決定した模樣であるが、大連安東の兩海關にては統稅局の設置がないのを理由として五分の五全額を輸入稅として徵收し統稅局を有する營口にては五分の一を輸入稅として徵收して居る現狀である、これがため如何なる結果を伴ふかといふに、營口經由の場合は海關全タリフの五分の一を輸入稅として納め、遼寧省地統稅の

銀相場 にて從價の三割統稅として徵收される懼れがあり、たとひそれが納付を免れたとしても依然統稅納付の證明が得られない結果發二分五厘を納めることゝなつてを り大連經由の際は海關金タリフ五分の五を輸入稅として收めればならぬことになる、勿論新タリフ決定の際海關にては統稅三割二分五厘を考慮に入れ大體タリフ五分の四と平均されるやうに決定したと言つてゐるが、實狀は大連海關經由の場合は營口に比して相當多額の稅金を支拂ふの結果となる、また營口において遼寧省統稅納付の證明を受けた場合發地統稅の拂戾しを受けるが、大連經由品は統稅納付の證明なきため着地で統稅を

拂戾を 受け得ない結果となり、隨つて大連、安東經由の場合は統稅の二割課稅となるのである、更にまた所謂遼寧省三統稅(綿糸、セメント、麥粉)は未だ大連安東兩海關にては實施を見ないが、これ等の品も二重課稅に災ひされて營口に奪はれ勝ちであり若し多少ともこれ等の品物が大連港に出向くにおいては南京政府が更に煙草類似の關稅を課する恐れは充分にあり、未だ二重課稅問題が解決を見ず更に統稅問題に攻められる大連港の輸入貨物は極度の不振を來すので滿鐵はじめ各關係者とも問題の早急解決を要望してゐる

上海の日貨排斥

【上海十二日發】反日糾察隊が昨日日本品の麻袋を不法にも押收したるに對し我が陸戰隊が奪回したるに對し反日會は合法的手續に依らず武裝兵が威嚇して奪回したのは主權の侵害であるとて逆捻的に日本に抗議するやう市當局に要求してゐるがわが當局は租界内で日本商人の權益を保護した迄で主權の侵害にあらずとの理由の下にこれを一蹴するに決した

警察部長異動

【東京十二日發】内務省地方部長の異動左の如く決定した

廣島縣警察部長 横井直興
命休職
群馬縣警察部長 田中修
任廣島縣警察部長
岡山縣學務部長 近藤壤太郎
任群馬縣警察部長
京都府地方事務官 加藤於菟丸
任岡山縣學務部長

尚廣島の横井部長の休職は府縣會議員選擧對策の必要上と見られてゐる

好天氣續き稻作見直す

【東京十二日發】本年度の米作に就き各府縣農事試驗場より農林省の農事試驗場に達した七月二十四日現在の報告に依れば全國の稻作狀況は天候不良の爲め前年より不良であつたが八月に入つてから全國的に好天氣となつた爲め大分見直し此の天氣が尙續き九月に入つてからの暴風雨の被害さへなくば平年作迄には漕ぎ付けるものと見てゐる又害蟲の發生が頗りに傳へられてゐるが今日迄は格別の被害はない模樣で農事試驗場では左程稻作に就て悲觀してゐない

海軍全權と隨員顏觸内定

【東京特電十二日發】明春二月ジュネーヴに開かれる聯盟軍縮會議に派遣さるべき海軍側全權隨員については目下安保海相の手許で銓衡中だが全權には現軍令部次長永野修身中將が内定し隨員は大體次の如く人選されてゐるが出發迄には多少變更ある模樣である

航空本部技術部長 海軍少將 山本五十六
青葉艦長 海軍大佐 古賀峰一
矢矧艦長 海軍大佐 岩村清一
壽府駐在 海軍大佐 洪泰夫
大使館附武官(獨) 海軍大佐 野村直邦
大使館附武官(佛) 海軍大佐 戸刈隆始
軍令部參謀 海軍大佐 岡敬純
航空本部總務部々員 海軍中佐 佐藤源藏
軍令部出仕 海軍大佐 塚原二四三
航空本部技術部々員 海軍機關大佐 櫻井忠武
軍務局勤務 海軍少佐 西田正雄
海軍書記官 榎本茂右

七月旅大貿易
依然不振狀態

關東廳内務局の調査に依る七月中旅大兩港貿易額は輸出千三百八十七萬九千三百三十七圓、輸入七百六萬六千四百二十九圓、計二千九十四萬五千七百六十六圓にして之を前年同月に較ぶれば輸出は二萬五千五百八十九圓約二分方增加を示したが輸入は三百六十二萬九千五百九十二圓實に三割四分の減少となつた爲め貿易總額に於ては差引三百六十萬四千三圓の貿易額で依然不振の狀態を辿つてゐる

滿洲木材移入關稅改正問題

【京城特電十二日發】朝鮮產木材保護の見地から當局が斷行した滿洲木材の移入關稅改正は實施以來當業者等の執拗な反對が續けられ一方當局に於ても漸次當業者等の復舊要望を容れんとする態度に傾きつゝある有樣で、近く開かれる稅關長會議においては當然これが改正問題が討議されるものと豫想されてゐるが、恐らく改正關稅を非なりとする意見の一致によつて來議會に更正案が提出され結局七年度より舊關稅の復活となつて落着くものと見られてゐる

英蘭銀行利下

【ロンドン十二日發】英蘭銀行は金流出一段落となつたので十三日公定割引歩合を引き下ぐべしと一部では傳へてゐるが地方政界の雲行惡き爲め期待されぬ

光に立て (61)
中西伊之助 山口みづき書

光に立つて(三)

運平の語氣は、沈痛な響きをもつてゐた。で、他の人々も、その電報が、どんなものであるか、それにたいして强く心を動かされたやうであつた。そして彼等の瞳が一齊に注がれた。

「だが、この電報は、辻君、君がよんで下さい……」

と、朗子は、鉛色になつて顫へてゐる唇を咬んだ。

「……」

新吉は默つて受け取つた。「僕よんでもいゝですか?」

「どうかよんで下さい、これは朗子ばかりでなく、みんなの人々に知つて貰はねばならないんだから……」

新吉は、ぢつとそれを見戍つてそれからハッキリとよみ上げた。

「ナヒゴゴ 八ジ ホンセンフサンシツパンゴ ヤクニジ カンノノチキカアテニイシヨチタヅ サヘタルヤマシタヤスオ「四〇」トジ ショウスルカイシヤインフウノ」トウセンキヤクセンナイニスガ タチミウシナイタリ」ニユスイジ サツトニンテイセリ、シキウオテハイチコウ」ホンセンハ八ヒゴ セ ン八ジ シモノセキニニユコウノヨテイナリ」カンフレンラクセンケイシヨマルセンテフ」

一同は、それを聽くと、それはだれのことであらうと眉をひそめ……。

「朗子……」

と、運平は、悲痛な聲でよんだ。

「お前、この電報の自殺者が、だれであるか分つてゐるだらうな?」

「分つて居ります」

「柏崎君はさうした死をえらんだのだ……一昨晩、僕は柏崎君の訪問を受けた時、或はそんな結果になりはしないかと思つたんだが、しかし、まさかと考へてゐた……」

「田川さん、この郎の柏崎さんが自殺されたんですか?」

と、新吉はやつと口を切つた。

「この電報に依ると、恐らくそれ[illegible]

は決定的なものだと思はれる……」

「どうした事情でせう?」

「それは頗る複雜なんだ。しかし柏崎といふ一個の無力な企業家の運命としては必然のものなのだ。かうして中小資本家は漸次少數の大金融資本家の手に一切の企業が支配されて行くのだ……」

「その通りだ!」

と、新吉は深くうなづいた。

「朗子、お前は痛ましい悲劇の中の人だ。しかし、この社會發展の鐵則をどうすることもならないのだ。お前はそれに服從して行くよりほかに道はない……」

朗子は、そこの長椅子の上に、ばつたりと體を投げた。そして肘懸けにぢつと額をつけた。

「朗子、柏崎君はお前と結婚していつたぞ、そしてお前を最後まで愛してゐるといつたぞ……今になつては、それが柏崎君の遺言だつた」

「……」

俯向いた朗子の肩が顫へてゐる。

「それから濱子さん、私は柏崎からあなたに渡してくれといつてことづかつてゐるものがある」

そして彼は、懷中から一昨夜預[illegible]院で受取つた大發[illegible]の封筒を取出した。

「濱子さん、柏崎は純良な男だつたんです。たゞその境遇が惡かつたんだ。柏崎は金力をもつてあなたを苦めたことを非常に後悔してゐます。彼は自身も金力のために苦められながら、あなた方をやはり金力で苦めたことを今になつて懺悔してゐます……」

社説
不景氣を製造する　學者が競うて

いふまでもなく目下の不景氣は、世界的である、内地の經濟界も今や此の世界的の不景氣の影響を受けて、益甚だしく、日に益々深刻味を加へつゝあるやうである、特に農村の疲弊に至つては意外に甚しいやうである

滿洲にはサラリー、マン多く、隨つて其の不景氣は、少くとも從來のところでは、内地ほど甚だしからざるやうであるが、此のサラリー、マンも何時までも從來通りの定額の收入を專らにするを得ず、最近に至りて、關東廳の官吏や滿鐵の社員を始め其の收入に少からざる影響を及ぼし、之がため軈て此の不景氣は、次第に滿洲の全體を吹きまくり、吹き荒らすのではないかと想はる。

◇

然らば此世界的不景氣の原因は何であるか、是には色々の原因がある、例の世界に於ける金の産出減、其の二三ケ國に集中偏在、銀貨忌避に由る貨幣の收縮、隨つて其の暴落、各國政府の物價と勞賃の引下策、之に脅かされたる一般民衆の恐怖心悲觀等は、確かに其の有力なる原因に相違ない、而して此等の點に就ては既に世間にかて相應に論議されてゐる。

◇

されど我々は此等の既に世間に普く唱へられたる原因の外に世界に於ける大不景氣の最も有力なる原因の一として、工業界に於ける學者の發明續出と之れを工業上に應用せんとする彼等の絶えざる努力を擧げたいと思ふ、卽ち今日の不景氣は世界の學者が、互に競うて之を招致したるものと云ふを憚らない、是れは一見頗る奇矯な街ふやうに聞えるかも知れぬが、事實は正に之に間違ひなしと確信する。

◇

今其の二三の著明なる例を玆に略述せんか、先づ船舶の製造が其の一である、世間周知の如く歐洲大戰爭中は各國が互に競うて船舶を建造した、而して戰後の疲弊の爲めに商品の動きは少くなつた、隨つて尋常でも船舶の供給は一時過剩となるのが當然である、然るに近來は經濟的なデゼール船の製造が發明された、之が爲め此の新式船舶は不經濟なる從來の舊式船舶を驅逐せんが爲めに盛んに新造せらる、而かも從來の船舶は急に破壞さるゝに至らず、隨つて世界に於ける船舶は非常なる大過剩となつて海運に從事する總ての者に深刻なる不景氣を招來してゐる。

◇

硫安の製造が他の一例であるパーパーの空氣固定法が發明せられて以來、世界の資本家は競うて此新式による硫安製造を企てる、隨つて硫安の代價は非常に暴落し、從來の生産費の高くつく舊式の工場は悉く引合はなくなる、而かも此の舊式の固定資本は急に之を破棄する譯に行かず、據なく不引合ながら其の製造を繼續してゐる、隨つて製品の供給は過多となり、代價は不當に暴落し、之に關係するものは甚しく不景氣に惱まさる、是れも學者の新發明の結果である。

ゴムも亦他の一例である、從來は一度自動車のタイヤーとして使用されたるゴムは、再び使用しなかつたものである、然るに學者が出て來て之れが再製ゴムの方法を發明する、更に人造ゴムまでも使用せんとする、之が爲めに世界に於けるゴムの供給に過多を來し、其の代價の暴落を來し、從來之に關係したる

もの、一樣に著しむは當然である。

更に我國に最も關係の深きものに就て一言せばレーヨンが夫れである、人絹と稱する餘計のものを學者が發明したる爲め、我國の生糸は甚しき打擊を受け是れを製造する我國の農村は實に悲慘なる窮狀に陷つてゐる。

◇

要するに今日の不景氣に就ては色々の原因があるに相違ないが、世界の學者が餘りに矢鱈早やに又餘りに多くの新發明を爲し之が又盛んに工業界に應用されたこの如きは、確かに其の有力なる一原因である、而して此等の新發明の後から後からと現はるゝ限り、世界の不景氣は何時まで經つても回復しそうでない。斯く考へると我々は學者が呪ひたくもなる、秦の始皇帝ではないが、世界の學者を坑にせざれば此の不景氣は回復しそうにも思へぬ、少くとも多額の費用を投じて此上教育を盛んにし、不景氣を製造する學者を養成するのは考へものであると云ひたくなる。

但し是れは世界全體に對する意見である、世界の各國が新發明を競ひ、新工業に精進する時に當り、我國獨り教育を荒廢し之が應用を怠らんか、我國の不景氣は一層甚しくなることいふまでもない、矢張世界各國に負けぬやう教育もせねばならぬ、否、之に打克つて行かねばならぬ。

7A—6　滿倶惜敗
對東京倶樂部戰

【東京特電十二日發】在京中の滿洲倶樂部對東京倶樂部野球戰は十二日午後四時三十分早大戸塚球場に於いて池田(球)澤(壘)兩氏審判の下に滿倶先攻を以て開始され六時十分閉戰

	回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿	得點	0	0	4	0	0	1	0	1	0	6
東	得點	1	0	3	0	3	0	0	0	A	7A

△第一回　滿倶一死後疋田一、二間遊左安打に出で山下四球に浴し片岡遊左安打して一死滿壘となつたが濱崎の一匍は疋田を本壘に封殺し永澤遊飛して濱崎を封殺▲東京本郷三匍失に生きたが森の遊匍に封殺され片田左翼左へ二壘打して森を還す

△第二回　滿倶和田投手左を抜く安打に出たが後續なし▲東京河合投手足下を抜いて出で續く中村三壘安打秋田の犧打二走者二三壘に寄り林の三匍に河合離壘し三本間に挾殺二進せんとして林も併殺

△第三回　滿倶疋田右前安打に出で山下の投手右を抜く安打に疋田三壘へ猛進したが中堅片田の送球に惜しく刺さる、片岡中飛に退いた後投手の一壘牽制惡投に山下一擧三進、濱崎四球

永澤三壘左を强襲して安打となり山下生還

走者街二、三壘を占む續く**和田再び左前に安打**を放ち**濱崎、永澤生還**高須の三匍低投に**柴原の中堅安打に和田も還り**一擧四點を挽回、吉野の中飛に終る▲東京一死後本郷選球して出で二盜、森も四球、續く片田の左翼安打に**本郷生還**、伊丹中飛後**河合一壘左を拔く三壘打に森、片田簪をならべて生還**中村二飛

△第四回　滿倶疋田左翼へ三壘打し山下の一邪飛後片岡安打濱崎三直で疋田と併殺▲東京三者凡退

△第五回　滿倶(東京一壘伊藤となる)二死後高須中堅右に二壘打し柴原四球、吉野三匍▲東京本郷二壘左安打、伊藤中飛、片田左翼右二壘打し伊丹右飛したが

河合中堅右三壘打二者生還左翼手の三壘惡投に

河合も生還中村三匍

△第六回　滿倶疋田左翼安打し山下の中飛で二進、片岡三匍、濱崎一壘左を拔く安打で**疋田生還**濱崎離壘して一壘に刺さる▲東京二死後矢島左中間二壘打したが本郷一邪飛

△第七回　滿倶一死後和田中前安打し高須左飛、柴原四球を得たが吉野の遊匍に封殺▲東京走者なし

△第八回　滿倶一死後山下四球、片岡投手强襲安打、濱崎三邪飛後**芥田**(永澤の代打)**投手强襲安打　山下生還**和田の遊匍に芥田封殺▲東京へ滿倶遊擊梅本二壘柴原)二死後秋田四球林三、遊間安打したが矢島三匍

△第九回　滿倶(東京投手永原、左翼齊藤、右翼錢村となり中村河合退く)滿倶二死後、小池(吉野の代打)三匍失に生き代走緑川投手の牽制球を伊藤逸球する間に二進したが疋田一匍

滿倶	疋田	山下	片岡	濱崎	永澤	和田	高須	柴原	吉野
	5	3	9	2	1	4	7	8	6

打數42　安打16　犧打0　盜壘0　三振0　四死5　過失8

東京　矢本7　島4　森3　片田8　伊丹2　河合9　中村1　秋田5　林6

打數33　安打9　犧打1　盜壘1　三振2　四死6　過失5

戰評
濱崎は好投したが投げ込む曲球がはづれあせつて投げ込む曲球は打者の餌食となりカーブが眞ん中に落ち過ぎた、特に再三彼の好きな球を與へた東軍得點の一大原因となり滿倶軍敗戰の因となつた▲村投手は緩曲球で餘裕を示し滿倶の乘ずるところとなり緊張味を缺く、連失後三の大量生産をなす等戰前の豫想とはなつた▲滿倶の殘壘者に疋田の好打で味方の得點した、後半滿倶はこれ等好活躍に順次差を縮めたが片岡が近いボールを振り凡り遂に追擊ならず惜敗した

4A—0　實業勝つ
對明大豫科軍決勝

明大豫科對大連實業の決勝戰は十二日午後四時五十分から實業球場に於て二神(球審)大藤(壘審)兩氏審判、明大先攻で開始したが四A對〇で實業決勝に勝つ閉戰六時三十五分

	回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(明)	得點	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(實)	得點	0	0	0	0	4	0	0	0	A	4A

△第一回　明大布谷三匍中二木二飛▲實業中川初球間單打して二盜安藤遊越スに出で中川三進最初のへたが、津田打氣に出てで一死となり更に安藤二手が二壘に投球した時

ホームに走つて遊擊からの好返球に憤死

△第二回　明大廻口二匍……

死滿壘、實業絶好の機は到れり、高橋期待に背かず……一打に中川、安藤、津田三生還

……

大連軟式野球
第三日戰績

……

東京細民のモダン優良住宅

東京府の不良住宅地區改良事業はかれて三河島町中道通の千軒長屋並に西巣鴨町庚申塚の二百軒長屋の改築に着手し工事を急いでゐたが西巣鴨の分が漸く竣工した、改良住宅は鐵筋コンクリート造り三階建で四棟收容世帶は二百二十七世帶、別に共同物置小變電所の設備もあり從來の不潔汚穢のなやみは消しさんで一躍文化アパートになつた譯で附近の細民は大喜びの態である、工事費は五十七萬四千三百餘圓で家賃は一戸當り平均八圓である

支那の戰爭秘話
(一)　支那の軍隊と兵士
中野江漢

今の支那には國家の中心がない從つて「國家の軍隊」といふものがない、「徵兵制度」が設けられてゐないから人民には「兵役の義務」がない、そこで支那の軍隊は「軍閥の軍隊」で支那の兵士は「軍閥の私兵」である、支那の兵士は國を守り外侮を防ぐためではなく反つて國を亂し外侮を招く器となつてゐるが如き感がある、從つて支那の戰爭は「對外戰」は少く、民國となつてからは皆「對內戰」で「軍閥と軍閥との私鬪」に過ぎないのである

人民に兵役の義務がなく、徵兵制が布かれてない支那では、どんな者が兵士になるかといふに、一部の新式軍隊を除いての外は、その大部分は(一)土匪、賊徒の歸順せるもの(二)遊民を收容したるもの(三)無頼の徒が志願せるもの等が主となつて居る

(一)の場合は、支那には多い のである、嘗は或地方に土匪や賊徒が起ると、官軍がこれを討伐に向ふがこれを徹底的に討伐して禍亂の根本を去つて了ふことをせぬお互に妥協するのは上々の方であるが、甚だしいのになるとこれに賄賂を與へて大激戰をした結果、これを降服させたやうにして、これを皇帝に報告する、そこで支那では土匪の討伐を「鎭撫」するといふ、餌付けるのである、さうすると政府は「降伏」「歸順」した賊徒を「招撫」するといつて官軍に編成してしまふのである、民國となつてからでも馬賊あがりの將軍が居たり、……みればよくわかるので

(二)の場合は、……史をもつてゐる、北……河附近の一地方官が……饑民をば軍隊に收容……意味の請願書を天下に……がある、これを見ると……收容するには、軍隊が……ふ考へを遺憾なく現は……ある、この考へは民衆……らず、學者達の中にも……され論議されてゐる……民が軍隊に編成された……は澤山ある

(三)の場合は、……徒が食ふに困つて兵士……どうしても食つてゆか……士にでもなつて命をつ……うといふのである、……

市況
株式(十三日)
內地大引寄り　當市も强調

錢鈔
標金襲らず　鈔票强含

商品
原棉廢棄提案で　綿糸急反撥

奧地市況

市場電報
神戸特産　東京染式(長期)　東京株式(短期)　大阪株式　橫濱生糸　大阪綿糸

象の背中がワン・セット
ベビー・ゴルフの新しいコース

家庭

最近の豆ゴルフ熱は我國でもなかなか盛んですが、普通のコースでは面白くないといふのでニューヨークのロキシーサーカスのおてんばの踊子は同座の本年十二歳になるヂェニー象君をコース代りにして寫眞でご覽の通り彼をねかせバタバタ動かす耳の穴にボールを入れやうと試みてゐます、これでは普通のゴルファーも一寸たじろぐ事でせう

住居を主とする座談會

戸外の運動が肝要（三）
越智女史曰く「何か目的をもつて」

村井・さに角日中は出來るだけ子供達を外に遊ばせる事ですね

下茂・西洋人は一家族全部で戸外に出て運動する習慣がありますね、年よりでもテニスなどしてる人が多いし、四季を通じて何か戸外運動をしやうといふ氣分が見えるやうです

村井・私の學校では一年生からずつと散歩の習慣をつけさせるやうにしてゐます、何事でもさうですが年寄を訓練しやうとするのはなかなか困難です、で將來のある若い人達に、冬の寒い日にも散歩をつゞけさせたら相當の効果はあるだらうと思ひます

下茂・いや全く同感ですね、私も暖かい土地に永く住んでゐて毎日散歩する習慣がついてゐるものですから、冬でもあたゝかい部屋に蟄居する氣にはなれません

村井・やはり習慣にならないとだめです、（細萱氏に）彌生でも散歩を奬勵していらつしやるやうですがお互にずつとつゞけてやらうぢやありませんか

今西・冬分の散歩は却つてあさがあたゝまつて氣分がさつぱりして生徒もあさの勉强がよく出來るやうでございますね

細萱・でも散歩となると、卒業してからもずつと續けるといふのは困難な場合もあるでせう、もつと他にずつと卒業後も一人でやれるといふやうな運動はないものでせうか

下茂・冬の運動といへばスケート位のものですから一般にはやはり散歩でせうナ

越智・散歩といつてもたゞ漫然とブラブラ歩くのではだめです、又つゞきもしません、何かある目的をもつて、例へばどこまで何分間で歩くといふ風に一つの目標をもつて散歩するといふ風にした方が効果があります

細萱・冬はあの一時間の晝休みをもつと有效につかはせたいものですね

村井・いつそ街頭へでも出したらどうでせう

細萱・（越智氏に）アメリカでは十分とか十五分とか間の休みがありますか

越智・別に定まつた休みはないやうですね

村井・いやこれは日本だけでせう　全くいゝことです、この時間を利用して外へ出ないといふ法はありませんよ

安武・で先生方は？

細萱・いやどうも先生方のほうが心得がわるいんです、生徒には可なりやかましくいひますがね

森本・全く習慣でございますよ、私なんかどんなに寒くても、二三日も家に引つこんでゐると氣分がわるくなる位です

細萱・そんなところを新聞でうんと宣傳して頂きたいものですね

西内・旅順の病院で小さなサナトリウムが出來たさうですが、これなども一般の人たちが見て置いていゝものでせう

出席者

奈良女高師教授	越智キヨ子氏
神明高女校長	村井榮藏氏
彌生高女校長	細萱庫三氏
彌生高女教諭	今西ツネノ氏
神明高女教諭	大戸しげゐ氏
同	伊佐逸子氏
一中校長夫人	西内駒路氏
滿・婦人團幹事	森本喜美惠氏
同	神島香與子氏
本社員	下茂芳夫
同	安武誠子
同	川口トシ子

虚弱な生徒のため合理食を供給
お姉様株の五年生が調理して　彌生高女の新試み

榮養乃至保健問題の熱心に提唱される今日、大連彌生高等女學校でうれしい事が實現されやうとしてゐます、それは九月の第二學期から榮養障害による虚弱な生徒のために學校給食をやらうといふのです、目下玄關の左にあつた會議室を改造して調理臺を揃へたり、そのとなりの標本室を片づけて食堂をこさへたりしてゐますが二十日頃までには大體出來上る見込みです

學校給食 といつてもお晝飯だけ、それも一年生の虚弱なもののうちから五十名を選んで、これに十錢以內で出來る合理食を與へやうといふのです、獻立や調理は勿論、材料の買出しまで一切、姉さん株の五年生の手で引うけて今西先生がこれを指導されるさうですが先生は次の如く語りました

虚弱な生徒には榮養の缺陷から來るものが大變多いのです、そんな子供に限つてどうも食べ物の好き嫌ひがひどくて偏食に陥る傾があるやうです、ですから學校給食に先立つて先づ嗜好の調査をなし、段々嗜好の **訓練をし** て行きたいと思ひます、內地では大阪の松蔭高女あたりで學校給食をやつてゐるさうですが、虚弱兒のために合理食を供給してゐる女學校は他にないやうで、この點では先づ先鞭をつけたわけで從つて充分研究的な態度で進みたいと思ひます、虚弱兒のためには勿論五年生にとつては大變いゝ實習でもあり、一方には家庭を指導して行くことにもなるかと思ひます、今年は一年生だけですが漸次に上の學級まで及ぼしたいと思ひます

滿洲の女性へ
團結心が乏しい　眠れる大連の婦人團體
大連中日文化協會　中溝新一氏談

大連市役所で毎年主催する五月祭の協議會に出席していつも考へさせられることは、大連市內に三十に近い婦人會なり婦人團體なりがありながら色々の意味でその機能を充分發揮させることが出來ず結局は有名無實に終つてゐることで如何にも殘念至極である、そしてなぜその會が發展しないかといふことに就て幹事なりその主宰者は相當に

▼▽…**苦心** をされて居られるであらうが、一面には滿洲の女性が團體生活に興味を一致しない點である。更にその團體の統制がされず、相互に個人的感情が働いて折角結構な使命なり目的が消滅されてしまふ。

可成僭越ではあるが具體的事實を述べてみる。宗教團體を別とすれば大連婦人會が從來最大なるものとされて居る。會長に民政署長夫人を戴いて（居るかどうか最近のことは知らない）各方面に亘り五百何人かの會員を持ち毎年若干の會費を取りながら對外的に見える事業としては艦隊入港の際、電氣遊園等で茶菓子の接待をするだけである。この外に、

▼▽…**送迎** だの見舞だのもあるらしいが、どうもこれだけでは會員自體既に興味がなくなるわけ、結局は一部幹事だけの努力に終つてしまふ。次はボーイスカウトに對抗した譯でもなからうが、ガールガイドである。始めは英國人のカートリッヂ夫人が親切に指導し順調に育つてその事務所に神明高女の一室を借受けるまでに進んだのだが、指導者の關係で今では寄附された金だけを握つて有名無實となつて居る、少年團同樣、もつと元氣を出さないであらうか。次に惜いのは宗教團體である。

▼▽…**二千** の會員を擁して居る西本願寺の關東婦人會を筆頭として各社寺教會にそれぞれ多數婦人を持ちながら大部分が信仰一點ばりで毎月なにがしかの淨財を喜捨して居る、その中基督教の方は幾分若い人が多いせいか社會的に活動をしやうとして居るが、佛教團體となると全く社會とは沒交渉であり、月に一度の月例會で說教を聽ける程度ではなさけない。殊に西本願寺には別に若い人の爲の滿洲佛教女子青年會があり、相當の會員を持ちながら何等の活動をなして居ない、假令老人が多いにせよこれだけの大人數を擁するならもつと社會的にも關心を持つてもいゝと思ふ。それには指導者が問題にもなるが餘りにも

▼▽…**智慧** がなさ過ぎる　その他修養團の婦人講習だの、各種各樣の形に於いてその大部分が有名無實になつてゐるのは、一體誰の罪だらうか。要するに滿洲の女性には團結心が乏しい。個人的には相應の教養を持ちながら協調の精神が全然缺けてゐる。最近出來た滿日婦人團や滿洲再教育協會など、ぜひとも順調なる發達を遂げて、他の眠れるものを充分刺戟して欲しいと思ふ。

科學常識
文化人の臺所に進出　ドライ・アイス（C）
大貫正

◆…ドライ、アイスの本體であります、炭酸ガスは申すまでも無く酸素と炭素との化合物であります、このドライ、アイスを工業的に造りますには火格子の上にて強烈にコークスを燃やしますと空氣中の酸素とコークスから出ます炭素が化合いたしますが、この化合したガスはなほ不純物を含んでゐますのでそれを一旦吸收塔に運び次に分離塔に送つて沸騰點近くまで熱しますと不純な混成物が全く遊離しまして純粹の炭酸ガスとなります、このガスを一平方センチ一千ポンド近くの壓力で壓縮して液體に化しそれを更に膨脹せしめて純粹の固形體に變化させるのであります

◆…それが美しい粉雪のやうになりますが、これを水壓機にかけ壓搾しそれぞれ重量四十ポンド位の塊としたものが卽ちドライアイスであります、ドライ、アイスの最も重大な役目は氷では到底出來ない仕事を易々とやつてくれる事でありまして冷凍品を遠くへ運ぶ場合、自動車や貨車や船中の倉庫等に使つて比較的少量でも一週間以上補給せなくとも十分に効果をあげることが出來ます、またアイスクリームの持ち運びや、それを貯藏して置くのに最も簡便に使へますので家庭的にも非常に重寶がられてゐます

暑さに多い　腦充血
斯うして手當

夏はどうしても腦充血を起しやすい時であります、よく人の込み合ふところで急に顔が赤くなつたり氣分が惡くなつて倒れたりすることがあります、こんな場合には直に病人を涼しい風通しのよいところを選んで、枕をあてがつて頭を高く保たせ、衣類をといて呼吸を樂にし、顔、頬、心臟部などに氷又は水で冷します、それから覺醒を促すために香水又は酢のやうな刺戟性のものを鼻の先に持つて行つて嗅がせたり、足の裏や胸部をブラッシで擦つてやるのもよい方法です、そして病人が氣がついたやうでしたら赤酒かブランデーなどを與へます

風味豐かな　トマト料理三つ

◆ベークト・トマトース　トマトを蔕のところから皮の表面に孔をあけないやうに注意して中味をくりぬき、中身は捨てないでおきます、ブレッド、クラムス（パンを碎いたもの）又は魚を茹でてほぐしたものに玉葱の小さく刻んだものを混ぜ合せ、これをトマトのくりぬいた中につめ中位の火加減で天火に入れて燒きます、二十分乃至三十分もたてば恰度燒加減でせう、これに用ふる魚は鰺でも鱈でも何でもよろしいのです

◆トマトのバター燒　トマトの皮の上から熱湯をかけて皮を剝き、三四分の厚さに輪切りにして鹽胡椒をして暫くおきます　フライパンにバターをとかしトマトをいためて熱いうちに頂きます

◆スキヤロップト、ライス、エンド、トマトース

▲材料（五人前）
御飯　コップ　三杯
鹽　少々
トマト（刻んだもの）コップ四分の一
水コップ　四分の一
バター大匙　三杯

トマトは熱湯をかけ皮をむいて薄く切つておきます、器にバターを敷き御飯をうすく平に入れその上にトマトを少し重ねます、トマトの上には所々にバタを少しづゝ點々を打ちます、この上に御飯、その上に又トマトといふ風に交互に重ねて一番上が御飯になるやうにします、一番上の御飯に鹽をふりかけ、御飯がひたひたになる位まで水を入れ中位の火加減の天火に入れて約四十分間燒きますと、御飯の水氣が吸ひとられて美味しいトマトの味がつきます、若し御飯が軟かい時には水をひかへます

夏の美髮と衛生
艶を美しくする　髮の洗ひ方

夏は埃や汗のために、お髮は殊に汚れが激しくなりますから、手まめに御自身で手入れをなさることが大切であります

いくら美しく結ひ上げても、そばへよつて見て汗臭いようでは何にもなりません。分泌物の多い夏は洗髮も他の時期の倍位行ひます

洗髮の回數は、普通には一ヶ月二回が適度ですが、夏は三回、少ない人でも三週間に一度は洗はなければなりません。

洗髮の時は、豫め二三時間前に純植物性のメヌマポマードを、よく頭皮に沁み込ませて置き、比較的熱めのお湯ですゝいで上等な石鹸か何かで洗つて微溫湯ですゝぎ、一番後でまた水ですゝぎます。秋の拔毛の原因の半分は、夏の不手入れから起つてゐます。すゝいだら、よく乾かします。乾いたら再びメヌマポマードをつけて櫛で梳きますと、毛も揃ひ、艶も見違へるように美しくなります。

それから、拔毛の豫防には、四季を通して毛髮の手入れが肝要であります

卽ち、朝夕メヌマポマードを手掌に擦り込み頭皮に萬べんなく浸透させて絶えず櫛を入れて頭の肌地に刺戟と榮養とを與へて置きますと、常に艶々した美髮を誇ることが出來ます。

髮を解かずに簡便に手入れをするにはヘヤーブラシにメヌマポマードの適當量を伸ばして髮容を輕く撫でつけますと、後れ毛の亂れを押へて、いつも淸新の感じに滿ちた水々しい髮容美が保てます。

滿日各地版

馬賊にみる新傾向 例年になく勢力を增し しかも一般に世智辛い

【長春】北滿の大平原は見渡す限り高粱の林?といつた形容そのもの、如く繁茂して穗は秋の實りへと急いでゐる、毎年高粱の繁茂と馬賊の活動とは相並行してゐるが本年の馬賊は例年に見ないほどその勢力を增大して支那官兵の討伐も殆ど手足が出ない狀態である、第一討伐資も持合せがないらしい長春を中心とした馬賊の遊動は南滿線公、嶺から長春までの間が一番盛んらしいが奉天、吉林兩省の境界線たる范家屯附近が矢張彼等の巢として最も適してゐるようだ

昔の馬賊は夕方か朝がその活動時間であつたけれど此頃は四六時中殆んど隨所に出沒して而かもつまらん貧乏人までも襲ふ程世智辛くなつてゐる、矢張り不景氣が彼等を斯うさせたのであらうと思はる、然し眞晝に高粱畑の中に――壕を掘つてアンペラを敷き阿片をのみながら待つてはいへ――風が通らずトテモの暑さである然し拳銃や拳銃を枕に午睡する彼等も見張りだけは要所々々に二三人宛立番させてゐるようだ

斯うした生活が九月末から十月上旬の高粱刈取期まで續くことになつてゐる、高粱の收穫期になると頭目の命令で各自連絡をとりながら長春、吉林、哈爾濱、奉天、鐵嶺、開原、四平街といつた風に繁華な市街地へ潜入し兩替屋、質屋、雜貨屋、裝飾品屋といつた比較的現金を取扱ふ店を狙つて仕事にかゝる、市街地の危險は所謂彼等が高粱畑の巢換え後である、然し百姓が不景氣で裕福でない本年の如きは彼等は高粱を利用して出來るだけ市街地に接近してゐるから附屬地の警備は最近最も嚴重を極めて來た

賊が附屬地内を物色して狙ふのも或は無理のないことかも知れぬ、而して人質拉去は賊にとつて唯一の財產でありまた確實なる金であるから最近の馬賊で要求金高の大小に拘らず人質を連れてない團體は恐らく一つもないやうである、その人質も連れられてゐる間は虐待こそすれ決して殺すものではないそれは賊にとつて最も信用を失墜する原因となるからである――斯ういつた亂暴な賊團に拉去された人質はあきらめて貰ひ受けに行かなくなるだから馬賊も人質といふ商品だけは殺さないで金になるまでは連れて歩くものである

部落の豪農を襲ふときでも屋内から應戰して抵抗した場合は怨みに持つて一家鏖殺などの慘虐を演ずるが無抵抗で賊の顏さへ見なければ人質や金品は強奪しても殺すのではない、これは警官と賊の相討ちで奇聞だが長春には二つの悲壯な相討ちが殘されてゐる

一つは私服刑事と馬賊、一つは制服警官と不逞鮮人、前者は夏の夜の公園内後者は鮮人家屋の玄關々だが公園の方は保安取締刑事が園内の吾妻家に腰掛け二三の女連れと一盃を傾けてゐるとき、ニヨッコリ暗から飛出した馬賊に拳銃を突きつけられ金の提供を迫られた勿論刑事とは思つてない、女や他の人は悲鳴を擧げて逃走したが刑事は腰間の拳銃を拔き出さんと右手を後ろにやつた瞬間、賊から腹部に一彈を浴せかけられたと同時に拔出した拳銃はこの野郎と發射された幸ひ賊の頭部に命中したゝめ即死したが刑事も腸を寸斷されたので即死同樣であつた、拳銃は賊の射つた瞬間に刑事も賊を射つて見事な相討ちとなつた、不逞鮮人も玄關先で警官を射殺したが警官は倒れる前の瞬間に無意識に射つた彈丸が鮮人の顏面から後頭部へ見事に射貫いて即死、倒れたのは兩者とも同時だつたといふそれ程鮮かな相討ちだつたそうだが

滿州外の警察官の勤務といふものは大きな危險が伴ふものである殊に馬賊の最活動期に入つた昨今は治安の維持に官憲の威信に終夜の密行警戒であるが一般居住者は警官の上に幸あれと祈ると共に不眠不休のその勞苦に心からの感謝の意を捧げてゐる

范家屯附近に馬賊團横行 一日に三ケ所を襲ふ

【長春】范家屯附近に於ける馬賊は依然として遊動を續け附近居住民を脅かしつゝあるが范家屯支那町高永富を人質として拉致した頭目天新の率ゆる一團はその後八大泉眼北方を徘徊し十日午前六時東八大泉眼高某方(范家屯東北四支里)に侵入主人を人質として拉去更に同家のモーゼル拳銃一挺を強奪の上北方に向け逃走、また十日午後七時頃には范家屯南方八支里石大壕の西方(一支里半)楡樹林農隱振江方に頭目黑虎の率ゆる十二名の賊團が現れ食事を強要し翌早朝東南の高粱畑に姿を消したが彼等の一團は放牛溝より拉致して來てゐた人質孟某二名(父子)孫某一名を縛りに毆打してゐたといふ更に十日午後九時頃は大屯驛東方二支里劉馬架農孫國太(六三)方の土塀を乗越へて十五六名の馬賊が侵入主人及その家族三名に銃創を負はせ同家の二男を人質として拉致しモーゼル拳銃一挺を強奪逃走したといふ

開原縣の警戒 九時後は消燈

【鐵嶺】開原縣政府は夏季特別警戒の爲め去る九日より公安隊迫擊砲隊を督勵して城壁の周圍を警戒し通行人に對しては一々身體檢査を行ひ午後九時以後は一切の點燈を許さず居住民の外出通行を嚴禁し殆ど半戒嚴令の觀があると

軍服の馬賊

【公主嶺】郭家店西方十二支里の部落居住農花相亭外五名は同地小妻家店を通過の際前面に現はれた軍服着用の五名の馬賊は拳銃を突付け威嚇所持の金品を強奪逃走した

十八名の馬賊

【營口】營口縣公安局第七區分局管内尹家堡豪農尹殿甲方に去る八日午前一時頃十七八名の馬賊襲來し馬匹卅二頭及馬匹看視人王守訓、王秀抓、趙連芳、王玉山の四名を拿去したが賊の行方は今に不明である、又同日午前一時ごろ祝家屯居住の梅慶元方に七八名の馬賊侵入し梅慶元を人質として拉去したが梅は極貧者にして身代金を出し得る身分のものにあらざるも同人が銃器の修繕に堪能なるを知りて賊等の銃器修繕に使用するため拉去したものであらうと

大石橋にも

【大石橋】八月十二日午前九時當大石橋驛南方二キロ拉々山保線丁場附近に拳銃所持二人組の馬賊現はれ線路修理中の日本人某の時計を強奪し南方に向け逃走したが同附近に多數の賊團潜入しゐる形跡ありとの情報に直に猪苗代署長は當非番員を總動員し時を移さず搜査警戒中

娘を人質に

【開原】十日午前五時ごろ昌圖縣亮中橋張某方に頭目不明の匪賊約廿名が闖入し長女某(二)を人質として拉去したまた十一日午後二時ごろ開原附屬地南方約五支里の瓜畑中を長銃携帶の五名組匪賊が徘徊せしことを聞知したので開原警察署にては目下警戒中である

公安隊員駐屯

【公主嶺】公主嶺警察管内郭家店支那街居住の有力者は匪賊橫行の昨今之が警備のため同所紅房子附近に公安隊派遣に關し梨樹縣知事に申請中の處今回其許可を得第三區警より選拔の壯丁五十名を東興湧燒鍋内に駐屯せしむることになつた

長春の自動式電話 九月一日から開通豫定の電話室內部

マラソン選手本溪湖通過

奉天東京間二千哩走破マラソンの日大生曾根、國澤兩君は十二日本溪湖を元氣で通過した、寫眞は本社支局前に着いた國澤(向つて右)曾根(同左)の兩君

吉林の監獄 (2)

野蠻國以外にはない 慘酷極まる私刑拷問

吉林 高眞言

滿蒙時代の遺物たる連坐法が支那の吉林には尚行はれると云へば苟くも人權と自由を惜る現代人は恐らく想像も出來ぬ野蠻的刑罰が實際行はれて居るから驚く、父の罪で子が拘引され、子の罪で父が、兄が弟の罪で、弟が兄の罪で夫の罪で妻が遠慮なく引張られるのである斯る暗黑法制の下で生存する支那の民衆こそ憐れである、若し治外法權が撤廢されたら外國人が此の迷惑な法律によつて生命財產が魚肉にされる筈である、現に數百名の朝鮮人と無數のロシア人は此の惡法に呻吟しつゝあるのである

◇

米國になほ黑人に對する特殊の場合に私刑があり或る犯罪に對する拷問は他の國にもあると聞いたが現在吉林で行はれてゐる拷問と私刑は誠に言語に絕する、今拷問の種類と私刑の實際を瞥見しやう

1、吊上掛 これは兩拇指を縛て結び兩足を結び棍杆を入れて上に掛るのである

2、剝肋 これは硝子の破片を以て脇の下を滅茶苦茶に切る事である

3、壓槓子 これは兩下腿を堅く縛し其の間に槓杆を入れて一人で壓すのを一人壓槓子と云ひ二人四人八人等壓するにより夫々名稱が付せられる、骨折は此の刑罰に依り屢々ある

4、釘針 これは手足爪の下に針や釘を打つことである

5、跪鎖子跪碗屑子 これは鐵鎖の上に裸かで跪坐せしめたり磁器の破片の上に跪坐せしむことである

6、灌小油、灌辣椒水 之れは四肢を堅縛し板上仰臥せしめ石油や唐辛子水を鼻に注ぐことである

7、綿棒子打睾丸 之れは綿を固く棒狀先に束んで睾丸を強打するので被刑者は人事不省に陷ることは勿論精神の異常を生じたり依て死の因となるもの稀ではない

8、猪鬃捻子 これは豚の硬毛で陰莖の局部に挿入することである

9、上架子 これは手の拇指を結び兩下肢と一緒に縛つて兩脇下に天秤棒を挾み膝下に倚天秤棒を入れて吊上げて置いて搖るである

10、抽鞭子 これは全身裸の儘兩手を縛り天井へ懸け兩足を橙子の上に立たせ縛り付けて革鞭を以て打つことである

11、手板子 これは兩手を橙子の上に縛り付け其の掌を棒で強く敲くのである

12、擧杖稭 これは高粱の稈束を兩手に擧げしめて身動によつて革鞭を以て打つこと

13、烙火鉗子 これは鉗子を火で赤く燒いて全身を灼るのである

◇

以上の如き慘酷極まる野蠻的の拷問私刑は野蠻國以外にはない筈である之れ等が無罪の良民から金を絞るため官吏の私慾により盛に行はれてゐる、甚だしきは金のある奴から金を絞るため既捕せる胡匪を使嗾し其云ひ付けに依り共謀罪の土匪と做ひ直それが逮捕されて全財產を絞らして結局は無事に爲るのである兎に角如何なる罪を犯すものも金さへあれば萬能だ最近盤石縣で憲兵隊と縣政府員と衝突して憲兵の拳銃の發射の下に重軽傷者及即死者多數を出したが加害者二人は現場より吉林軍法處に押送せられて來たが巨額の賂物の御陰を以て四年二年の徒刑に處せられたことがある。

◇

元來支那は法律や規則、條則は明確に清記しあるも其の活用實行に付いては我儘勝手の次第換言すれば無法契機たる所謂美名を持する民主團體である斯る暗黑なる司法機關に多數の外國人が安心して生命財產の保護を委せて枕を高くすることが果して出來ようか。

自分の根本方針 たゞ「人の和」 炭礦の新經營方針を 伍堂新部長語る

【撫順】撫順炭礦長伍堂卓雄氏は十一日八時十分着今回の職改へ嵐後初めて來撫非常な多忙な時間を割き十二日午前十一時在撫記者團との會見に大要次の如く語つた

炭礦長、製鐵所長、滿鐵重役の三つを兼ねる自分としては撫順に駐在すると云つても常に茲に居る譯にも行かぬ、原則として一週の内火水木三日間は撫順に金曜鞍山、土月本社で執務したい豫定だ

職名の炭礦部長たると炭礦長たることは敢て問ふ所でないが從前より一層撫順炭礦の經營に大きな力を注ぎ度い決心である、そこで依然たる世界的不況に禍され受難の渦中に喘ぐこの炭界を如何にして切り抜けるか、言を換へて言へばこの未曾有の受難期にある現在炭礦長たる自分の炭礦經營根本方針は何れにあるか、一言にして竭せばその唯一の鍵こそ「人の和」にあると余は斷ずる、職制の如きは從たるものである、何故にこの言をなすか、炭礦三千の邦人從業員及び幾萬の華工が上下相和し各協力背水の陣を敷きこの炭界受難期に善處する時一身同體となつて平時の經濟戰に邁進する時そこに始めて受難の鐵鎖を斷ちきる事が出來る、從つて能率の增進、事故防止、事業費の節減、一般炭礦の題目とする石炭原價の切下げ等々の美果は自ら得らるゝ譯だ、平時たると戰時たるとを問はず最後の勝利をもたらすものは「人の和」以外なにがあらう

◇

懸案の昭和製鋼所設立には内田江口正副總裁とも頗る乘氣だ、その設置候補地も例の新義州、鞍山以外大連、撫順の四が擧げられてゐる同製鋼所と關係深い自分の立場として前記の内どこが最も各種の條件にあてはまるかとは茲で公言し兼れる、その波紋が大きいから但し國策の見地乃至經濟的條件その他を考へ主務省乃至內閣諸公の意見一致を見るも遠くはあるまいからその秋こそ同鋼鐵所も在滿邦人は勿論國民の希望に副ひ得ると想ふ

◇

現滿鐵重役中には巷間傳へられる如き第二次整理の如きは差當り考へてない事は事實だ、自分は敢て茲に差當りといふ、滿鐵如何に大なりとは謂へ一營利會社たる以上今後の經濟界の動きにつれ炭礦鐵道等その他各機關の動き移る實狀に依り現在の陣容と從事員とを以てし人件費等の節約を是以上絕對要するとの結論に再び到達した時は論外だ、今回の異動整理の幕が何々理事であるとか震源地は誰であるとか云ふ事は當つてない、軍部の如きは如何に成績優秀な者でも時期が來れば自ら後進の爲道を拓き自ら勇退する是は民間會社も同轍だ、新陳代謝それは社會進化の道程としてやむを得ない、オイルセール工場の主產物たる重油から含有率の多い燈油及びガソリン等の輕質油を分離精製する事は同方面擔當專門家多年の研究に依り工業的にも頗る有望なりとの結論に既に到達してゐるので自分の考へとしては右輕質油分離の工場を增設同工業の一大飛躍を決行し度い案は持つてゐる、斯くする事に依つて重油自體はより一層需用者側の注文通の品質となり一方販路頗る廣く且つ重油よりも幾倍高價な輕質油が得られる事は一擧兩得であり撫順の生める化學工業を益々有利ならしむるものであるから

因に同理事は十三日十七時五十五分發にて赴鞍した

商務會兌換券

【鐵嶺】鐵嶺縣商務會計畫の下に既報の如く商界不況打開の對策として二十萬元の兌換券を發行すべく出願中のところ此程認可があつたので即時緊興機に命じ目下製造中である該兌換券は商務會に準備金もあり十錢二十錢五十錢一圓五圓の五種であると

日支對抗競技

【鐵嶺】鐵嶺四公陸上競技に於て豫想外の慘敗を嘗た々鐵嶺軍に對し昨年第一回の對抗戰に於て脆くも敗れた支那側青年會陸上競技部は昨年の雪辱を爲すは此機にありと頻りに挑戰して來るので來る二十三日の日曜日に全鐵嶺日支對抗競技大會を開催することゝなつた

夜盜虫の被害

【金州】增田民政署長は十一日撫順青柳殖產係主任及び島倉技手を伴ひ馬家屯會楊家屯與家屯に到り猛烈な勢ひを以て金州管內の粟といふ粟を喰ひ荒して全滅に近い被害を與へんとしてゐる夜盜虫の發生狀態並に被害狀態を視察した

沿線往來

▲檜岡茂氏(新任長春地方事務所長)十二日新任挨拶のため范家屯へ同日歸長
▲長谷部少將(新任長春駐劄第三旅團長)十五日着任の筈
▲川崎前地方事務所長 十三日家族同伴離開
▲小川哲之氏(前開原用度分所主任)十四日開原發南下
▲河本大次郎氏(遼陽憲兵分隊長)は十二日遼陽各所歷訪着任挨拶
▲中村殷次氏(煙臺驛長)十一日挨拶のため遼陽へ
▲多門第二師團長 十二日長春へ
▲濱本喜三郎氏(步兵大佐新任遼陽步兵第十六聯隊長)十四日着任の筈
▲齋藤前公主嶺獨立守備隊參謀 十六日公主嶺出發の筈
▲樋口少佐 十五日公主嶺着任の筈
▲山岸榮氏(前兵器部出張所長)明十五日午前十時半列車にて鐵嶺發赴任
▲寺井武氏 家族同伴十二日鐵嶺發新任地大石橋へ
▲柿爺努氏(新任兵器部出張所長)二十五日着任の筈
▲王家楨氏(國民政府外交部次長)赴歐の途十一日長春着同夜ハルビンへ

足を愛せよ
水虫絶やせ
壓倒的効果
殺菌力の強い滲透性に富む
爽快なる液劑
暑さにつれて汗のためミズムシマタグサレが出來ます今日まで此の方面の治療藥なく永年苦んだ人達もボンホリンの使用によつて極めて短時日に奏効し得て非常に喜ばれて居ます
水虫(マタグサレ)に
ボンホリン
海上生活に多い水虫にボンホリン
こゑかぶれにボンホリン
耕農家の常備藥ボンホリン
靴履きに起り易い水虫にボンホリン
運動家にボンホリン
踊り子の足にボンホリン
ボンホリン
汗疱の異名集
みづむし またぐされ あなまたぐされ あなまた ゆびまたぐされ こゑまけ こやしまけ こゑかぶれ みづぐされ みづまけ みづくされ
みづかぶれ みづたむし みづぐび みづまめ みづがさ みづたゞれ つゆかぶれ かいかいむし はいむし 地むし くつむし
ひむし にがむし ひかげむし あまむし つちむし ちゝむし ざくろ いぎれ あぐち がりがり
こんしやば がにまた かゆがり ごむ しみぐひ そぶ もこぐされ またやけ あしくづれ ゆびし
等何れも水虫(汗疱)の方言です
ボンホリンの偉力
一日一回―それ以上は無駄です!お湯上りに患部に塗布して下さい。温感につれて増す痛痒い感じは拭ふがやうに去つてジメジメした患部がきれいに乾燥し、剝がれゆく病菌皮の下から健康皮が層をなして新生し輕きは數日重症でも極めて短時日に奏効します
全國至る處の藥店にあり
包裝 定價
一〇c.c. 四十錢
二五c.c. 六十錢
一〇〇c.c. 一円五十錢
五〇〇c.c. 五円
ボンホリンは水虫の外
頑癬(たむし)
白癬(しらくも)
雀斑(なまず)
にも奏効顯著です
發賣元
株式會社 塩野義商店
本社 大阪市東區道修町三丁目 ● 東京支店 東京市日本橋區伊勢町

曳く者、押すもの 全身に汗々々

烈日の下に働く人々の姿 (A)

酷暑もいよ／＼頂點を衝いた、やけつくやうな炎熱を征服して烈日の下に働く人々の姿はなんと雄々しくも尊いものよ、額に汗して否全身ビショぬれになつて働け！「稼ぐに追つく貧乏」のあるかなきかを詮議する前に働くものは幸ひであることを識れ！カメラを通して映じた生活第一線の闘士たちは自ら汗するもの、歓喜そのもの、姿ではないか

◇　◇　◇

使ひふるした四輪車に組立てられたモダン屋臺「コールドバナナ」の掛ビラが踊へる。先を曳く小孩も後を押す男も全身ビッショ濡れだ、一杯三錢五錢の氷水にもこの人たちの汗と熱とが盛られてゐるのだ――隣摩町でうつす――

正宗の名作(？)を種に 三萬圓の債權横領

年寄りらしい騙し文句で 老衰爺さんから捲き揚ぐ

五郎正宗作、楠正成佩用の鉢割と稱する骨董品を種に三萬圓の詐欺を働かんとした事件が發覺した、關東廳刑事課では十二日午前九時ころ市内加賀町三十八、家屋管理業若田久榮(六[illegible])を引致し、嚴重取調中であるが

午後 に至り私文書僞造行使詐欺罪の嫌疑で、同人を大連署に移送留置した、若田は親戚に當る岩田トヨなる者の家屋の管理を業としてゐるものであるが、約三十年間の知己である市内西公園町二〇五金貸業今井助次郎(七[illegible])が去る七月三十日腸炎で大連病院へ入院したところ、今井には子供がなく、娘の婚家先なる撫順居住總浦光男(三[illegible])が唯一の孫であるが、今井の手許を離れてゐるため思ふやうに頼りにならぬところから、今井は若田に對し

自己 が有する債權約三萬圓の中濱速町貴金屬商その他三件の未收債權取立を委任したが、若田は今井が老衰の上に重病で意識も明瞭でないのを奇貨として、證文に債權讓渡書全部と實印との交付を受け、これを利用して本月七日今井の債權全部を自己に讓り渡した旨の讓渡證書を造り、今井に對しては「後生の冥福を祈るために神社に献品するがよい、それには私が持つてゐる五郎正宗作、楠正成公佩用の由緒ある鉢割を貴方に

献上 するからこれを大連神社に奉納したがよい」として、意識朦朧たる今井を巧に騙り、三萬圓の債權を無斷で詐欺横領せんとしたものと云はれてゐる

男女十九チーム 參加し爭覇

來る十六日奉天で開催する 第二回體育ボール大會

昨年滿洲最初の試みとして開催した本社主催滿鐵運動會主管の第一回滿鐵體育ボール大會は非常な盛會であつたが本年も來る十六日午前九時より奉天國際運動場に於て第二回滿鐵體育ボール大會を開催することは既報の如くであるが、十日締切の結果、男子組十七チーム、女子組二チームの參加を見た組合せは當日運動場にて抽籤

男子之部

▲遼陽驛(監督)田中(選手)福澤、田代、佐伯、加藤、南川、山下、上山、武田、吉本、川野、渡邊、田中

▲奉天彌生小學校(監督)松尾(選手)黒田、道永、阿部、小井澤、松尾、溝口、森、有藤、神、矢野、明賀、若林

▲販賣部庶務課 原田、谷口、江口、中村、久保、古賀、小寺、西尾、戸川、堀江、松井、宮本

▲大山採炭所 久保、内、[illegible]田、植田、瀬戸、川村、小關、岩本、大木、多田、井手、他村

▲撫順庶務課 宗、遠藤、西村、池口、桝本、光安、永瀬、古賀、竹内、宮崎、佐々木、宮崎(良)

▲楊柏堡採炭所 前田、片岡、川[illegible]、西、關屋、森綾部、松崎、藤井、田所、中島、池田、矢崎

▲古城子採炭所 横山、鎌田、乘重、黒澤、竹部、福久、笹岡、濱田、古川、鈴岡

▲老虎臺採炭所 田中、藤富、森澤村、甲上、大石、石田、平野、入倉、三宅、有富、大家、足立

▲第二埠頭 原、田中、松崎、工藤、眞田、鈴木、佐藤、角田、岩本、前田、光石、島田

▲大石橋機關區A組(監督)大村(選手)大村、津田、森永、大塚、加藤、森田、古賀、矢永、福田、山手、本田、庄垣内

▲大石橋機關區B組(監督)池永(選手)山田、松永、木谷、重久、庄垣内、橋本、一ノ瀬、今井、伊藤

▲地方部獸疫研究所 平田、梅津、持田、大森、永井、高橋、山本、池田、氏家、岩下、土妻、野間

▲鞍山製鐵所庶務課 竹内、柳田、吉村、片山、中野、米倉、中田、大塚、石丸、平島、佐藤、岸本

▲鞍山製鐵所製造課チーム 齋藤、尾崎、西内、木村、西村、中原、野呂、堂坂、石谷、乘水、伊藤、小畑

▲鞍山製鐵所工作課 前山、三谷、時枝、藤井、馬場、加藤、上野、永田、益山、田中、段野、小山田

▲綠友會經理部(監督)[illegible]井(選手)沖原、望月、飯野、中原、山尾、藤堂、齋藤、前川、高江、木部、杉本、山下

▲開原驛(監督)熊澤(選手)酒井、坂口、西海、山崎、佐藤、鈴木、井上、熊澤、濱田、川上、大川、口、城野

女子之部

▲總務部文書課 草刈、田代、山下、千田、山田、本田、福田、綾部、中野、沖原、安藤

▲炭礦部庶務課 新郷、村上、宮津、新郷、濱洲、福山、今井、福山、今井、秋山、有吉、上田

素晴しい性能の 佛國の豆飛行機

豆戰鬪艦の向ふを張る

【パリー十一日發】フランス政府は豆飛行艇ゼディエ第七號を建造し過般來試驗飛行を行つた結果成績極めて上々なので十一日フランス海軍航空隊に正式編入された、之は時速六十哩、操縦士一人乘込めば後は自動裝置で飛行し一噸半の爆彈を積載する事が出來爆撃機と同じ快速振りと輕快さを有してゐる、倘着陸には空氣を充塡した管掌機が付けてあるので地上勤務員の手を借る必要がなくドイツの豆戰鬪艦の向ふを張る偉大なる發明と言はる、フランスはアフリカ植民地への郵便飛行に使用するのだと稱してゐる

パ機の使用を禁止

【立川十二日發】パングボーン機は立川飛行場に抑留されてゐるが十一日午後突然アッシュ、エヴァンスの兩氏が立川に來り機體の手入れをなし之を使用せんとしたので石田飛行場長は驚いて之が使用を禁止したが事件の解決せぬ前に然も他の者が太平洋横斷準備に着手する等以ての外だと石田飛行場長は憤慨してゐる

リ機との無電連絡は不可能

【落石十三日發】リンデー機はノーム出發後同機と無線連絡を取るために落石局はセントポール局を經てノームに滯在中のリンデー機に對して無線のテストを要求したが十二日夜左の如く回答があつた リンデー機の無線設備は受信には直流蓄電池を有するも發信用には機に取付けた小いプロペラーを風の抵抗によつて廻轉し發電する發動機を使用する爲め飛行中でなければ發信出來ぬからノーム滯在中はテストは不可能である、又リンデイ機がワシントンよりノームまで地上との連絡に使用したる九百米の波長での通信距離は百哩内外である

この回答により落石局ではリンデー機がノーム出發後同機より直接受信する事は困難なりと觀てカムチャッカ附近に出動の船舶より機影見えたの報告によつてリンデー機の消息を知るべく手配してゐる

天候恢復次第 リ大佐機飛ぶ

【ノーム十二日發】一夜の休養を執つたリ大佐夫妻は天候恢復次第十三日朝カラギンスキーへ飛び度い希望を有してゐる

羽田飛行場

【東京十二日發】國際的空の港として新しい設備を整へた羽田の東京飛行場は愈々此程完成したので從來立川の陸軍飛行場を借用して旅客や郵便物を運んでゐた日本空輸會社の營業所や東京飛行場事務所等は開場式に先立ち二十五日全部移轉し同日朝七時半發大阪行下り一號便から羽田飛行場より出發する事となつた

ノ號愈々壯途へ

機關部の修理も完成

【ノーチラス號にてウイルキンス大尉十一日發】グリニッチ標準時十日午後五時半トロムセーを發し、スピッツベルゲンに向つたノーチラス號は出發後エンヂン部に故障を起したが修理を完了し目下スクエル・ベーに碇泊中である、はじめトロムセー出發後二時間にしてノ號は電池に充電のため停艦したところ摥抵抗部が燃え切つてゐるのを發見、直にこれを取換へた、然るに左舷のエンヂンに故障起り終夜修理するも完了せぬので意を決し、右舷のみで航行、スクエル・ベーに九時入港した、十二日早朝には完全に修理を終へ、スピッツベルゲンのアドベント灣に向け壯快な北極探檢の第一際旅に上る豫定である【本社版權所有】

大東京市 産みの惱み

【東京特電十二日發】東京市の隣接八十四ケ村合併問題は十九日市參事會で臨時市部擴張部が設置されて愈々問題は具體的性質を帶びて來たが合併問題の最難關は財政問題で東京市の昭和六年度豫算總額は各區の豫算を合せて二億二千八百四十九萬圓に對して隣接八十四ケ村豫算總額は二千六百三十八萬圓であるから合併後の大東京の豫算は約一割強の財計を増加するに過ぎず大東京出現の曉には市税に於て約五割増加を來し東京市民の負擔額は四圓一錢二厘を減ずるに反し隣接町村民は二圓八十五錢五厘を増す事になるので此點は合併問題の重大論點となり或は其の實現が困難となるべく觀られてゐる

水責め、火責めに 漢口大混亂

浸水區域から發火し 數百戶燒失、十數名燒死す

【漢口十三日發】今曉支那街浸水區域から發火し數百戶を燒失したが、七尺餘の水中の事とて消防不可能で逃場を失つたもの十數名燒死し水責、火責の慘狀に大混亂を呈してゐる、支那當局は共產黨の放火と稱してゐるが原因不明一方長江の水深五十呎七吋となり一昨日來の暴風雨に堤防は弱つて居り決潰を憂慮されて居る

今が書入れ 暑さに微笑む

氷屋さんの元締め 一日の需要百トン

◇…あつい！あつい！家の中にゐても暑い、木の陰にゐても暑い街を歩いてゐては尙さらだ。自然氷へ飛びついて行きたくなる燒けつくやうな暑さの中で……全てのものがくたびれてうな垂れてゐるなかで、唯「氷」と青で染め拔いた、赤いふちの旗だけが、この炎天をわがもの顏に市內約四百餘軒の氷屋の店頭に飜つてゐる。

◇…ではこれ等の氷屋ではどれ位の氷を使ふか……氷屋の元締大連製氷會社の話によると、現在一日に運び出す氷の量は平均約一百トンで、つまり二萬四千貫程、馬車にこれをつめば一臺約一トンとして百臺はいる勘定、この調子で行けば今月中には七十萬貫以上の氷が出るわけで、先月の需用量五十萬三千貫に比較すると如何に暑いかといふことのバロメーターにもなる。

◇…現在大連製氷では常盤町の第一工場及び信濃町の第二工場だけの製産高ではこの需用を滿たすことが出來ず、柴町の第三工場まで機械を運轉してドシ／＼氷の製造を急いでゐる、そのために職工は勿論事務方面も晝夜ブッ通しの大車輪で氷屋らしくない汗を體一面に浮べてゐるが それでも今が書き入れで……と暑さを喜ぶただ一つの笑ひを汗の中からもらしてゐる。

帝大對實業戰

けふ第一回戰を擧行

帝大對大連實業の第一回戰は愈々十四日午後四時半より實業球場に於て開始されるが、帝大軍は東都六大學リーグ戰に於て他チームより脅威とされて居る高橋投手をいただきその他各高校の一流選手を集め、來連以來當りも漸く本格式になつたので一氣に實業を破つて滿俱に對戰すべき氣概を見せてゐる、又實業軍は明大豫科チーム一蹴の餘勢を以て帝大軍を擊破し強敵臺北交通團チームを邀へんとしつゝあるので必ずや白熱的ゲームとなることと思はれる、尙會員券は特に今回に限りスタンド裏五十錢外野二十錢

競馬新規則 十四日公布

關東廳の競馬施行規則改正案の公布に就ては豫て今秋期競馬會施行前にとて關東廳でも鋭意準備中であつたが十二日長官の決裁を得たので十四日廳令を以て公布することゝなつた、今期競馬會よりいよ／＼複勝式も併用され又福券レース等も改正規則に依つて正式に行はるゝ筈である

『第二の反抗』

三宅やす子作 阿部金剛畫 來る十六日本紙朝刊から連載

本紙朝刊第一面に連載中の中西伊之助氏作「光に立て」は各方面の異常な注目を集め好評裡に來る十五日を以て終結を告げるので十六日より日本文壇の女流作家として名聲のある三宅やす子女史力作の長篇小說「第二の反抗」を連載することになつた、挿繪は三宅やす子女史の愛婿で二科會の新人としてその異色ある作風を以て將來を矚目されてゐる阿部金剛氏の才筆になり、作者と挿畫家のよきコムビネーションは必ずや紙上に麗彩を放ち讀者の期待に添ふものと信ずる。

阿部金剛氏

作者の言葉

近代女性佐枝子は晴かな處女の生活を捨て、彼女の望まない結婚生活にはいつた。第一の反抗がやぶれたからである だがそこに起つたさま／＼の事件は、彼女をそのまゝにおかせたゞらうか。來るべきものは、どんな形で現れたか、作者はしばらく女主人公についていつて見ます。

三宅やす子女史

二重放送

兩頭の赤子生る

上海近郊の陸將生の妻錢氏近頃兩頭の赤子を生んだ。身長三尺許りで上に頭があつて手があるのは當り前だが胴の下に足が無い。お臀の下に今一つ頭がある。其眼光爛々といふから頗る無氣味なものに相違ない。產聲を揚げずピクピクして居たが一時間ばかりで死んだ。或人之れを聞いて貰ひ受けてアルコール漬にしたいと思つてかけつけたが、家人が溺水に捨てゝしまつた。所が此處に生きた雙頭美人がある。

インチキおばけ

此れは天津の話。南市の遊藝場の中で觀せ物になつて居る。其處には頭は人で、からだは蜘蛛といふおばけも居るので、見物人押すな／＼の大盛況であつた。警察で調べて見たら、眞赤な噓で、二人の女兒に一枚の着物を着せ、頸部を強く縛り合せて一人分の手足だけを外に出させたものと分つた。人頭蜘蛛も小兒を人造の蜘蛛のからだの中に入れて頸部で強く縛りつけたものである。子供は頸を縛られて息も出來ない。涙をぽろぽろこぼしてゐる。興行師は拘引され子供は婦女救濟院に送られた。

名優の墓を發く

先年北平東陵の盜掘が大規模に行はれて大問題になつたが、元來盜墓といふ事は支那では珍しくない。生前愛玩した珍寶を同葬するからである。最近、譚鑫培といふ名優の墓が發かれた。北平の西城の戒臺寺といふ有名な寺の附近にある墓だが、警察で調て見ると、鄧といふ盜墓專門の泥棒の業である事が分つた。此男は地老鼠とあだ名されて居つて、一晝夜位は墓穴の中に潜つて居る。方々の大きな墓を荒して居たのだといふ。

佛國で困る華工

歐洲大戰の時フランスに赴いた支那勞働者の中、戰後殘留したのが千人餘り。內四百餘人はフランス女を娶り其子供が六百人餘りも出來た。所が近頃不景氣で失業者多く、支那人が排斥される傾向があるので何れも生活に困つて來た上迫害を受けるので何とか救濟の法を講じて欲しいと陳公使が南京政府に陳情した。

大豆の西洋料理

東支鐵道局では長年の間、大豆を基本材料とする立派な西洋料理をこさへる事を研究して居た。近頃漸く自信を得て[illegible]日三日哈爾濱の東鐵俱樂部で[illegible]した十七皿の料理の中三四[illegible]つたが、あとは魚肉に劣らぬ御馳走だつたといふ。

煙突男ロボット

東京月島の日本信號會社の工場で去月下旬職工四十名を馘首した事から爭議となり目下百五十名の全職工が總同盟援助の下に會社と睨つて居る。七日の朝、高さ三丈の煙突の二丈ばかりの所に赤旗を持つた男が上り赤旗が風にヒラ／＼して居る。スワ煙突男と警官が調べると鉛板で作つた人形だつた。

安樂椅子

本人は理事になれるつもりでゐたの、祝辭さへ述べたものがあつたの、などと十四日着連した滿鐵東京支社の大淵氏については世間では色々の噂をする、然し當の大淵氏は光風霽月たぞその眞當の心持ちを知つて居るものはない。

◇……

「大淵といふ男は妙な男でつむじを曲ると厄介だが、根が一本調子で、變に友達に義理堅い所がある、今度の社員理事だつて本人は毛頭自分が理事になるなんて希望は持つてゐなかつた、なんとかしてこの際山西だけは理事にして置かれば、とこのことにばかり專念して居た程で、山西、竹中の兩君が理事になつた時なんか、心祝の盃を擧げたさうだ」

◇……

「而もかれは此のことを誰れにも言はない、それを知らない奴等は大淵の御機嫌でもとろうつもりで（貰れがならないなんてひどい）といふと、彼れはアハヽ、ヽと笑ふ、何にも云はない、それ程の彼に色をつけて見るのは少し可哀想だ」

◇……

と、これはこの程東京から來たある人の話をそのまゝ。【寫眞は大淵さん】

滿鐵同壽醫院 邦人診療開始

滿鐵醫院分院同壽醫院は從來華人方面の診察治療を主として來たが、最近滿鐵醫院內科外來主任醫として令名のあつた、山口律氏が同院專任院長として就任以來內部諸設備を改善すると共に日本人側の診療にも從事することになつた、倘山口院長は目下論文提出中であるが近く博士號を授與されることに內定したと

豆ゴルフ

本社西部大連支局後援の沙河口納涼園內ベビーゴルフ部では來る十六日午後一時より第二回ゴルフ大會を催すことゝなつた今回は特に一人二回ゲームで婦人は十點のハンデキャップをつける

松林校舞踊の夕

大連松林小學校保護者會では十四日午後七時から舞踊の夕を開催するが當夜はレコードコンサート、舞踊講演等があると入場無料

曙の鐘 (17)

倉田潮　淺枝次朗畫

闇の抱擁（二）

眞夜中だつた。たえ子はそつと己の部屋から庭へ忍び出た。廣い庭はげきとして、霧を含んだ闇の中に隠されてゐた。泉の呟き――それをのぞいて、他の一さいの物音は死にたえて、しかも其のたゞ一つの泉の音が夜の寂しさをかへつて深めてゐるのだつた。

さは云へ、たえ子は少しも怖ろしいとは思はなかつた。燃えるやうな熱い胸に苦くつかへる息を時々細息にはき出しながら、そつと森影を傳つて庭の奥へ急いで行つた。

あけみに結婚を斷つた次日、たえ子は屋敷から出たいと云ふことを思ひ切つて申し出たのだつた。しかし、何時まで待つても返事がなく、こちらから催促すると間もなく相談して後縁をきめるからそれまで待つて貰ひたいと云ふ返事だつた。一時も早く春木にあひたいと思つて胸は燃えるばかりだつたが、さう云はれて見ると強て家に歸ることも出來なかつた。が、その後五日にもなるのに、まだ後任が見つかつたと云ふ話は勿論、見つけてゐるやうな噂も耳にしなかつた。しかもたえ子に注がれる見張りの眼は前より一層嚴重になつて來た。彼女は大山の屋敷にとぢこめられたことを知つて、春木にだけでもこのことを相談したいと幾度となく手紙をかいたが、その返事は一度も來なかつた。ところが昨日彼女に好意を持つてゐるよし子といふ仲居が、思ひあぐんでゐるたえ子のもとへ一通の手紙を持つて來た。たえ子はそれを見た時。身をしばる一さいのきづなが斷ち切れたやうな明るい喜びを感じた。手紙の差出人は春木だつた。今夜眞夜中の十二時に、あらゆる危險をさつぱして森のベンチまで忍んで行くから、あなたも萬難をはいしてそこまで出て來てくれとの意味が記されてゐた。

これを見た時、たえ子は自然に身内が顫へ出して止まらなかつた彼女は何んな危險をおかしても森のベンチまで忍んで行かうと決心した。其の夜は鳥渡も眠れなかつた。處女の心に思ひつめた男の面影を抱いて、苦けに寝返りばかり打ちつゞけながら、時刻の來るのを待つてゐたのだつた。

たえ子は闇の中を手さぐりに森のベンチに近づくと、そつと其のあたりをすかして見た。誰もまだ來てゐなかつた。たゞドッ／＼と激しく鼓動する自分の胸の轟きだけが、妙にハッキリ聞えて來る。彼女は咽喉につかへて堅くなつたやうな息をはき出しながら、直また左右を覗つた。墨のやうな闇だつた。その中からそつと、そつと足音が近づいて來る。

「あゝ、嬉しい、さう／＼來てくれた」

さう思ふともうじつとしてゐられなくなつて、ベンチから立ち上りながら驚き物のやうにフラ／＼とその足音の方に歩き出した。と闇の中の足音も安心したやうに彼女に近づいて來る。

たえ子は戀の甘酒に醉つて殆ど夢の中にゐるやうだつた。己の體全部を今は男に投げ與へてやりたいやうな氣持がしてゐた。

突然力強い男の手がしなやかな彼女の手を握りしめ、やさしい強さで身近に引きつけるのだつた。彼女はかすかな驚きの聲をあげながらも、今は恥しさも忘れて、男の腕の中へ己の體を投げこんだ。生温い男の息が彼女の美しい顔をしめらした。夢心地にたえ子は暫くそのまゝそこに立つてゐた。男の身體の中を烈しい音をたてゝ流れる血の音が傳はつて來る。その響きによびさまされたやうに彼女はその時初めて薄く眼を開いた。

同時に失神するほど驚いて、思はず叫び聲をあげた。二三歩退いて、化石したやうにたえ子は突つ立つた。

彼女を抱擁してゐる男は春木ではなく、壯三であつたからだつた

滿日柳壇

「青」　高橋月南選

突然の首の知らせに青くなり　大連　宇都宮鼠

家寶といふ青龍刀自慢なり　大連　寶相

青物の手からくづれる朝の露

青二才知つたかぶりの恥をかき　旅順　猪俣辰雄

青簾卷いて一と目に富士を見せ

青草を礎に殘して水は引き

青嵐ちら／＼葉裏白く見せ　大連　文甲

青春の思ひになやむ若き尼

試膽會意張つた奴が青くなり　大連　冊外

減俸で青葉に鹽の弱りやう

湯上りの姿が見える青簾　大連　水野薫

青白い顔をしてみる一人兒

六文へ百文はづむ青砥宗　大連　林子未

青簾さぐ／＼風は燭をゆすり

青い蚊帳育つ力は梱を蹴る　大連　今中市郎

葉柳の青さが映る金魚鉢

ふと呑んだ飴玉毋を青くさせ　旅順　吉川酔味丸

手古摺す酒亂眞青に醉つてゐる

青物屋きまつて一服してる井戸　大連　稲岡雨蚊

侘住居青磁の茶器が冷めたそう

洒落いふて女房は青い梅を食べ

青くなる方の悉護ふてる

青物が食べたい亭主二日酔

青黛に明石の無地が險しすぎ　旅順　岡野榮丸

米安へ青田も力なく作り

青柳の三筋がもれる四疊半

青物の朝市露も添えて賣り

けふの放送

大連 JQAK　八月十四日

▲午後四時二十分野球連絡放送（實業對帝大第一回戰）
▲午後七時三十分
▲ニュース
▲露語講座「テキスト第十一課」大連商業學校講師グロースマン
▲童話「お地藏様」日本童話聯盟講師萩惣平
▲義太夫「新版歌祭文野崎村の段」大阪彈語り竹本左近
▲尺八都山流本曲（イ）海邊の夕映（二重奏）（ロ）月夜（二重奏）横井登山、鵜田鵬山、濱島滄山、和瀨及山、肥後峰山、指揮草崎圭山
▲中國劇「雪不固」逐鹿倶樂部々員
▲ラヂオ體操
▲料理獻立
▲職業紹介事項
▲天氣豫報

東京 JOAK　八月十四日午後六時三十分

▲趣味講座「鼓の話」藤井安治郎
▲盆踊（一）熊本盆踊（熊本より）熊本市外松尾村有志（二）筑前盆踊（福岡市百々道松原より）福岡縣陣浦村有志（三）江州音頭（大阪より）滋賀縣犬上郡櫻川大龍
▲清元「權八」淸元志壽太夫、同 志壽太夫、三味線同喜久助、上調子何榮治
▲浪花節「赤穗義士 田落」吉田奈良千代